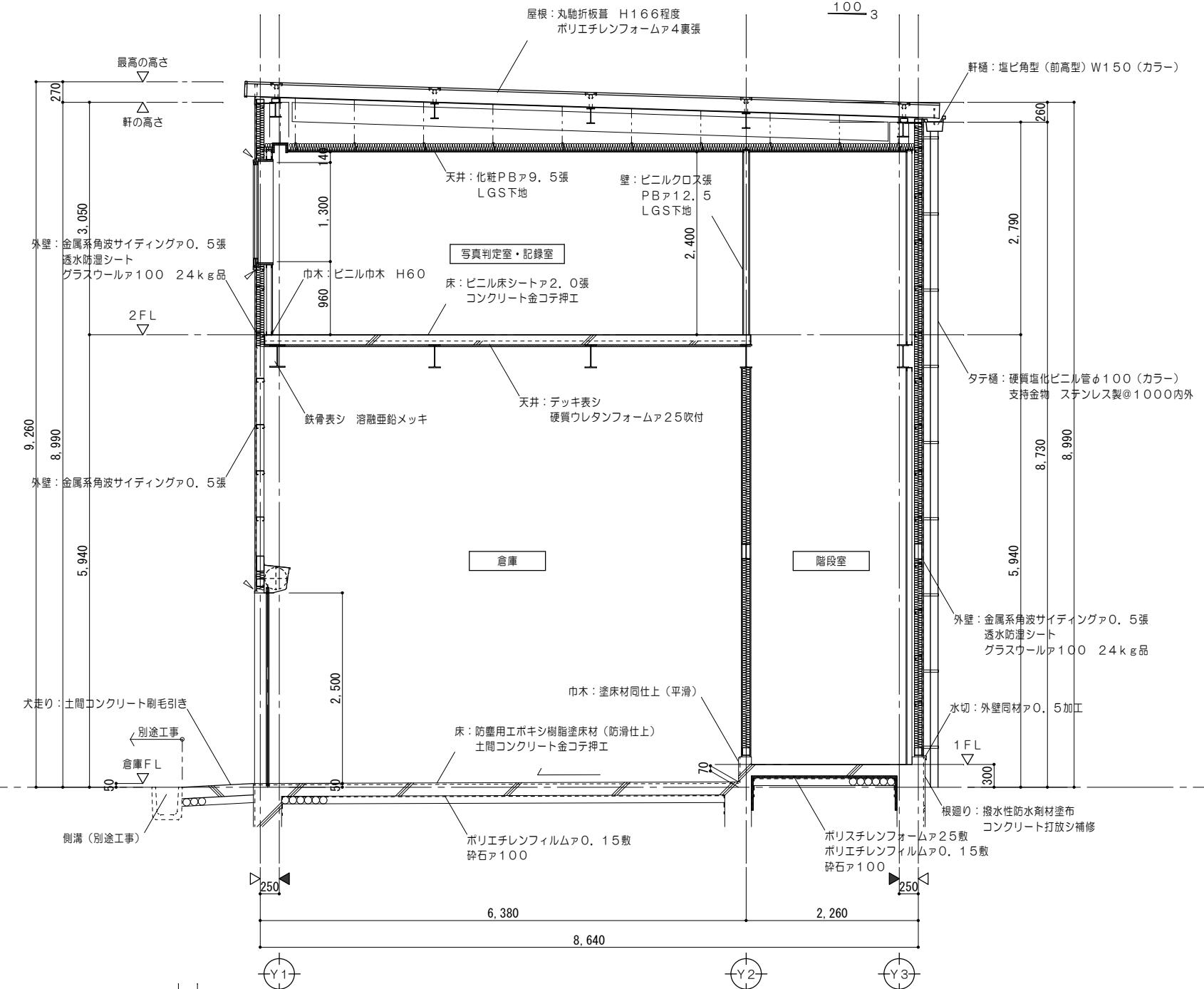


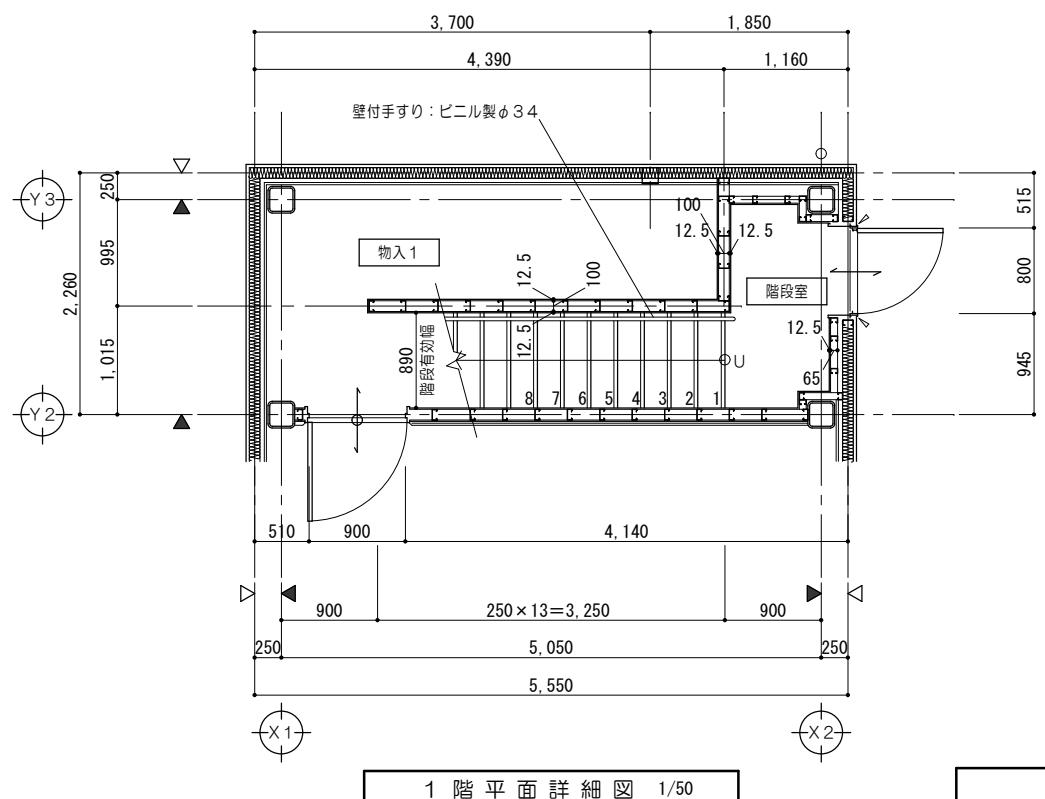
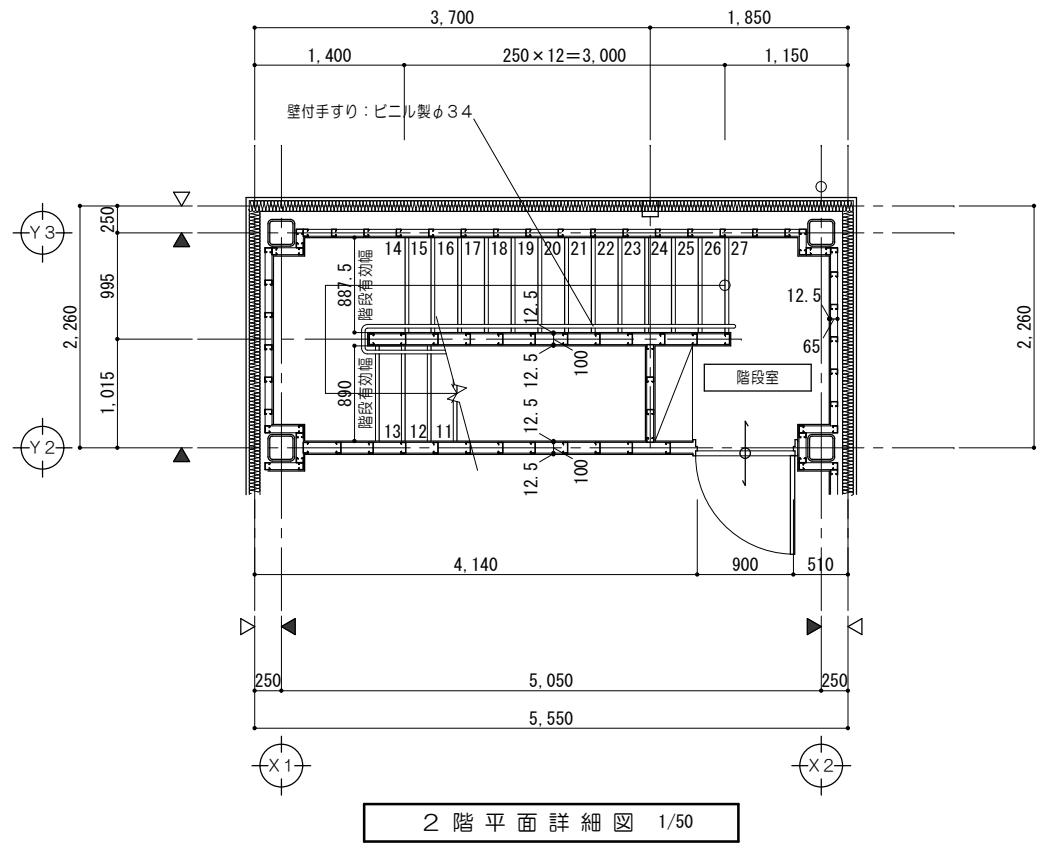
矩計図 1/50

立上り詳細図 1/50



断面詳細図 1/50

凡例	
△	シーリングを示す
△	壁芯を示す
▲	柱芯を示す



凡 例	
↙	シーリングを示す
△	壁芯を示す
▲	柱芯を示す



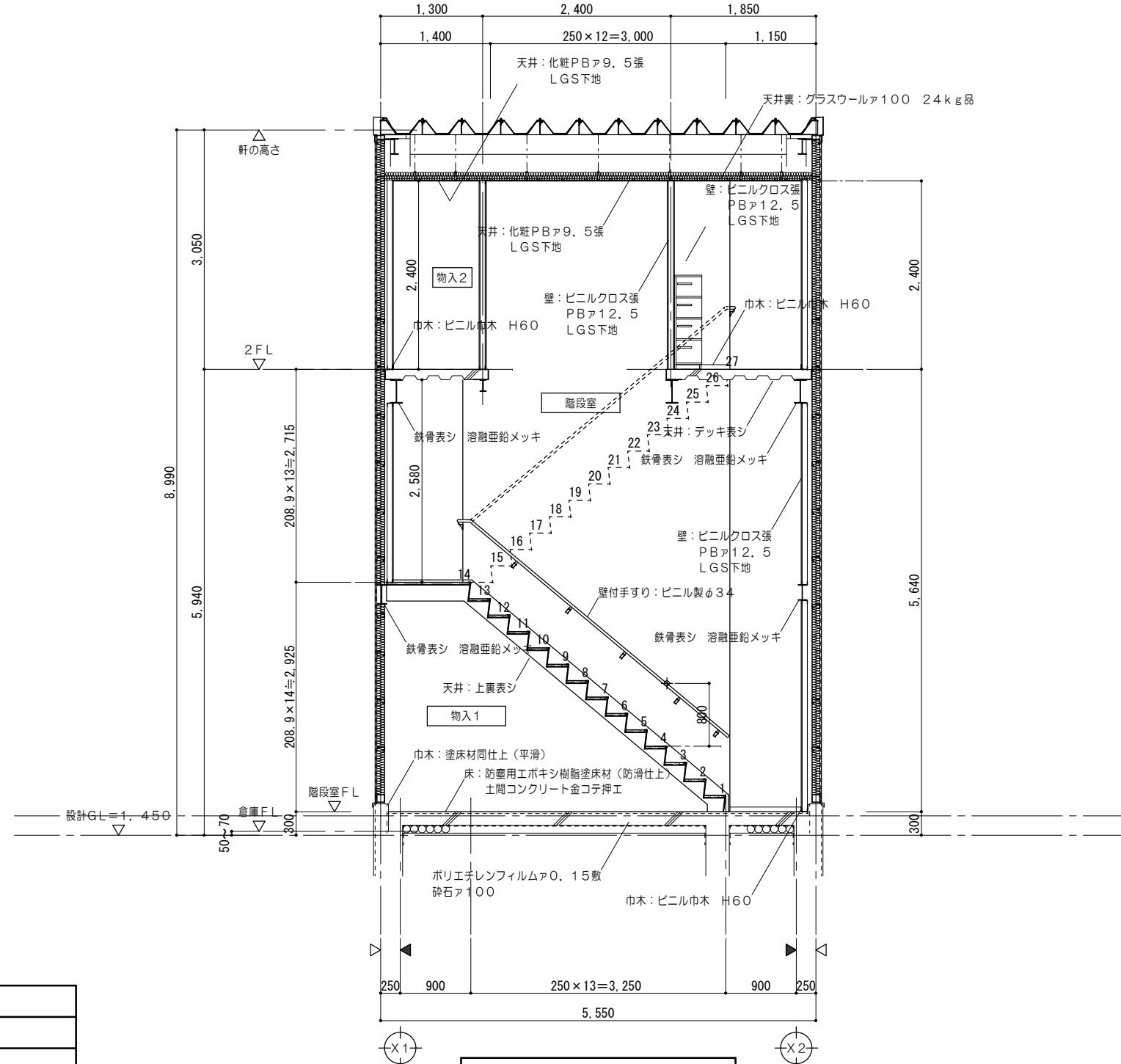
株式会社 前野建築設計  
明建第十一、一級建築士 第220204号、前野、浜野

**手すり詳細図** 1/10

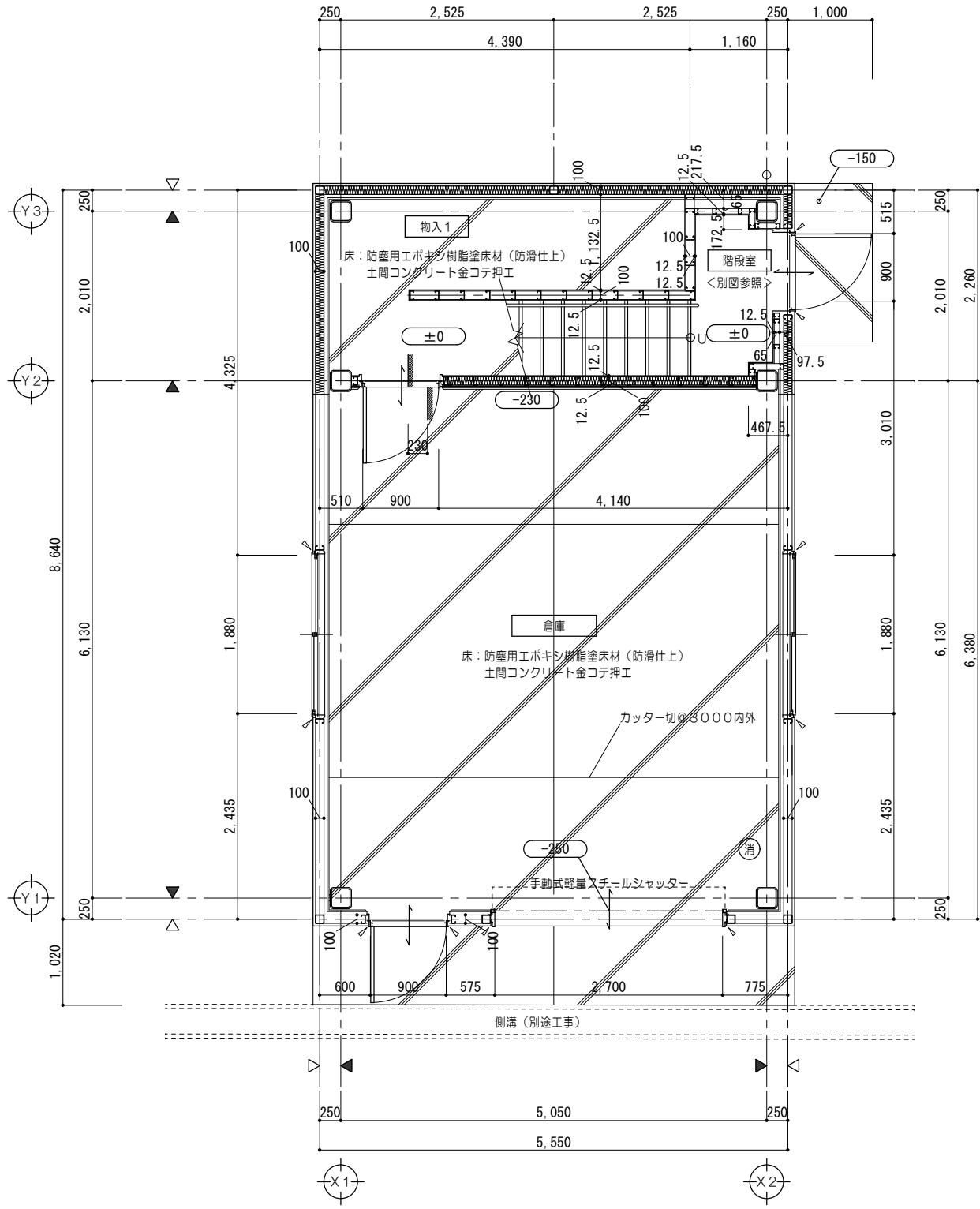
裏補強ST：PL-0.8  
メガナット：ST M8用  
寸切ボルト：ST M8  
壁付手すり：ビニール製Φ34  
ブラケットカバー

踏面：ビニール床シートア2.0張  
モルタル金コテア28  
ワイヤーメッシュ：6Φ100目  
階段滑り止め金具：  
ステンレス製（ゴム入）色分 W35

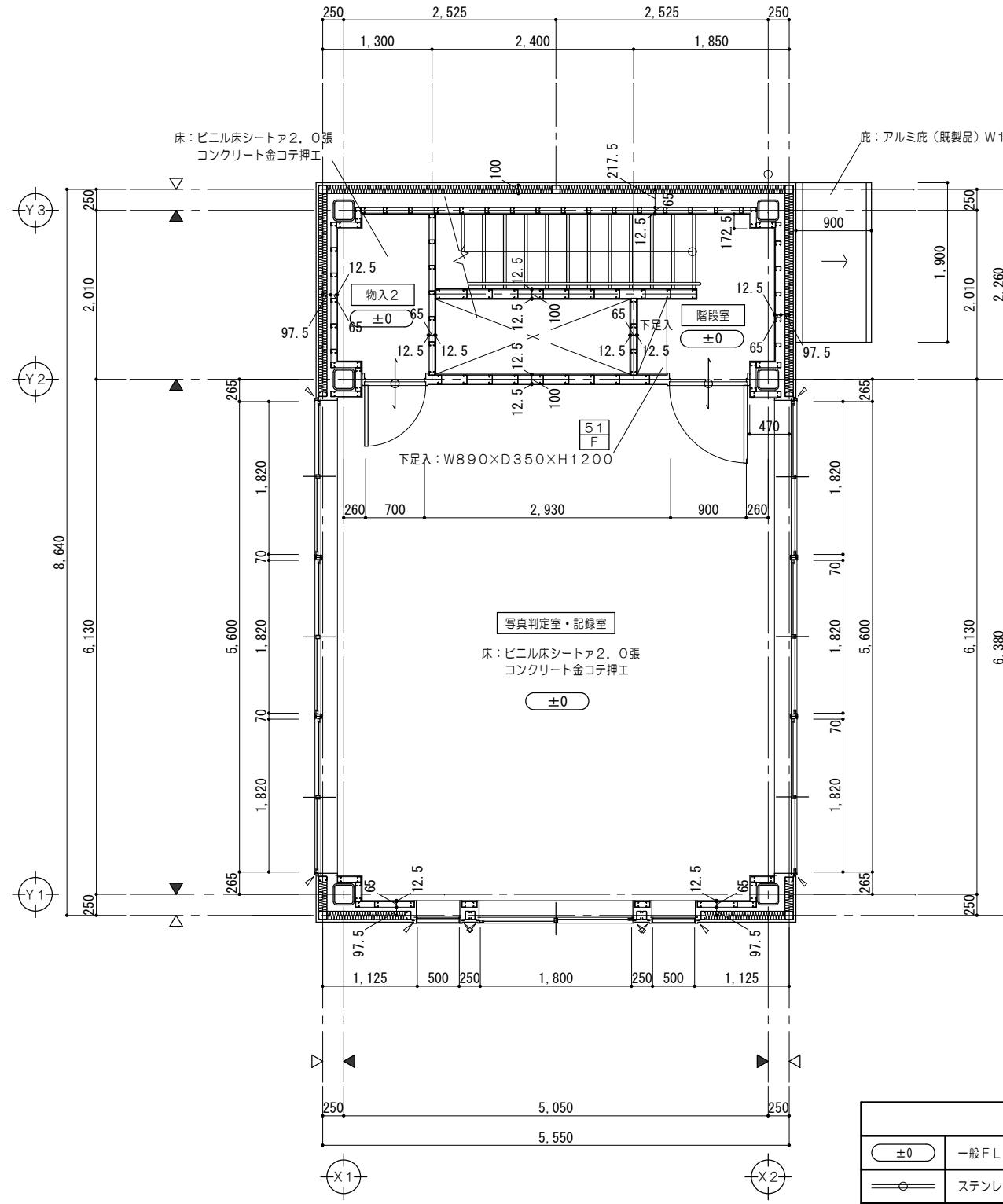
H=800  
55  
150  
250  
209.3  
R-6.0加工  
ササラ柄：R-300×19 溶融亜鉛メッキ



特記事項

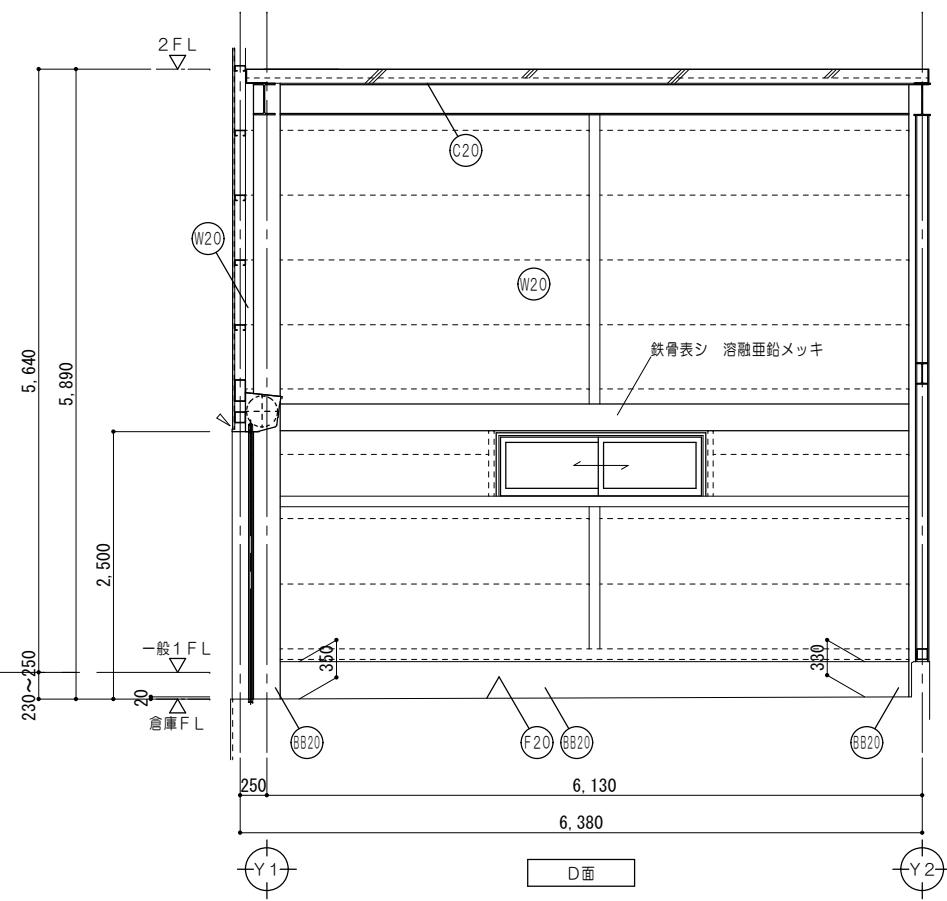
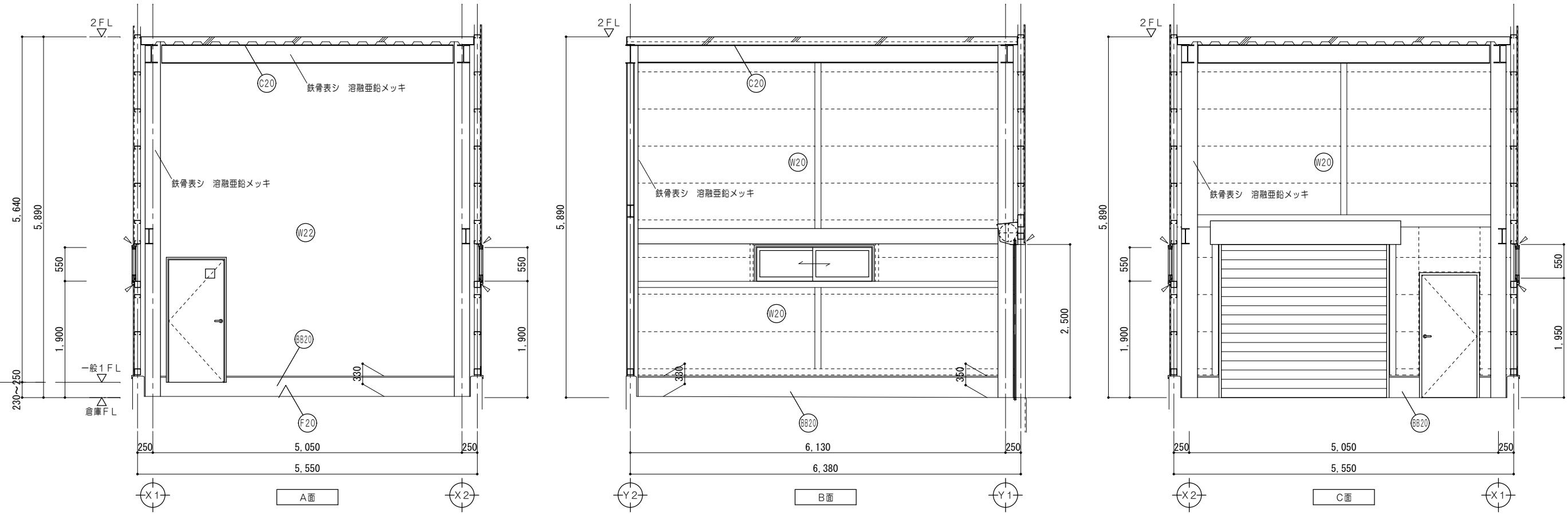


1 階平面詳細図 1/50

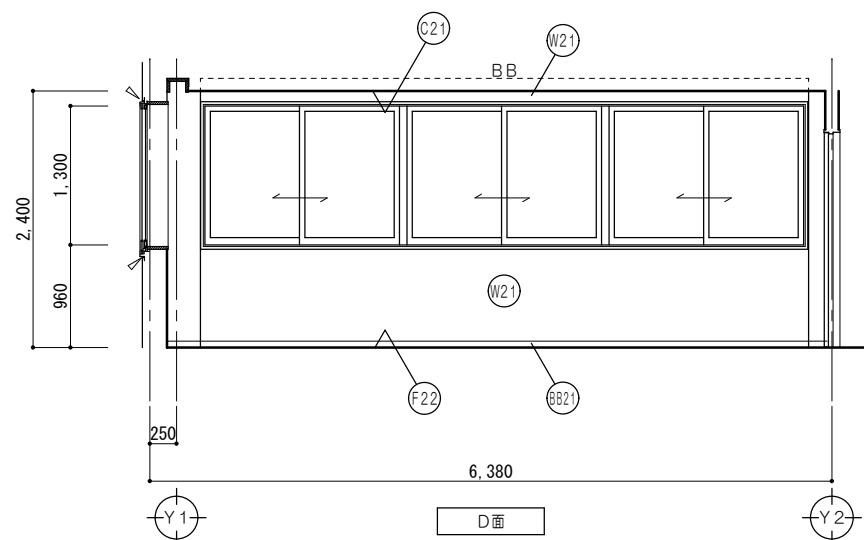
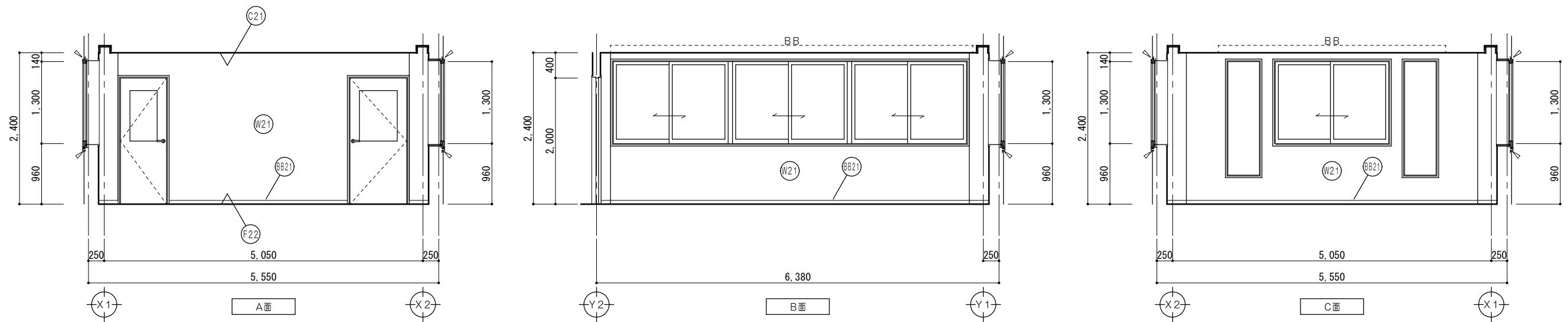


2 階 平面 詳細図 1/50

凡 例	
±0	一般 F L からの高さを示す
—○—	ステンレス番摺 W40 HL 仕上を示す
(消)	消火器 (ABC粉末10型) ※消防用設備等については、 消防法施行令及び同規則の通り設置する。
△	各部詳細図番号を示す
F	家具詳細図番号を示す
↗	シーリングを示す
△	壁芯を示す
▲	柱芯を示す



仕上例	
(F20)	防塵用エボキシ樹脂塗床材（防滑仕上） 床：土間コンクリート 金コテ押工 カッタ一切@ 3000内外
(BB20)	巾木：塗床材同仕上（平滑） H=330~350
(W20)	壁：外壁材表シ 鉄骨柱・鉄骨壁下地面 溶融亜鉛メッキ
(W22)	壁：PBア1.2、5 EP塗 LGS下地
(C20)	天井：テッキ表シ 鉄骨表シ 溶融亜鉛メッキ



仕上凡例	
(F22)	床 : ビニール床シートア2、0張 コンクリート金コテ施工
(B21)	巾木 : ビニール巾木 H=60
(W21)	ビニールクロス張 壁 : PBA12、5 LGS下地
(C21)	天井 : 化粧PBA9、5張 LGS下地

家具詳細図

51  
F

下足入 詳細図

1/30

Technical cross-sectional diagram of a cabinet base (下足) showing dimensions. The total height is 880mm, divided into 840mm and 20mm. The top section has a height of 350mm, a depth of 20mm, and a side panel thickness of 330mm. A dashed line indicates a cutout area.

仕様	天板	化粧メラミンフラッシュ Ρ20
	本体	化粧メラミンフラッシュ Ρ20 エッジ:樹脂シート Ρ0.45
	裏板	ポリエステル樹脂合板Α4 片面フラッシュ
	棚板	化粧メラミンフラッシュ Ρ20
	巾木	化粧メラミンフラッシュ Ρ20

※木目調程度

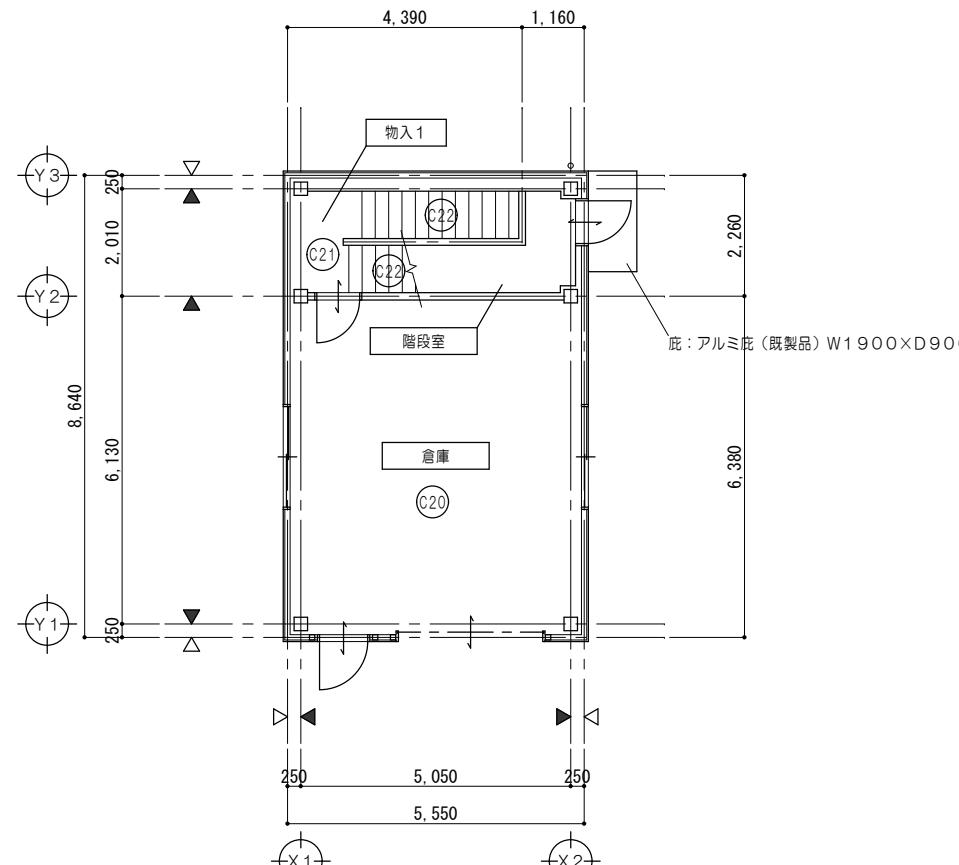
平面図

Technical plan view diagram of a cabinet showing dimensions. The overall width is 880mm, divided into 840mm and 20mm. The height is 1,200mm, divided into 20mm, 250mm, 250mm, 250mm, 20mm, 20mm, and 20mm. A vertical dimension of 290mm is also indicated. A small F L symbol is at the bottom left.

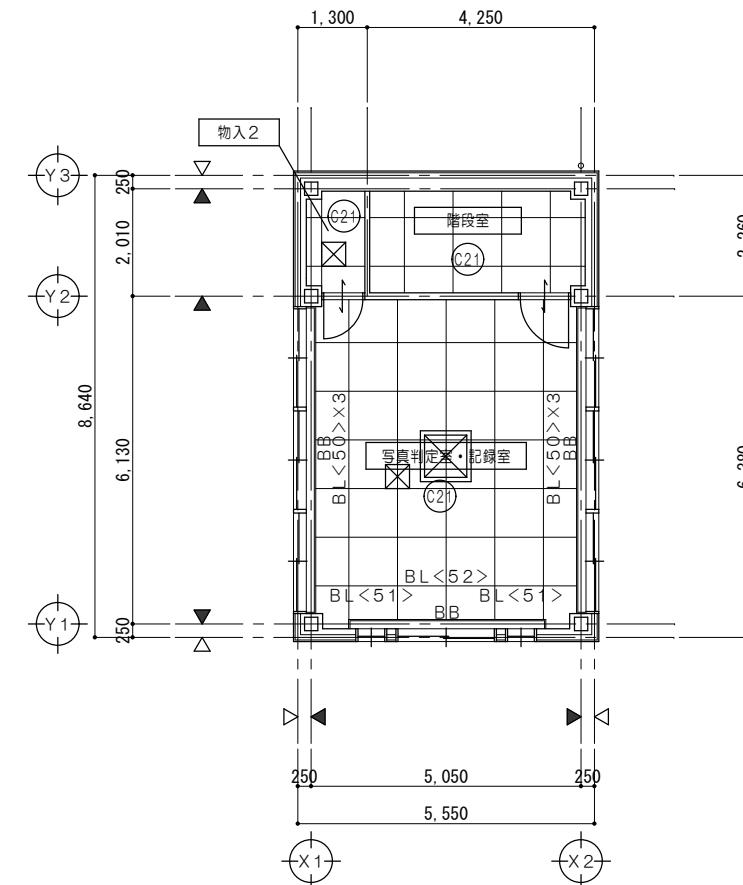
Technical front elevation view diagram of a cabinet showing dimensions. The total height is 350mm, divided into 20mm, 330mm, and 180mm. A handle is shown on the right side.

立面図

断面図



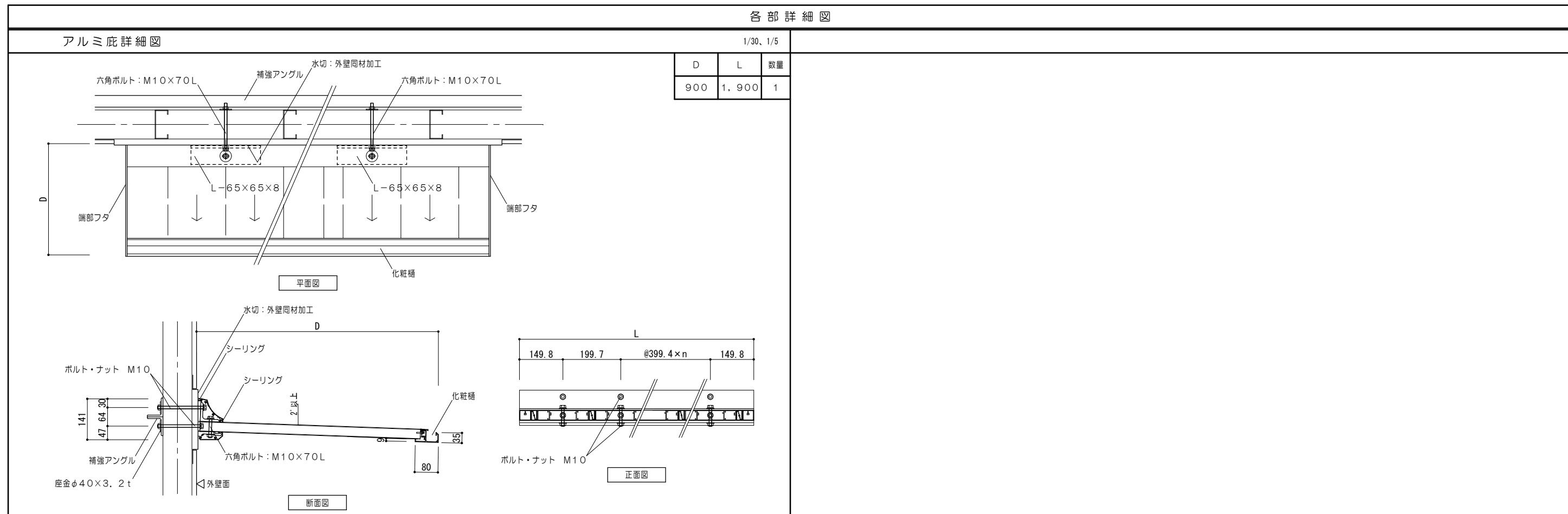
1階天井伏図 1/100

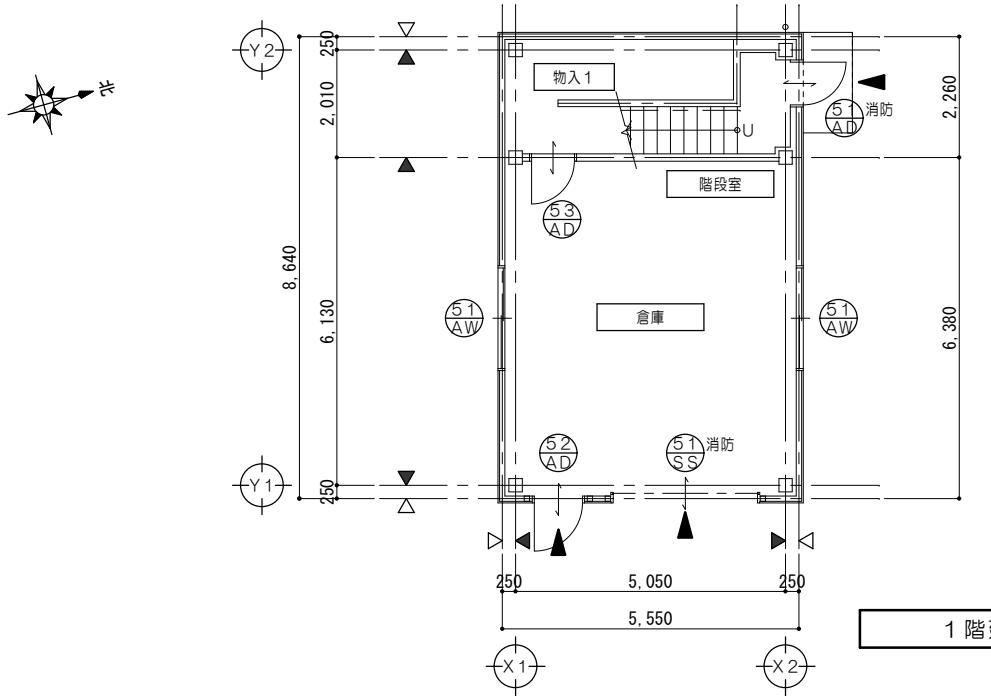


2階天井伏図 1/100

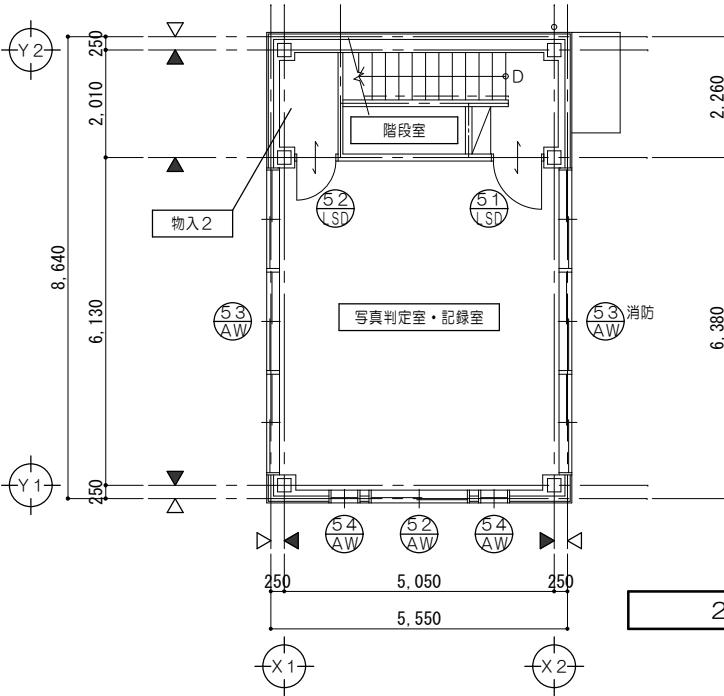
プラインド サイズ一覧表		
符号	W×H	か所
BL<50>	W1, 890×H1, 570	6
BL<51>	W700×H2, 080	2
BL<52>	W2, 000×H1, 570	1

仕上凡例	
(C20)	天井: テッキ表シ 鉄骨表シ 溶融亜鉛メッキ
(C21)	天井: 化粧PBア9、5張 LGS下地
(C22)	天井: 上裏表シ 鉄骨表シ 溶融亜鉛メッキ
□	天井点検口 アルミ製 450角
△	壁芯を示す
▲	柱芯を示す





1階建具符号図 1/100



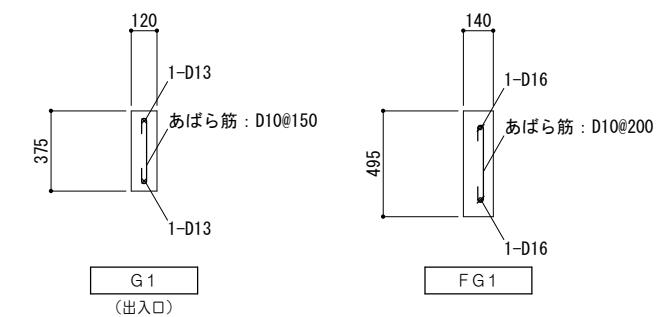
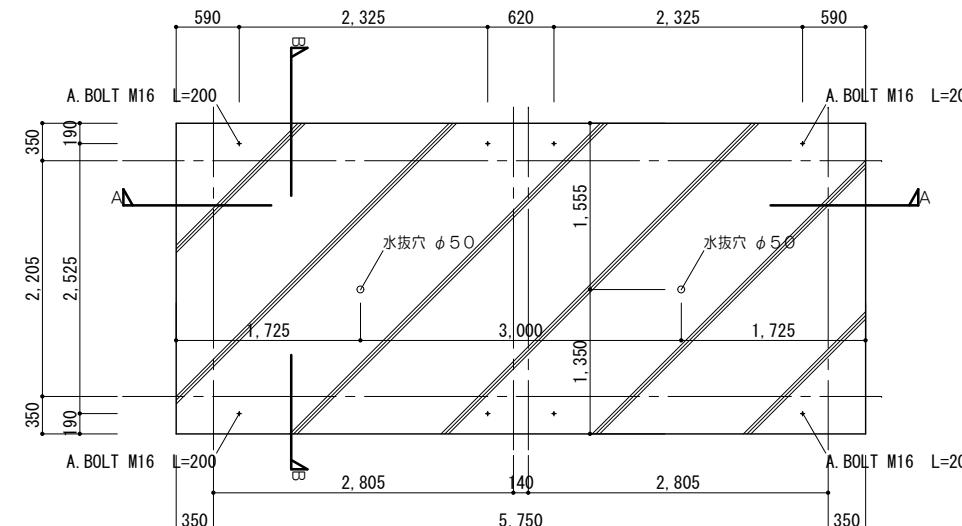
2階建具符号図 1/100

凡例	
○	新設建具を示す
△	消防無窓階の検討に使用する建具を示す
※誘導灯を設置する建具は避難方向へ鍵を用い手動開放可能。	

建具表 No. 1 1/50										
符号名称数量	51 AD 片開キアルミパネルドア	1	52 AD 片開キアルミパネルドア	1	53 AD 片開キアルミパネルドア	1	51 AW 引違イアルミサッシ	2	52 AW 2連引違イアルミサッシ	1
姿図										
見込硝子	70		70		70	強化ガラスA4	70	強化ガラスA5	70	強化ガラスA5
仕上	アルミ陽極酸化塗装皮膜		アルミ陽極酸化塗装皮膜		アルミ陽極酸化塗装皮膜		アルミ陽極酸化塗装皮膜		アルミ陽極酸化塗装皮膜	
金物	丁番、ドアクローザー、戸当り、シリンダー錠（内部サムターン）、レバーハンドル、アルミ額縁、付属金物一式		丁番、ドアクローザー、戸当り、シリンダー錠（内部サムターン）、レバーハンドル、アルミ額縁、付属金物一式		丁番、ドアクローザー、戸当り、シリンダー錠（内部サムターン）、レバーハンドル、アルミ額縁、付属金物一式		クレセント、戸車、アルミ額縁、ステンレス網戸、水切、付属金物一式		クレセント、戸車、アルミ額縁、ステンレス網戸、水切、付属金物一式	
室名	1階：階段室		1階：倉庫		物入1		倉庫		写真判定室	
符号名称数量	53 AW 3連引違イアルミサッシ	2	54 AW FIXアルミサッシ	2	55 SS 手動式軽量スチールシャッター	1	51 LSD 片開キ軽量スチールドア	1	52 LSD 片開キ軽量スチールドア	1
姿図										
見込硝子	70 強化ガラスA5		70 強化ガラスA5				枠 150 扉 40 強化ガラスA4		枠 150 扉 40 強化ガラスA4	
仕上	アルミ陽極酸化塗装皮膜		アルミ陽極酸化塗装皮膜		カラー鋼板 スラットA0.8（高耐食鋼板仕様）		溶融亜鉛メッキ鋼板A0.6 烤付塗装		溶融亜鉛メッキ鋼板A0.6 烤付塗装	
金物	クレセント、戸車、アルミ額縁、ステンレス網戸、水切、付属金物一式		アルミ額縁、水切、付属金物一式		三方棒、耐風形ガイドレール（SUS）、SUS製座板、付属金物一式 シャッターケース（露出角形）		丁番、ドアクローザー、戸当り、シリンダー錠（内部サムターン）、レバーハンドル、アルミ額縁、付属金物一式		丁番、ドアクローザー、戸当り、シリンダー錠（内部サムターン）、レバーハンドル、アルミ額縁、付属金物一式	
室名	写真判定室		写真判定室		倉庫		写真判定室		写真判定室	

特記事項	一級建築士事務所 三重県知事登録 第1-699号			代表設計者 一級建築士 第320204号 前野 将輝	設計担当 一級建築士 第307846号 三橋 五百子	設計担当 一級建築士 第378328号 加藤 早妃	設計担当 一級建築士 第360917号 前田 祐作	法適合確認 耐震 構造 三橋	工事名称 海浜公園内陸上競技場改修工事		設計日 縮尺 面番号 A2:1/50, 100 A3:1/71, 141 (原図:A2)
	株式会社 前野建築設計 管理建築士 一級建築士 第320204号 前野 将輝								図面名称 【⑤写真判定棟】建具符号図、建具表		



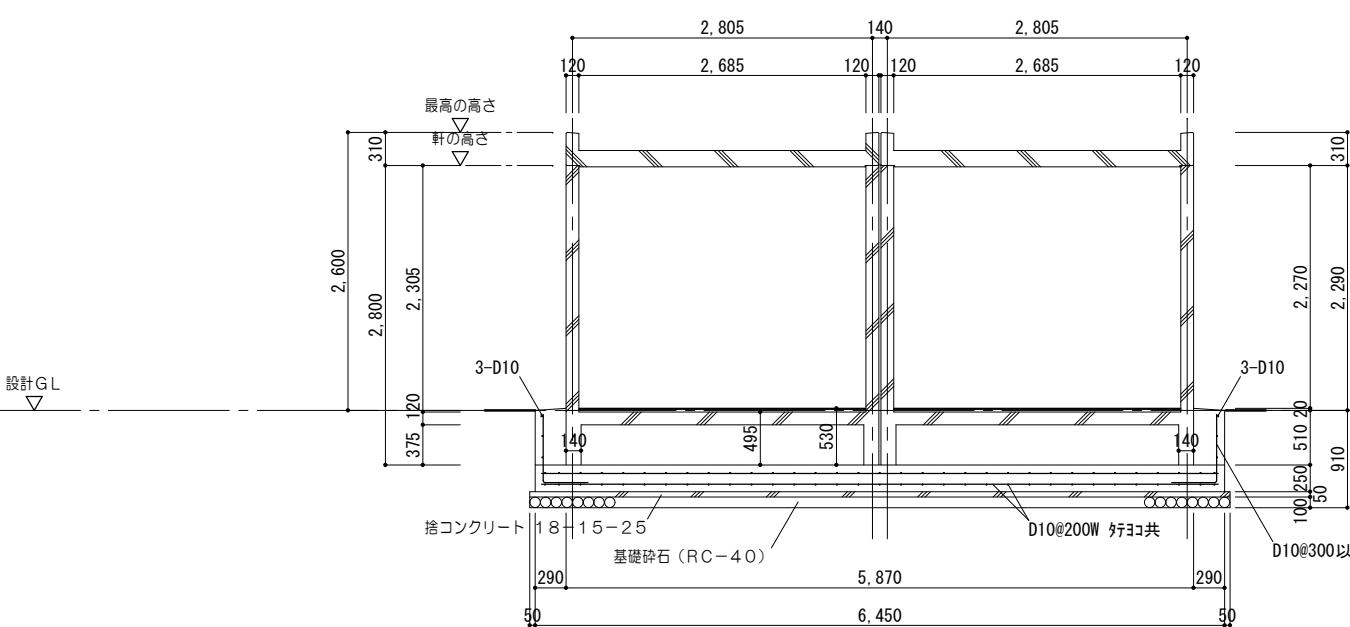


詳細図 1/25

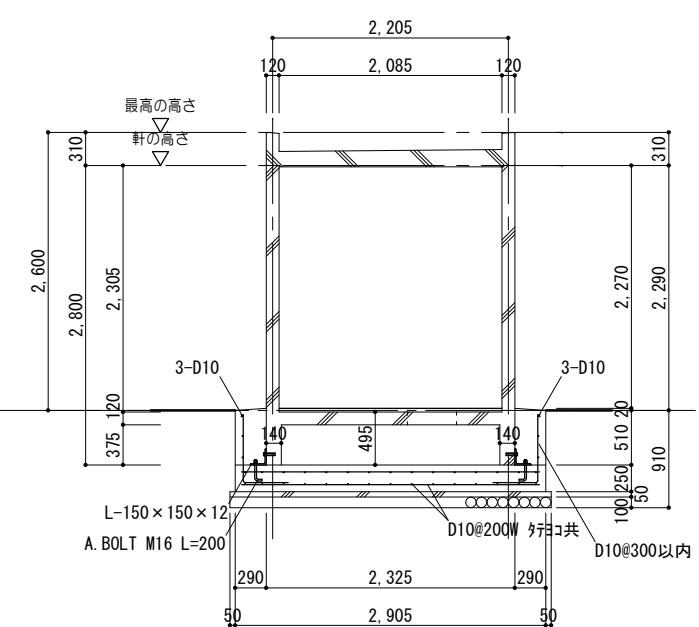
屋根  
短辺 : D13@150  
長辺 : D13@150  
コンクリート打 150/130

外壁  
タテ筋 : D10@200  
ヨコ筋 : D10@200  
コーナー筋 : D13  
端部・開口部補強筋 : D13

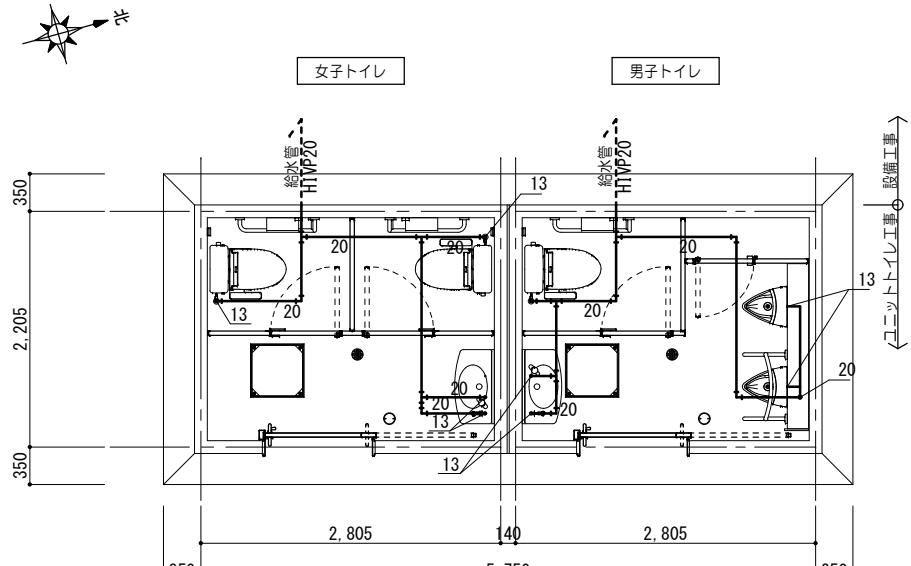
床  
短辺 : D13@200  
長辺 : D13@200  
コンクリート打 Φ 120  
モルタル敷き  
床用100タイル張り



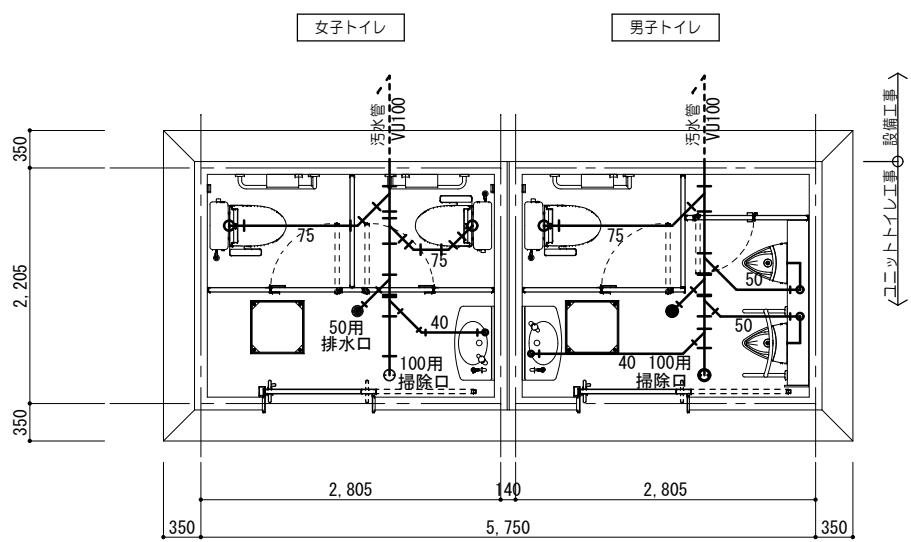
A - A 断面図 1/50



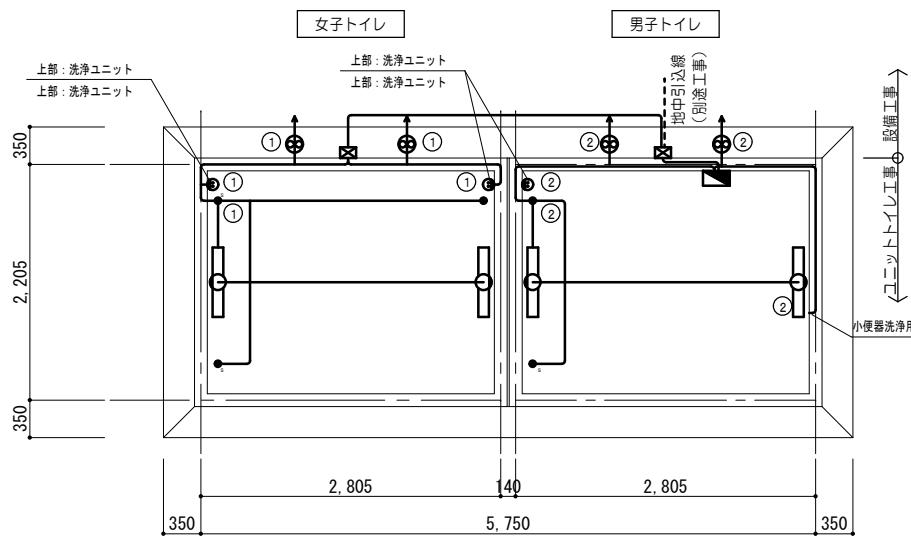
B - B 断面図 1/50



給水設備図 1/50 給水管管芯GL-220



排水設備図 1/50 污水管管底GL-410

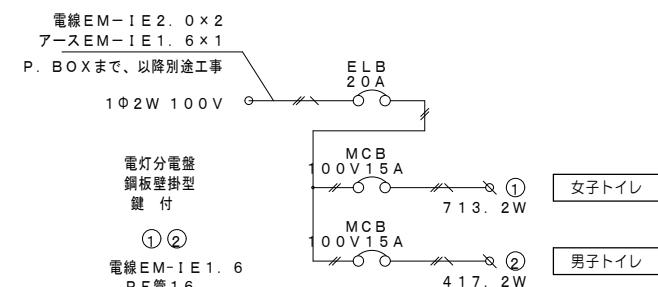


電気設備図 1/50

※各BOXを繋ぐ渡り線用配管の露出部：HIVE管、埋設部：PF管とする。  
※照明器作動形式：入室すると点灯（点灯保持時間10秒～30分）→退室後、点灯保持時間経過後消灯

衛生設備表								
名 称	品 番	参考会社	女子トイレ 数 量	消費電力	消費電力 ×台数	男子トイレ 数 量	消費電力	消費電力 ×台数
大便器	CS597BCS	TOTO	2			1		
ロータンク	SH596BAYR	TOTO	2			1		
ウォシュレット(蓋付)	TCF588	TOTO	2			1	314W	942W
タッチスイッチ (エコリモコン)	HE38	TOTO	2			1	30W	90W
小便器(100V)	UFS900JS	TOTO				2	24W	48W
点検口付ライニング	UAUN72UA1W	TOTO				1		
側 板	UTR143	TOTO				1		
洗 面 器	L270D	TOTO	1			1		
自閉式単水栓	TL19AR	TOTO	1			1		
掃除用水栓	T28AKUH13	TOTO	1			1		
紙 巻 器	YH701	TOTO	2			1		
化粧鏡	YM4560FE	TOTO	1			1		
手 摺 A	T112CL10	TOTO	2			1		
手 摺 B	T112CU22(特)	TOTO				1		
衛生設備消費電力合計							1081W	
【備 考】								
・大便器は掃除口付とする。				・床下給水管はポリエチレンフォーム保温筒巻きとする				
・衛生器具(陶器)のカラーはTOTO (#NW1:ホワイト)				・床下配管の吊り金具はユニクロメキッ仕上とする				

消費電力総合計（衛生+電気） 1131.4W



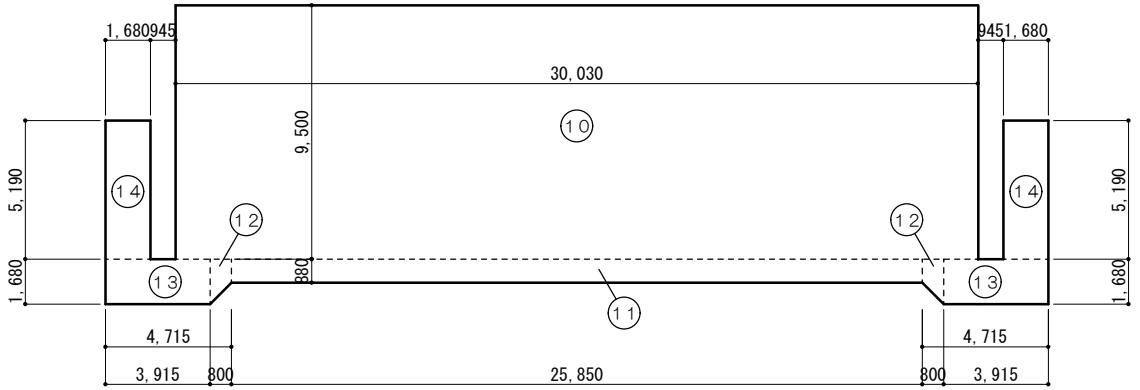
特 記 事 項	



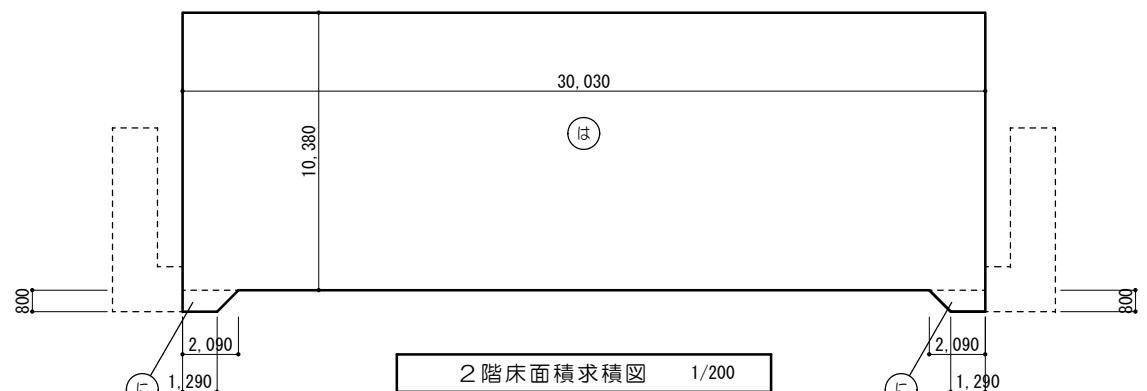
株式会社 前野建築設計

築士 一級建築士 第320204号 前野 将輝

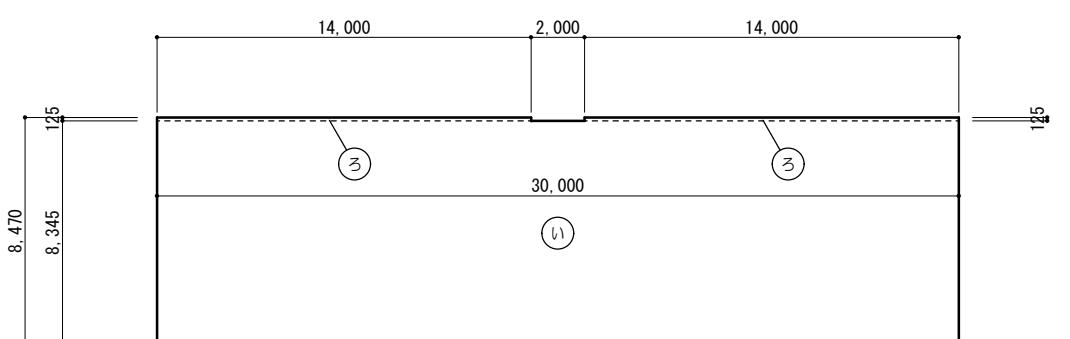
代表設計者 一級建築士 第320204号 前野 将輝	設計担当 一級建築士 第307846号 三橋 五百子	設計担当 一級建築士 第378328号 加藤 早妃	設計担当 一級建築士 第360917号 前田 祐作	設計担当	法適合確認	作図  検図 	工事名称 海浜公園内陸上競技場改修工事 面図名稱 【⑥屋外トイレ棟】設備図	設計日
-------------------------------------	-------------------------------------	------------------------------------	------------------------------------	------	-------	------------------	--	-----



建築面積求積図 1/200



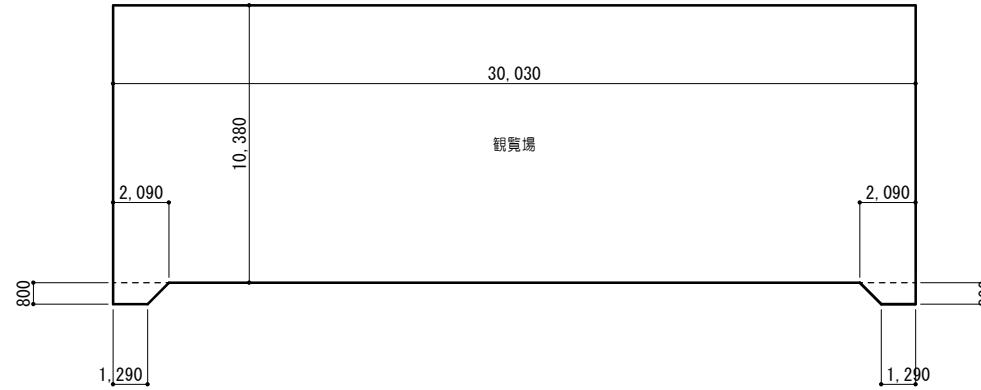
※2階床面積=観覧場面積×当初許可時観覧場面積：339.00m<sup>2</sup>



1/200

求積計算式					
(10)	30.030	$\times$	9.500	=	285.2850
(11)	25.850	$\times$	0.880	=	22.7480
(12)	$(0.880+1.680)$	$\times$	0.800 $\div$ 2	=	1.0240
(13)	3.915	$\times$	1.680	=	6.5772
(14)	1.680	$\times$	5.190	=	8.7192
	30.000	$\times$	8.345	=	250.3500
	14.000	$\times$	0.125	=	1.7500
	30.030	$\times$	10.380	=	311.7114
	$(1.290+2.090)$	$\times$	0.800 $\div$ 2	=	1.3520

面 積 表						
ス タ ン ド 棟	建築面積	(10) + (11) + (12) + (12) + (13) + (13) + (14) + (14)	=	340.6738	340.67	m <sup>2</sup>
	2階	(は) + (に) + (に)	=	314.4154	314.41	m <sup>2</sup>
	1階	(い) + (ろ) + (ろ)	=	253.8500	253.85	m <sup>2</sup>
	延床面積				568.26	m <sup>2</sup>



2階各室求積図 1/200



1 階各室求積図

各室求積表(m)					
【スタンド棟】1階	廊下	2.000	×	1.875	= 3.75000
		14.250	×	1.800	= 25.65000
		1.800	×	4.670	= 8.40600
		1.800	×	4.670	= 8.40600
	更衣室1	7.375	×	3.800	= 28.02500
		0.500	×	1.800	= 0.90000
	シャワー室1	2.300	×	2.000	= 4.60000
	更衣室2	7.375	×	3.800	= 28.02500
		0.500	×	1.800	= 0.90000
	シャワー室2	2.300	×	2.000	= 4.60000
【スタンド棟】2階	多目的室1(会議室)	7.875	×	4.670	= 36.77625
	多目的室2(会議室)	7.875	×	4.670	= 36.77625
	事務室(多目的室)	10.650	×	4.670	= 49.73550
	男子トイレ	4.325	×	2.000	= 8.65000
	女子トイレ	4.325	×	2.000	= 8.65000
	観覧場	30.030	×	10.380	= 311.7114
		(1.290+2.090)	×	0.800 ÷ 2	= 1.3520
		(1.290+2.090)	×	0.800 ÷ 2	= 1.3520

外部仕上表【スタンド棟】											
部位		仕上		部位		仕上		部位		仕上	
観覧席 2階スタンド床	改修前	モルタル金コテ仕上 既設のまま		笠木	改修前	モルタル金コテ押工		外部階段	改修前	手すり：鋼管φ42.7 塩化ゴム系塗装 既設塗替 手すり子：鋼管φ16 塩化ゴム系塗装 既設塗替 段鼻：磁器質タイル張（ノンスリップ）撤去 蹴上・踏面：防水モルタル金コテ仕上 既設のまま 上裏：コンクリート打放補修の上 アクリルシン吹付 既設のまま	
	改修後	超速硬化ウレタン塗膜防水 水洗い（高圧ポンプ10～15MPa）			改修後	複層塗材E 下地調整塗材（C-1） 水洗い（高圧ポンプ10～15MPa）			改修後	手すり：下地調整RB種 D.P塗 手すり子：下地調整RB種 D.P塗 段鼻：磁器質タイル張（ノンスリップ） 蹴上・踏面：超速硬化ウレタン塗膜防水 水洗い（高圧ポンプ10～15MPa） 上裏：外装薄塗材E吹付 水洗い（高圧ポンプ10～15MPa） (蹴上部モルタル補修)	
玄関庇	改修前	平場：防水モルタル下地 塗膜防水ア1.0 既設のまま 立上：防水モルタル下地 塗膜防水ア1.0 既設のまま 見付：モルタル金コテ押工 吹付タイル 既設のまま 笠木：アルミ製 W200 撤去		外壁	改修前	モルタル刷毛引キ アクリル系リシン吹付 既設のまま		外部腰壁	改修前	モルタル金コテ押工 塩化ビニル樹脂エナメル塗 既設のまま	
	改修後	平場：ウレタン塗膜防水 密着工法（X-2）下地調整材塗布 水洗い（高圧ポンプ10～15MPa） 立上：ウレタン塗膜防水 密着工法（X-2）下地調整材塗布 水洗い（高圧ポンプ10～15MPa） 見付：複層塗材E 下地調整塗材（C-1） 水洗い（高圧ポンプ10～15MPa） 笠木：アルミ製 W200			改修後	複層塗材E 下地調整塗材（C-1） 水洗い（高圧ポンプ10～15MPa）			改修後	タテ樋：白ガス管φ75、φ100 塩化ゴム系塗装 既設塗替 ルーフドレン：鋼鉄製φ100用 コールタール焼付塗装 撤去	
軒裏	改修前	スパンダレル（カラー鋼板）ア0.5 撤去 LGS下地 撤去		階段手すり壁 (内部)	改修前	モルタル金コテ V.P塗 既設のまま		樋	改修前	タテ樋：下地調整RB種 D.P塗 改修用二重ドレン：φ100（タテ型）	
	改修後	スパンダレルア0.5張（※4） (※4) 2%Mg添加ガルバリウム鋼板ア0.5 厚膜ウレタン塗装（膜厚40） LGS下地			改修後	複層塗材E 下地調整塗材（C-1） 水洗い（高圧ポンプ10～15MPa）			改修後	コンクリート製 既設塗替 水洗いの上 複層塗材E	

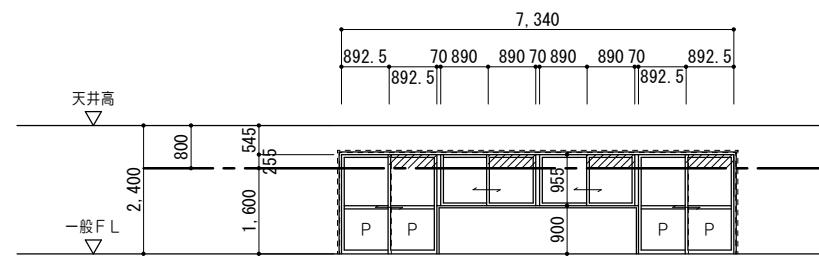
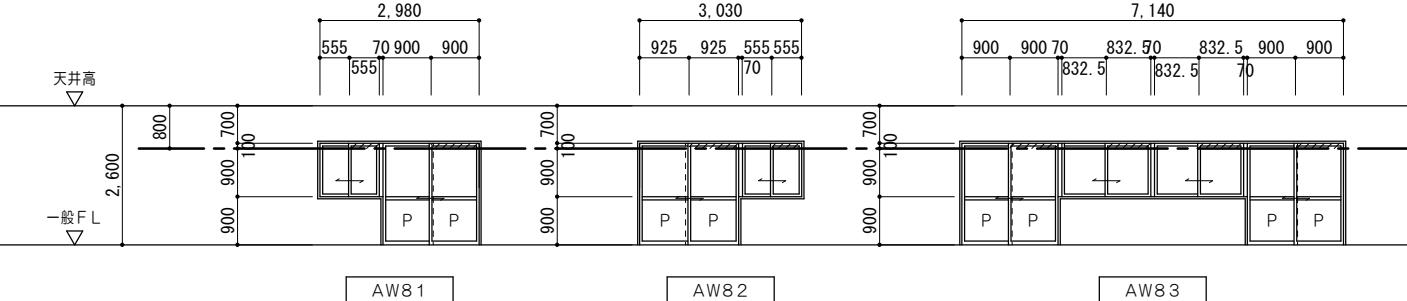
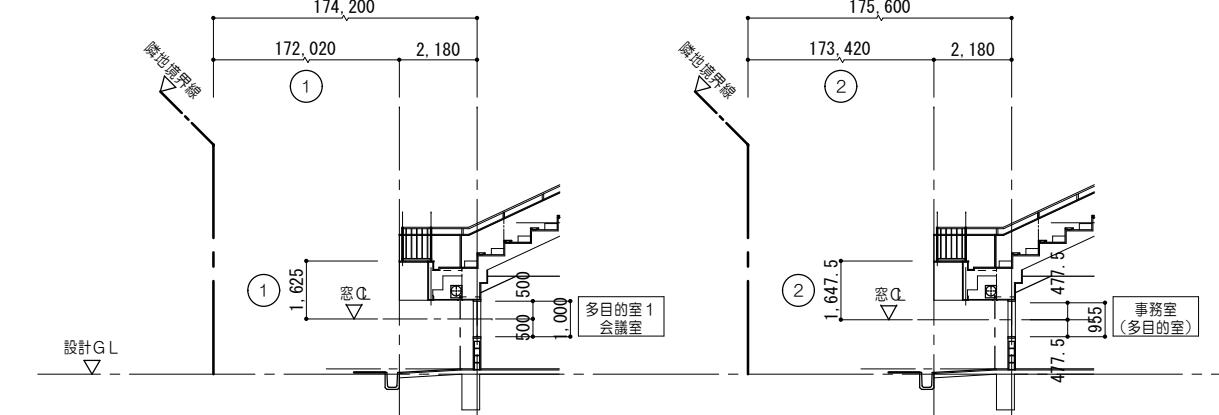
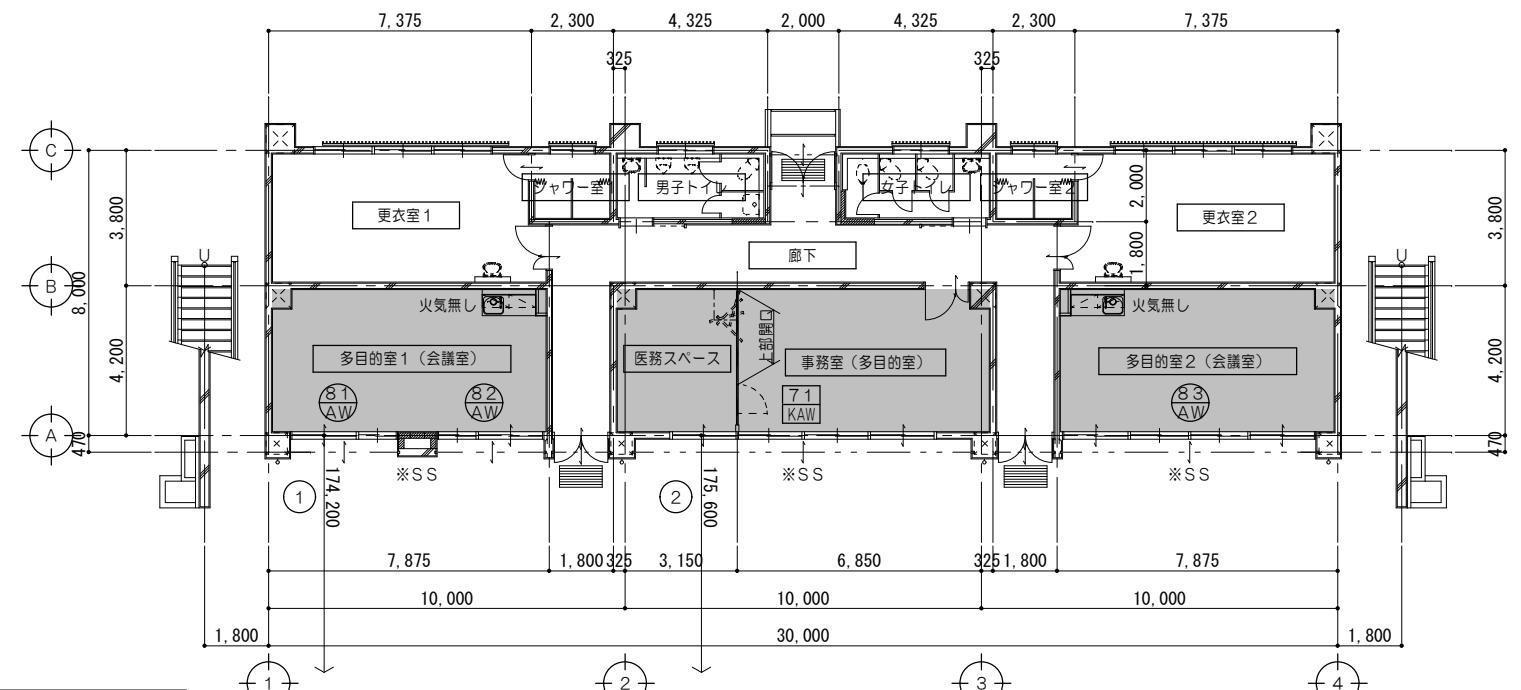
## 内部仕上表【スタンド棟】

階	内装制限 室名	改修前	床			巾木			壁			天井				CH	室名札	備考		
		改修後	記号	下地	仕上	記号	仕上	H	記号	下地	仕上	記号	下地	仕上	巡縁					
1	一	廊下		コンクリート下地 既設のまま	モルタル金コテ仕上 撤去		モルタル金コテ押工 撤去	100		コンクリート下地 既設のまま	AEP塗 撤去 モルタル金コテ押工 撃去		LGS下地 撤去	化粧PBア9張 撃去		塩ビ 撤去	2, 500 2, 300			
	(準)	廊下	F30	既設コンクリート下地	モルタル金コテ仕上	BB30	モルタル金コテ仕上	100	W30	既設コンクリート下地	モルタル金コテ押工 EP塗	C30	LGS下地	化粧PBア9. 5張		塩ビ	2, 500 2, 300			
	一	男子トイレ		モルタル木コテ 一部撤去 コンクリート下地 既設のまま	磁器質50角タイル張 一部撤去		磁器質100角タイル張 既設のまま	100		コンクリート下地 既設のまま	陶器質100角タイル張 一部撤去 モルタル木コテ押工 一部撤去		LGS下地 既設のまま	化粧PBア9. 5張 撃去		塩ビ 既設のまま	2, 500		トイレブース：既設のまま 面台：SUS製 既設のまま	
	一	男子トイレ	F31	既設コンクリート下地	磁器質50角タイル張 一部新設 モルタル木コテ押工		—	—	W31	既設コンクリート下地	陶器質100角タイル張 一部新設 モルタル木コテ押工	C32	既設LGS下地	化粧PBア9. 5張		—	2, 500	○ ビクト サイン		
	一	女子トイレ		モルタル木コテ 既設のまま コンクリート下地 既設のまま	磁器質50角タイル張 既設のまま		磁器質100角タイル張 既設のまま	100		コンクリート下地 既設のまま	陶器質100角タイル張 一部撤去 モルタル木コテ押工 一部撤去		LGS下地 既設のまま	化粧PBア9. 5張 撃去		塩ビ 既設のまま	2, 500		トイレブース：既設のまま 面台：SUS製 既設のまま	
	一	女子トイレ	F31	既設コンクリート下地	磁器質50角タイル張 一部新設 モルタル木コテ押工		—	—	W31	既設コンクリート下地	陶器質100角タイル張 一部新設 モルタル木コテ押工	C32	既設LGS下地	化粧PBア9. 5張		—	2, 500	○ ビクト サイン		
	一	シャワー室1・2		モルタル木コテ 撃去 コンクリート下地 既設のまま	磁器質50角タイル張 撃去		磁器質50角タイル張 撃去	100		コンクリート下地 既設のまま	陶器質100角タイル張 撃去 モルタル木コテ押工 撃去		LGS下地 撃去	石錦ケイカル板ア6 VP塗 撃去 (アスベスト含有)		塩ビ 撤去	2, 400		シャワーブース：撤去 カーテンボックス：撤去	
	一	シャワー室1・2	F31	既設コンクリート下地	磁器質50角タイル張 FRP防水 モルタル木コテ押工	BB31	陶器質100角タイル張	100	W31	既設コンクリート下地	陶器質100角タイル張 FRP防水 モルタル木コテ押工	C33	LGS下地	ケイカル板ア6 EP塗		塩ビ	2, 400	○	シャワーブース プライントボックス	
	一	更衣室1・2		コンクリート下地 既設のまま	モルタル金コテ仕上 撃去		モルタル金コテ押工 撃去	100		コンクリート下地 既設のまま	AEP塗 撃去 モルタル金コテ押工 撃去		LGS下地 撃去	化粧PBア9張 撃去		塩ビ 撤去	2, 500			
	一	更衣室1・2	F30	既設コンクリート下地	モルタル金コテ仕上	BB30	モルタル金コテ仕上	100	W30	既設コンクリート下地	モルタル金コテ押工 EP塗	C30	LGS下地	化粧PBア9. 5張		塩ビ	2, 500	○		
	一	多目的室		コンクリート下地 既設のまま	モルタル金コテ仕上 撃去		モルタル金コテ押工 撃去	100		コンクリート下地 既設のまま	AEP塗 撃去 モルタル金コテ押工 撃去		LGS下地 撃去	化粧PBア9張 撃去		塩ビ 撤去	2, 600			
	一	湯沸室		△	△		△	100		△ CB下地 撃去	△ △		△	石錦ケイカル板ア6 VP塗 撃去 (アスベスト含有)		塩ビ 撤去	2, 300		ミニキッチン・吊戸棚：撤去 アコードイオンカーテン：撤去	
	(準)	事務室（多目的室） 医務スペース	F30	既設コンクリート下地	ビニール床シートア2. 0張 モルタル金コテ仕上	BB32	ビニル巾木	60	W30	既設コンクリート下地	モルタル金コテ押工 EP塗		C30	LGS下地	化粧PBア9. 5張		塩ビ	2, 400	○ 外部	移動間仕切、プライントボックス、プライント
一	器具庫1		コンクリート下地 既設のまま	モルタル金コテ仕上 撃去		モルタル金コテ押工 撃去	100		コンクリート下地 既設のまま	モルタル金コテ仕上 撃去			—	ベニヤコンクリート打放シ仕上		—	3, 650 ~ 1, 920		木製棚：撤去	
(準)	多目的室1（会議室）	F30	既設コンクリート下地	ビニール床シートア2. 0張 モルタル金コテ仕上	BB32	ビニル巾木	60	W30	既設コンクリート下地	モルタル金コテ押工 EP塗			C30	LGS下地	化粧PBア9. 5張		塩ビ	2, 600 1, 900	○ 外部	ミニキッチン（IH対応）、吊戸棚、 面台、プライントボックス、プライント
一	器具庫2		コンクリート下地 既設のまま	モルタル金コテ仕上 撃去		モルタル金コテ押工 撃去	100		コンクリート下地 既設のまま	モルタル金コテ仕上 撃去			—	ベニヤコンクリート打放シ仕上		—	3, 650 ~ 1, 920			
(準)	多目的室2（会議室）	F30	既設コンクリート下地	ビニール床シートア2. 0張 モルタル金コテ仕上	BB32	ビニル巾木	60	W30	既設コンクリート下地	モルタル金コテ押工 EP塗			C30	LGS下地	化粧PBア9. 5張		塩ビ	2, 600 1, 900	○ 外部	ミニキッチン（IH対応）、吊戸棚、 面台、プライントボックス、プライント

待記事項

## 斜線制限の検討

- ◆道路境界線から建物までの距離が道路幅員以上である為、道路斜線制限は明らかに適合している。
- ◆建築物の最高高さが20m以下の為、隣地斜線制限は明らかに適合している。
- ◆北側斜線の検討は用途地域から検討無し。



排煙算定根拠 1/100

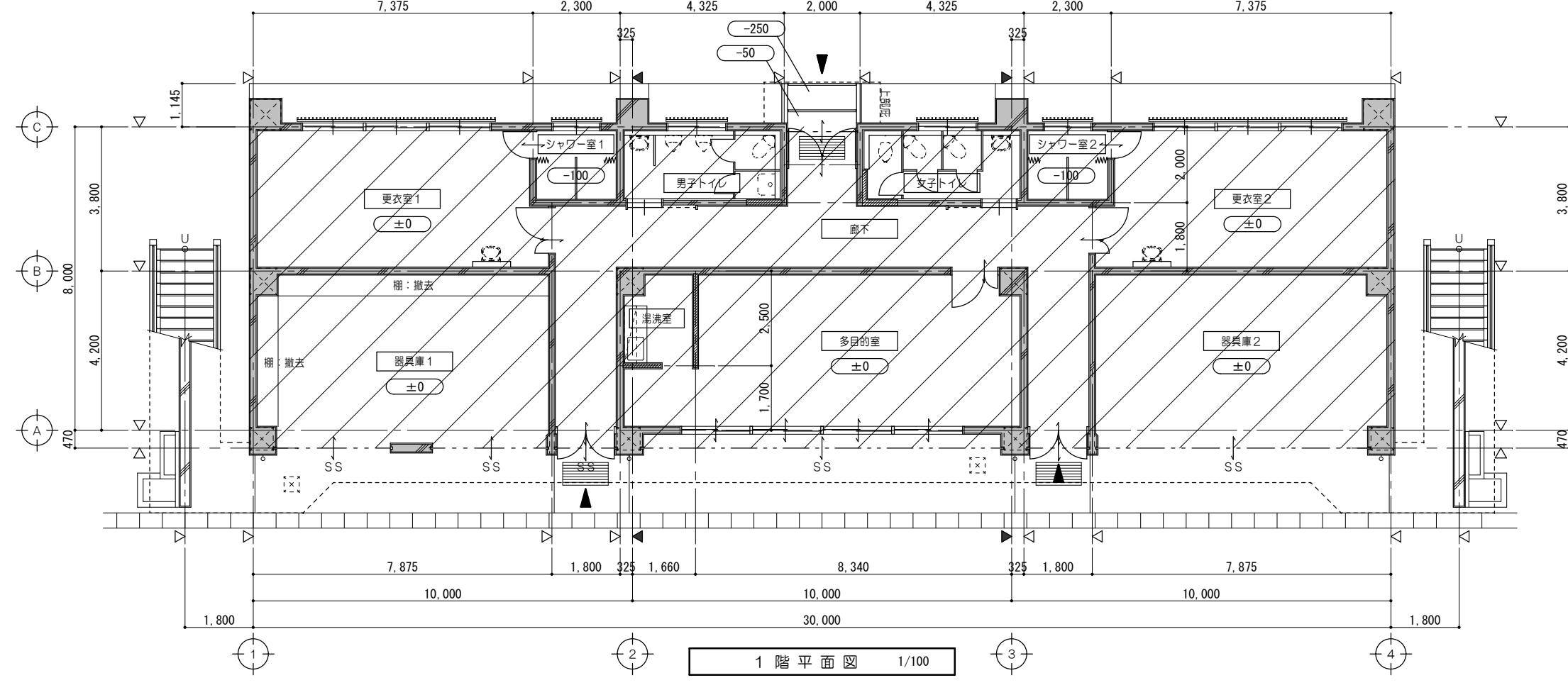
## 法規チェックリスト

			採光算定表					換気算定表					排煙算定表（建築基準法116条の2）									
階	室名	室面積(m <sup>2</sup> )	必要採光面積(m <sup>2</sup> )		窓記号	窓の種類	有効採光面積 (小数点3位切り捨て)		市街化区域(第一種住居地域) D/H×6-1.4	判定	必要換気面積(m <sup>2</sup> )		窓記号	有効換気面積 (小数点3位切り捨て)		判定	必要排煙面積(m <sup>2</sup> )		窓記号	有効排煙面積 (小数点3位切り捨て)		判定
			室面積×係数 (小数点3位切り上げ)	垂直面積×係数 (小数点3位切り上げ)			垂直面積×係数 (小数点3位切り上げ)	垂直面積×係数 (小数点3位切り上げ)			垂直面積×係数 (小数点3位切り上げ)	垂直面積×係数 (小数点3位切り上げ)		垂直面積×係数 (小数点3位切り上げ)	垂直面積×係数 (小数点3位切り上げ)		垂直面積×係数 (小数点3位切り上げ)	垂直面積×係数 (小数点3位切り上げ)		垂直面積×係数 (小数点3位切り上げ)	垂直面積×係数 (小数点3位切り上げ)	
1	多目的室1(会議室)	36.78	36.78 × 1/20 = 1.84	AW81	引違窓	1.11 × 1.00 × 1 × 1 = 1.11 1.80 × 1.00 × 1 × 1 = 1.80 ■ 2.91 × 3 (採光補正係数) = 8.73	2.91	172.02 / 1.625 × 6-1.4 = 633.75 → 3.0 (算定値)	OK	36.78 × 1/20 = 1.84	AW81	0.555 × 1.0 × 1 × 1 = 0.55 0.90 × 1.90 × 1 × 1 = 1.71	2.26	OK	36.78 × 1/50 = 0.74	AW81	0.555 × 0.1 × 1 × 1 = 0.05 0.90 × 0.10 × 1 × 1 = 0.09 ■ 0.555 × 0.1 × 1 × 1 = 0.05 0.925 × 0.10 × 1 × 1 = 0.09 Total 0.28 < 0.74 ... NG	—	壁・天井仕上材：準不燃以上			
	多目的室2(会議室)	36.78	36.78 × 1/20 = 1.84	AW83	引違窓	1.665 × 1.00 × 2 × 1 = 3.33 1.80 × 1.00 × 2 × 1 = 3.60 ■ 6.93 × 3 (採光補正係数) = 20.79	6.93	172.02 / 1.625 × 6-1.4 = 633.75 → 3.0 (算定値)	OK	36.78 × 1/20 = 1.84	AW83	0.8325 × 1.0 × 2 × 1 = 1.66 0.90 × 1.90 × 2 × 1 = 3.42	5.08	OK	36.78 × 1/50 = 0.74	AW83	0.8325 × 0.1 × 2 × 1 = 0.16 0.90 × 0.10 × 2 × 1 = 0.18 Total 0.34 < 0.74 ... NG	—	壁・天井仕上材：準不燃以上			
	事務室(多目的室)	49.74	49.74 × 1/20 = 2.49	KAW71	引違窓	1.78 × 0.955 × 2 × 1 = 3.39 1.785 × 0.955 × 2 × 1 = 3.40 ■ 6.79 × 3 (採光補正係数) = 20.37	6.79	173.42 / 1.6475 × 6-1.4 = 630.17 → 3.0 (算定値)	OK	49.74 × 1/20 = 2.49	KAW71	0.89 × 0.955 × 2 × 1 = 1.69 0.8925 × 1.855 × 2 × 1 = 3.31	5.00	OK	49.74 × 1/50 = 1.00	KAW71	0.89 × 0.255 × 2 × 1 = 0.45 0.8925 × 0.255 × 2 × 1 = 0.45 Total 0.9 < 1.0 ... NG	—	壁・天井仕上材：準不燃以上			

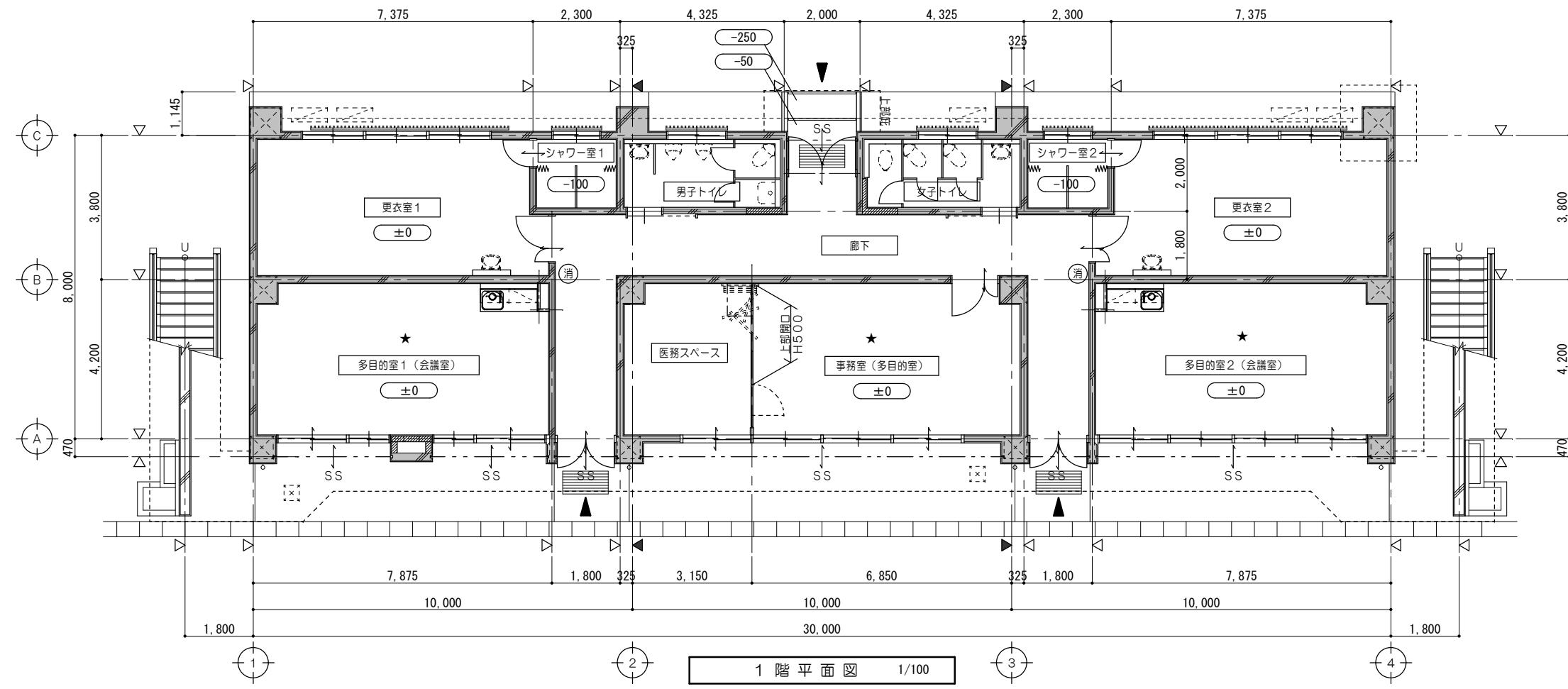
特記事項

			一級建築士事務所 三重県知事登録 第1-699号			代表設計者 一級建築士 第320204号 前野 将輝	設計担当 一級建築士 第307846号 三橋 五百子	設計担当 一級建築士 第378328号 加藤 早妃	設計担当 一級建築士 第360917号 前田 祐作	法適合確認 合格	工事名称 海浜公園内陸上競技場改修工事	設計日
			株式会社 前野建築設計	管理建築士 一級建築士 第320204号 前野 将輝	検査 三橋 五百子	検査 前野 将輝	検査 三橋 五百子	検査 前野 将輝	検査 三橋 五百子	検査 前野 将輝	縮尺 A2:1/100, 150	図面番号 A086 (原図:A2)

改修前



改修後



※消防開口に算入するシャッターは軽量シャッターである。



一級建築士事務所 三重県知事登録 第1-699号  
株式会社 前野建築設計  
管理建築士 一級建築士 第320204号 前野 将輝

代表設計者  
一級建築士  
第320204号  
前野 将輝

設計担当  
一級建築士  
第307846号  
三橋 五百子

設計担当  
一級建築士  
第378328号  
加藤 早妃

設計担当  
一級建築士  
第360917号  
前田 祐作

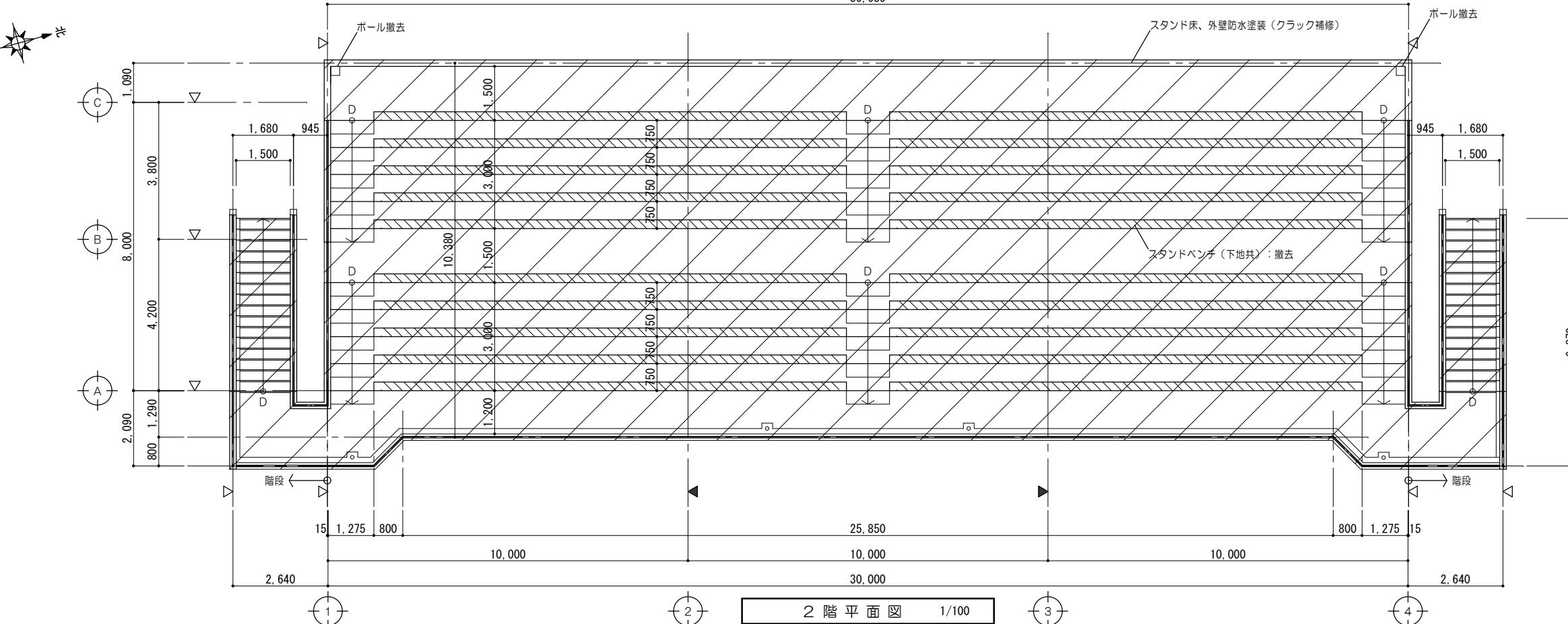
法適合確認  
伊藤  
検査  
三橋

工事名称  
海浜公園内陸上競技場改修工事

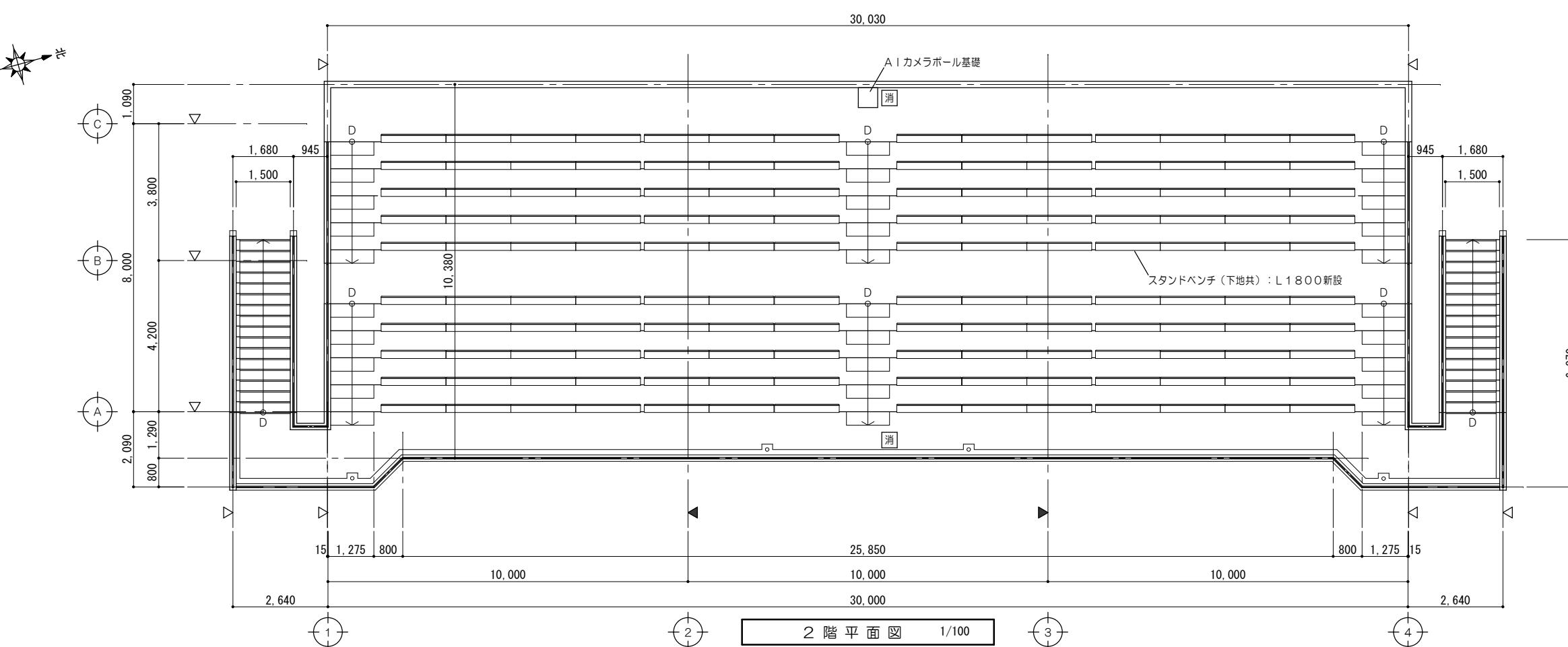
設計日  
縮尺  
A2:1/100  
図面番号  
A087  
(原図:A2)

縮尺  
A3:1/141  
図面番号  
A087  
(原図:A2)

改修前

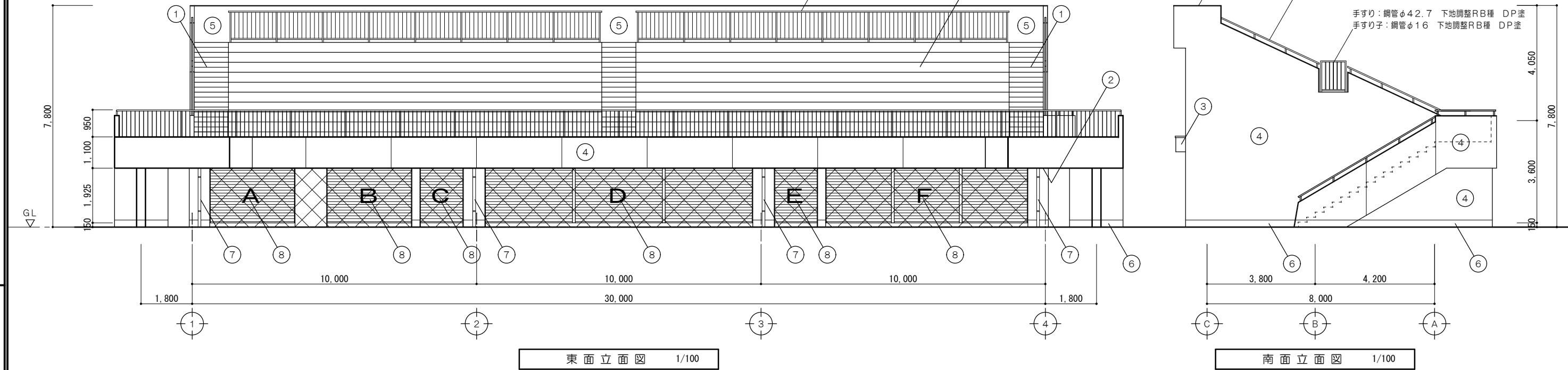


改修後

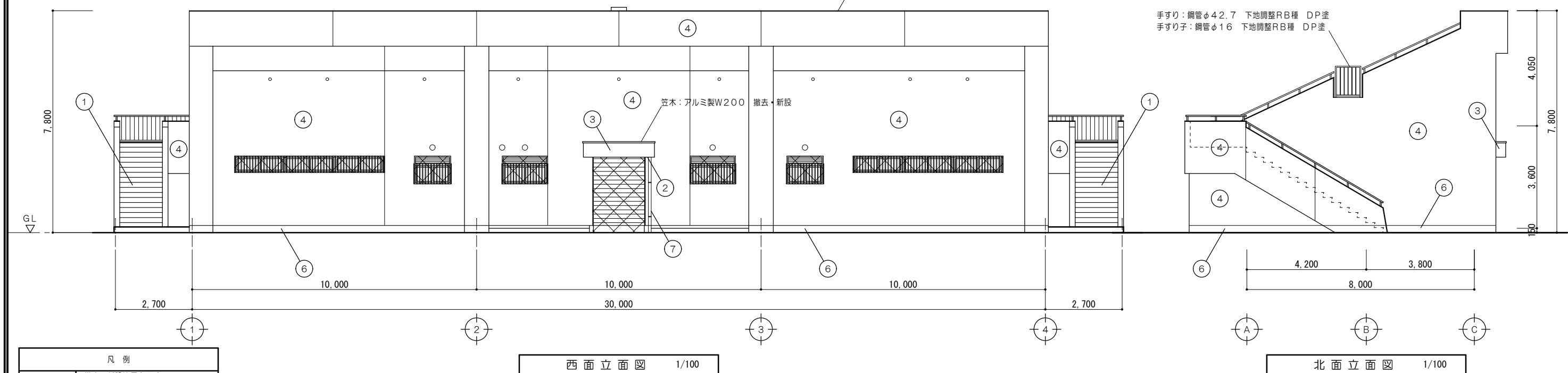


外壁改修工事仕様										改修前	改修後
部位	記号	仕上			部位	記号	仕上				
2階スタンド床 階段踏面	(1)	改修前	モルタル金コテ仕上	既設のまま	外部腰壁	(5)	改修前	モルタル金コテ押工	塩化ビニル樹脂エナメル塗		
		改修後	超速硬化ウレタン塗膜防水	水洗い(高圧ポンプ10~15MPa)			改修後	ウレタン外壁化粧防水	下地調整塗材(エポキシ系ポリマーセメント塗布)		
軒裏	(2)	改修前	スパンドレル(カラー鋼板)A0.5撤去		根回り	(6)	改修前	モルタル金コテ仕上	既設のまま		
		改修後	スパンドレルA0.5張				改修後	複層塗材E	下地調整塗材(C-1) 水洗い(高圧ポンプ10~15MPa)		
玄関庇	(3)	改修前	モルタル金コテ押工	吹付タイル	既設のまま	タテ樋	(7)	改修前	白ガス管φ75、φ100 塩化ゴム系塗装	既設塗替	
		改修後	複層塗材E	下地調整塗材(C-1)	水洗い(高圧ポンプ10~15MPa)			改修後	下地調整RB種 DP塗		
外壁 階段腰壁	(4)	改修前	モルタル刷毛引キ	アクリル系リシン吹付	既設のまま	サイン	(8)	改修前			
		改修後	複層塗材E	下地調整塗材(C-1)	水洗い(高圧ポンプ10~15MPa)			改修後	新設シャッターにカッティングシート張 (詳細は、サイン詳細図参照)		

・サッシ廻り(水切共)シーリング、打継目地、誘発目地シーリングは撤去・新設とする。



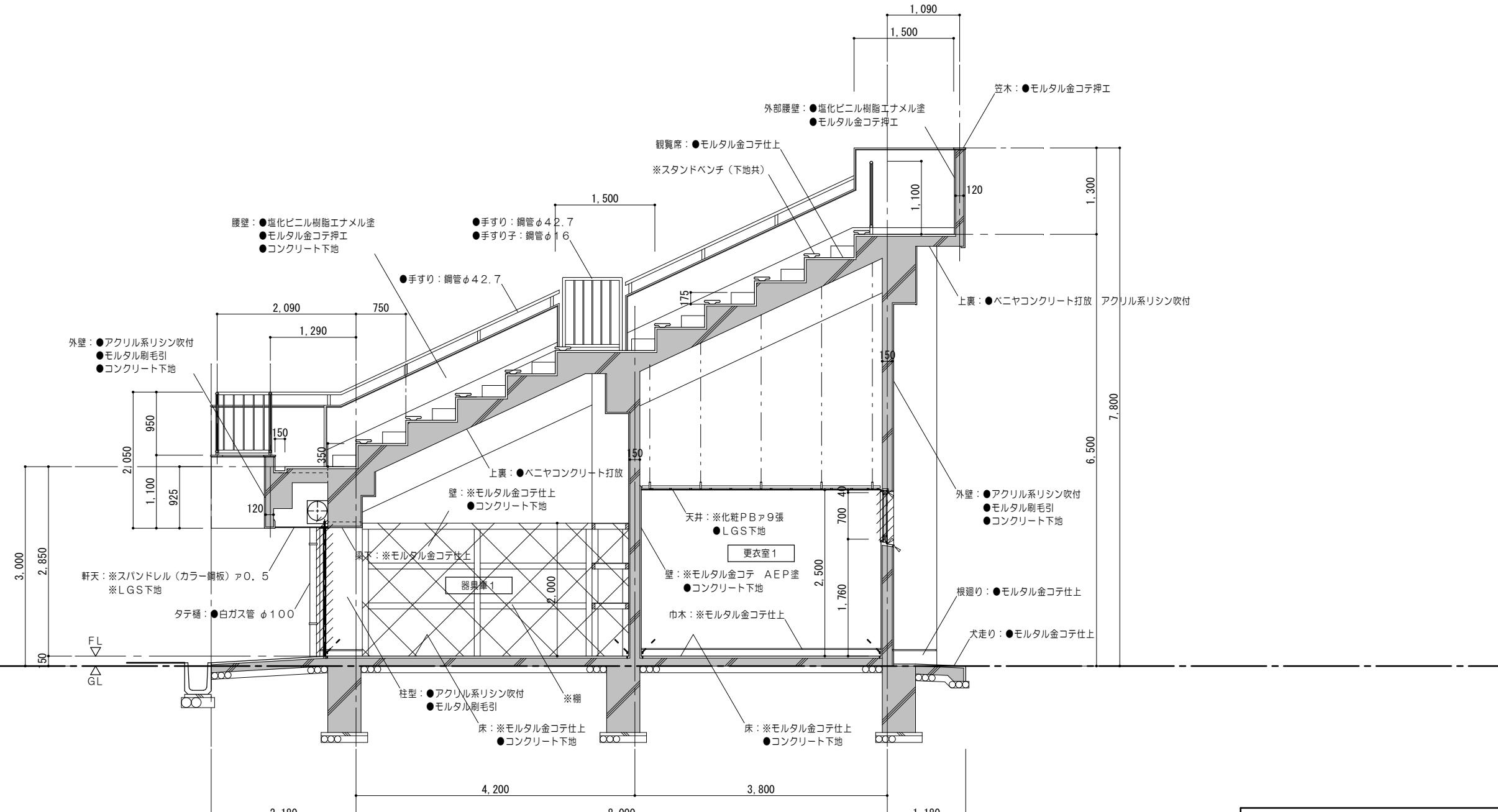
笠木: モルタル金コテ押工 既設のまま  
下地調整塗材(C-1) 水洗い(高圧ポンプ10~15MPa)  
複層塗材E



特 記 事 項	一級建築士事務所 三重県知事登録 第1-699号				代表設計者 一級建築士 第320204号 前野 将輝	設計担当 一級建築士 第307846号 三橋 五百子	設計担当 一級建築士 第378328号 加藤 早妃	設計担当 一級建築士 第360917号 前田 祐作	法適合認証 検査 機関 アトランティック	工事名称 海浜公園内陸上競技場改修工事			設計日
										監査 検査 機関 アトランティック	図面名称 【⑦スタンド棟】改修前 改修後 立面図		

縮尺  
A2:1/100  
A3:1/141  
(原図:A2)

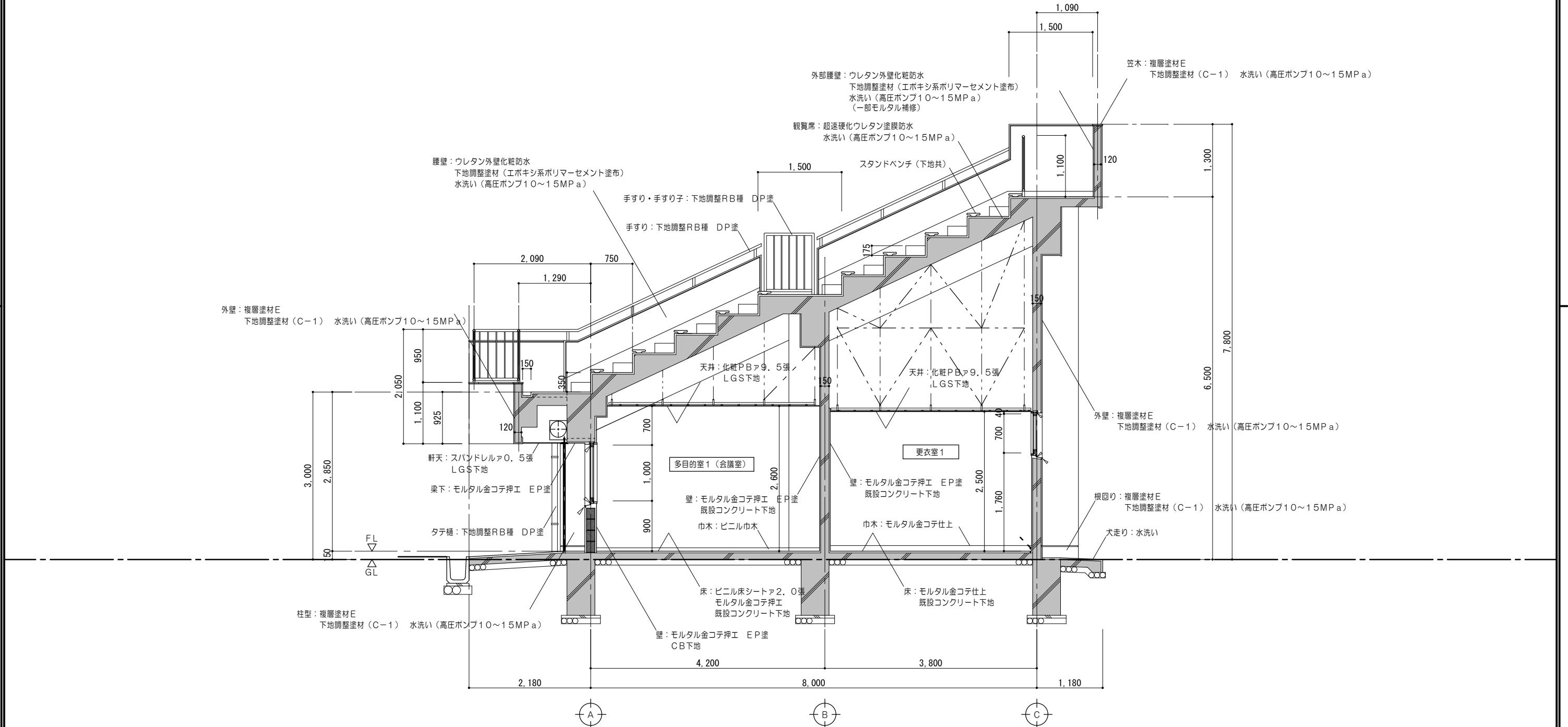
図面番号  
A089



矩計図 1/50

凡例 (工事内容)	
	既設のままを示す
	既設躯体を示す
	建具撤去を示す
	モルタルカッターチを示す
*	解体撤去を示す
●	既設のままを示す

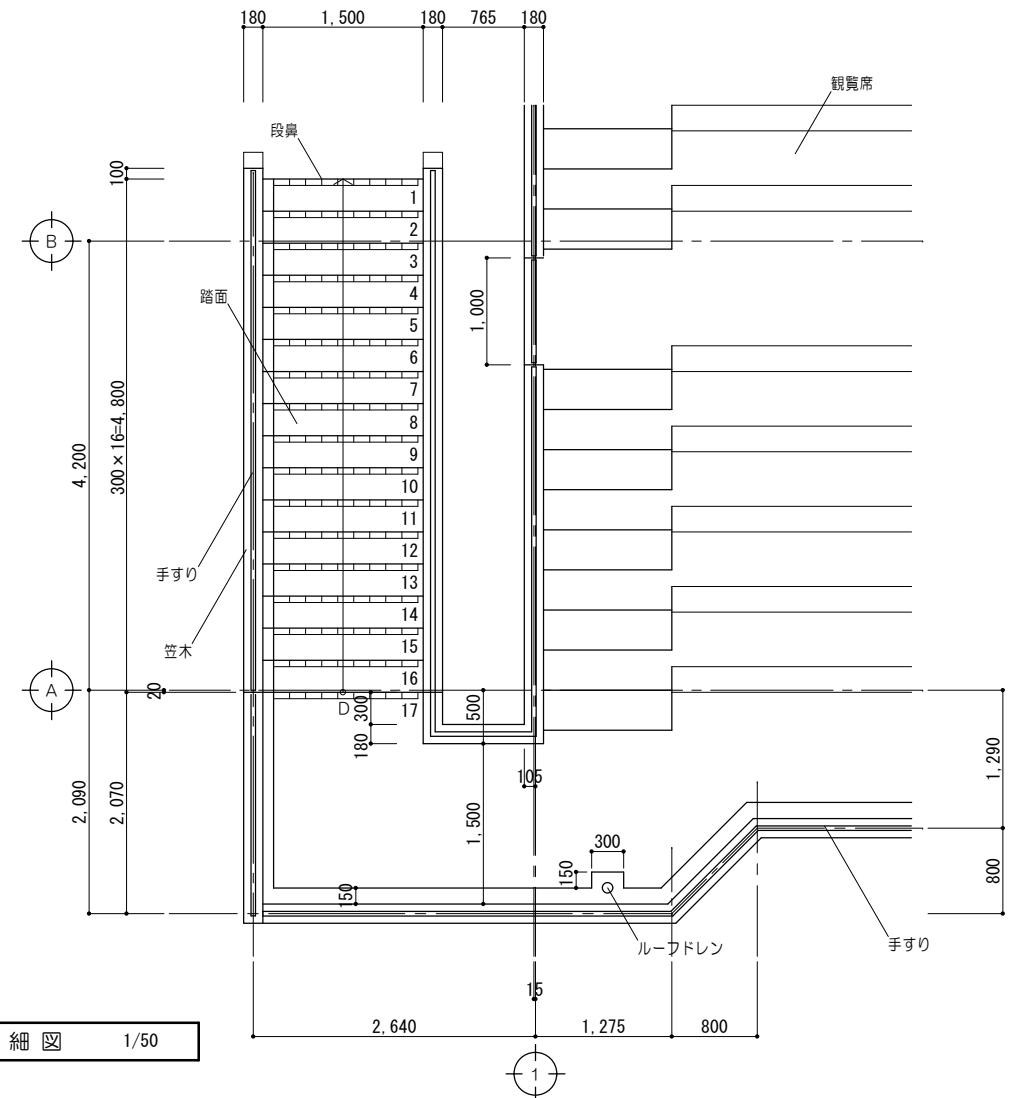
特記事項	



矩計図 1/50

凡例 (工事内容)	
	既設のままを示す
	既設躯体を示す

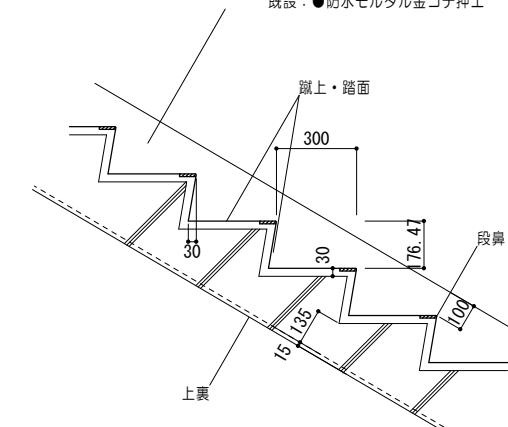
特記事項	



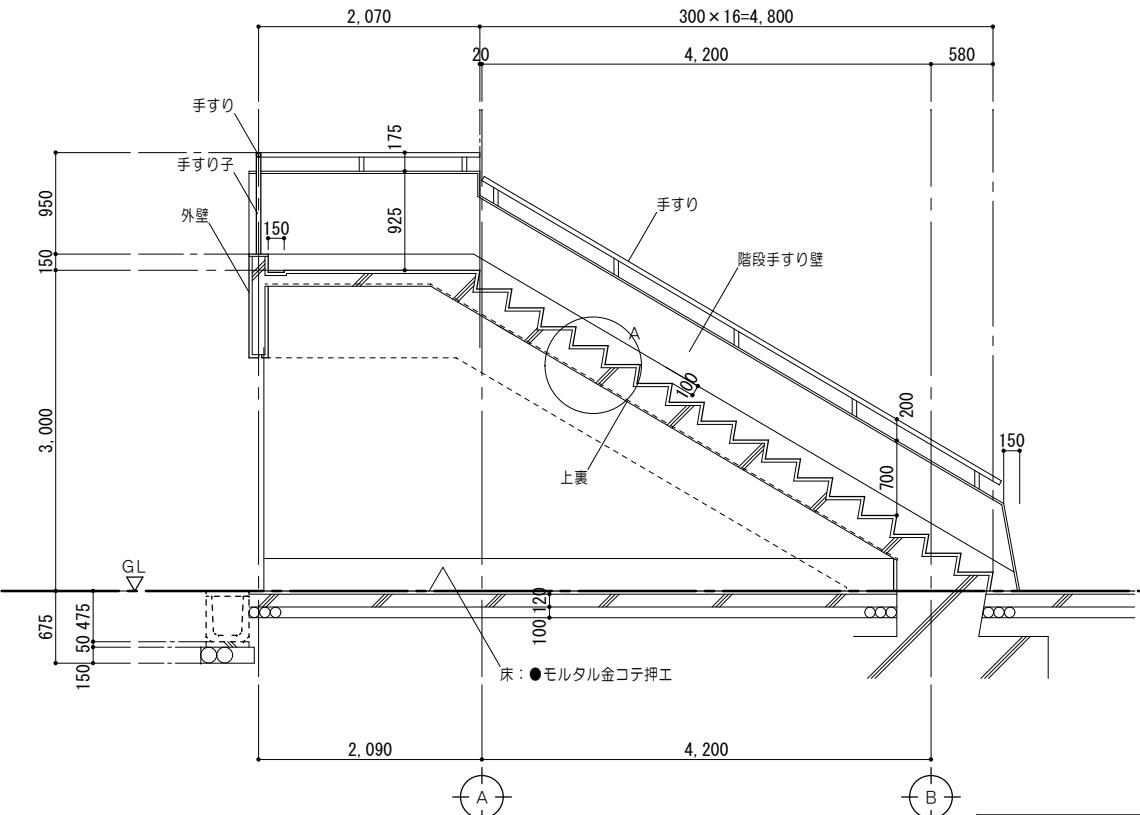
平面詳細図 1/50

階段改修工事仕様			
部位	仕上	部位	仕上
蹴上・踏面	改修前 防水モルタル金コテ仕上 既設のまま 改修後 超速硬化ウレタン塗膜防水 水洗い(高圧ポンプ10~15MPa)	ルーフドレン	改修前 鋳鉄製φ100用 コルタール焼付塗装 撤去 改修後 改修用二重ドレン: φ100(タテ型)
	改修前 磁器質タイル張(ノンスリップ) 撤去 改修後 磁器質タイル張(ノンスリップ)		改修前 モルタル刷毛引き アクリル系リシン吹付 既設のまま 改修後 複層塗材E 下地調整塗材(C-1) 水洗い(高圧ポンプ10~15MPa)
段鼻	改修前 手すり: 銅管φ42.7 塩化ゴム系塗装 既設塗替 改修後 手すり: 銅管φ16 塩化ゴム系塗装 既設塗替	外壁 階段腰壁	改修前 モルタル金コテ仕上 既設のまま 改修後 超速硬化ウレタン塗膜防水 水洗い(高圧ポンプ10~15MPa)
	手すり: 下地調整RB種 DP塗 手すり子: 下地調整RB種 DP塗		改修前 モルタル金コテ押工 塩化ビニル樹脂エナメル塗 既設のまま 改修後 複層塗材E 下地調整塗材(C-1) 水洗い(高圧ポンプ10~15MPa)
手すり	改修前 防水モルタル金コテ押工 既設のまま 改修後 複層塗材E 下地調整塗材(C-1) 水洗い(高圧ポンプ10~15MPa)	観覧席	改修前 解体撤去を示す 改修後 ● 既設のままを示す
	手すり: コンクリート打放補修の上 アクリルリシン吹付 既設のまま		
笠木	改修前 外装薄塗材E 下地調整塗材(C-1) (膨れ部モルタル補修)	階段手すり壁 (内部)	改修前 モルタル金コテ押工 塩化ビニル樹脂エナメル塗 既設のまま 改修後 複層塗材E 下地調整塗材(C-1) 水洗い(高圧ポンプ10~15MPa)
	改修前 外装薄塗材E 下地調整塗材(C-1) (膨れ部モルタル補修)		
上裏	※		
	●		

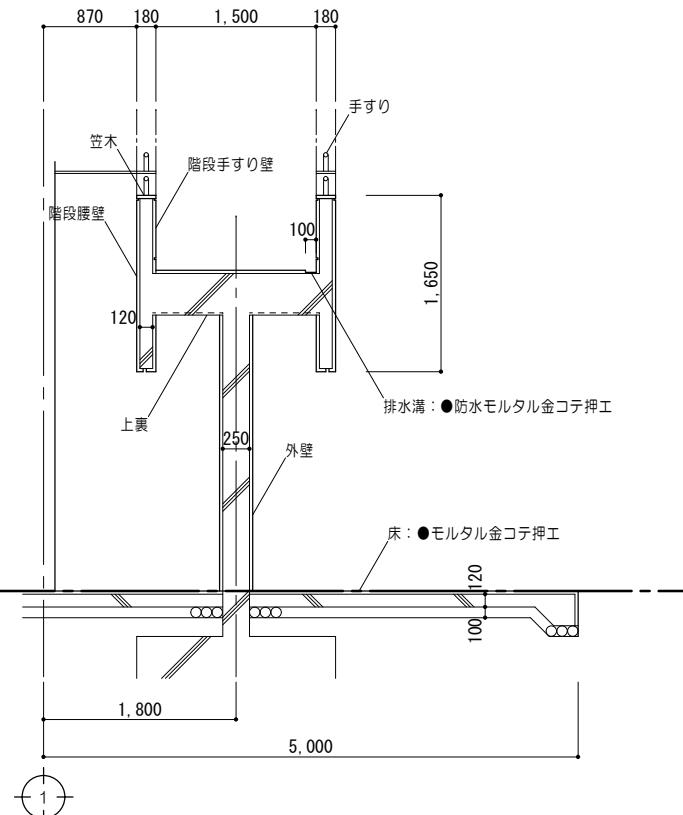
巾木: 改修: 超速硬化ウレタン塗膜防水  
水洗い(高圧ポンプ10~15MPa)  
既設: ● 防水モルタル金コテ押工

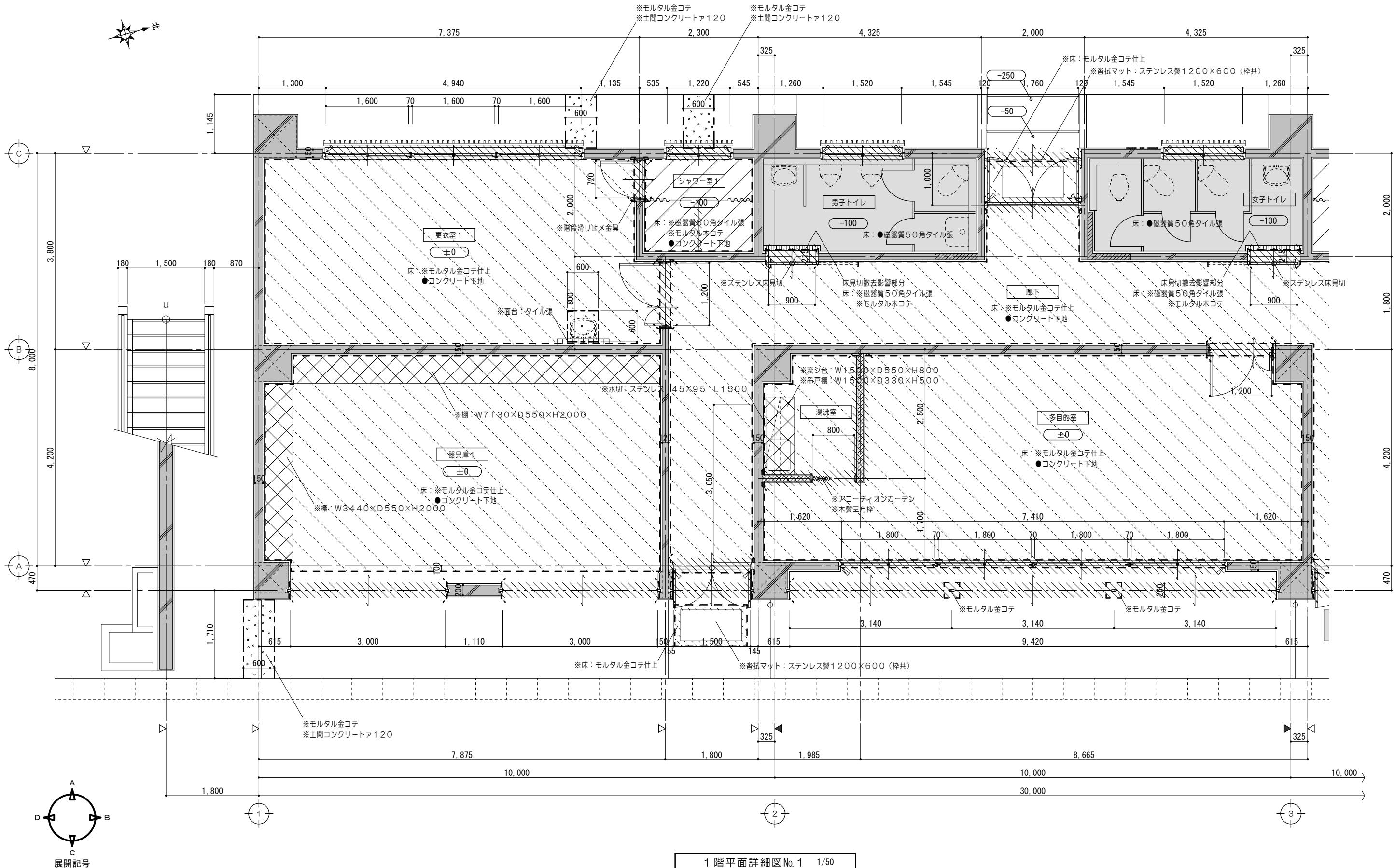


A 詳細図 1/20



断面詳細図 1/50

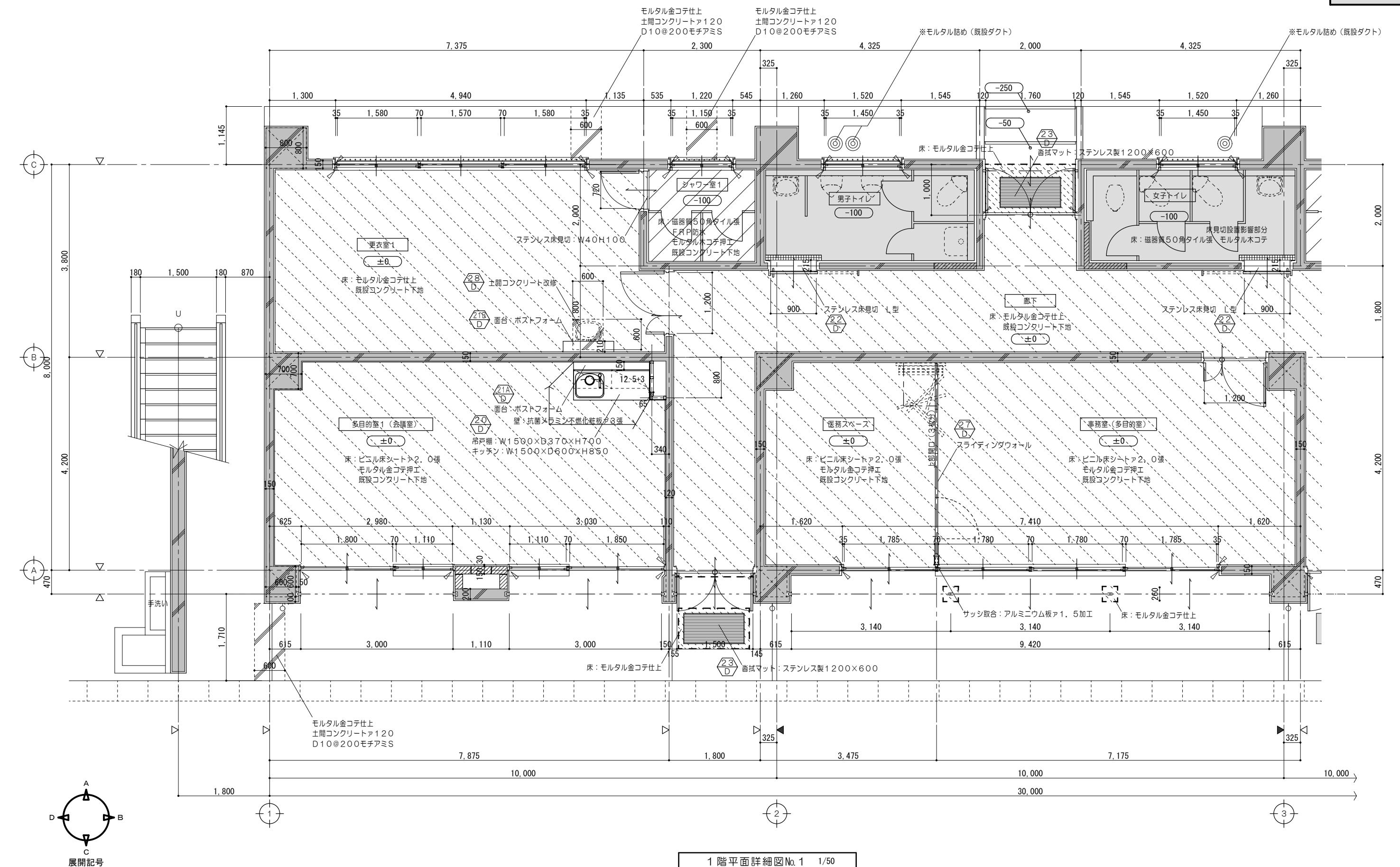




1階平面詳細図No.1 1/50

## 凡例 (工事内容)

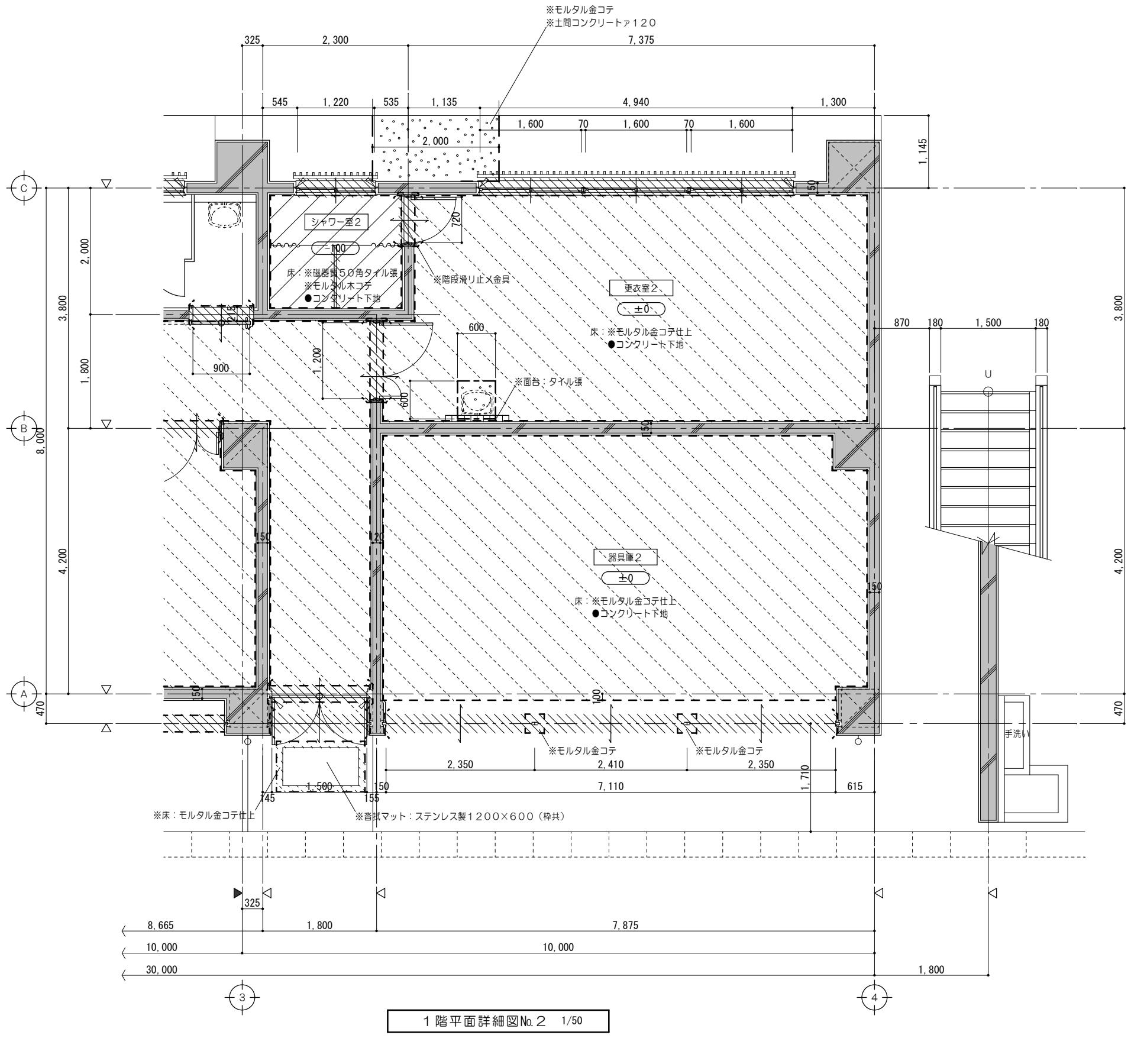
	既設のままを示す		コンクリートブロック撤去を示す (建具共)		仕上材撤去範囲を示す		コンクリート・ 仕上・下地共撤去範囲を示す		家具撤去を示す		コンクリートカッター切を示す		モルタルカッター切を示す (±0)		シーリング撤去を示す	*	解体撤去を示す
	既設躯体を示す		建具撤去を示す		仕上・下地共撤去範囲を示す		家具撤去を示す		家具撤去を示す		モルタルカッター切を示す (±0)		モルタルカッター切を示す (±0)		一般F.L.からの床仕上高さを示す (特記なき限りはF.L.±0とする)	●	既設のままを示す
<b>特記事項</b>																	
	工事名称 海浜公園内陸上競技場改修工事															設計日	
	検査用															縮尺 A2:1/50	
	【⑦スタンド棟】改修前 1階平面詳細図No.1															図面番号 A093 (原図:A2)	



1 階平面詳細図 No. 1 1/50

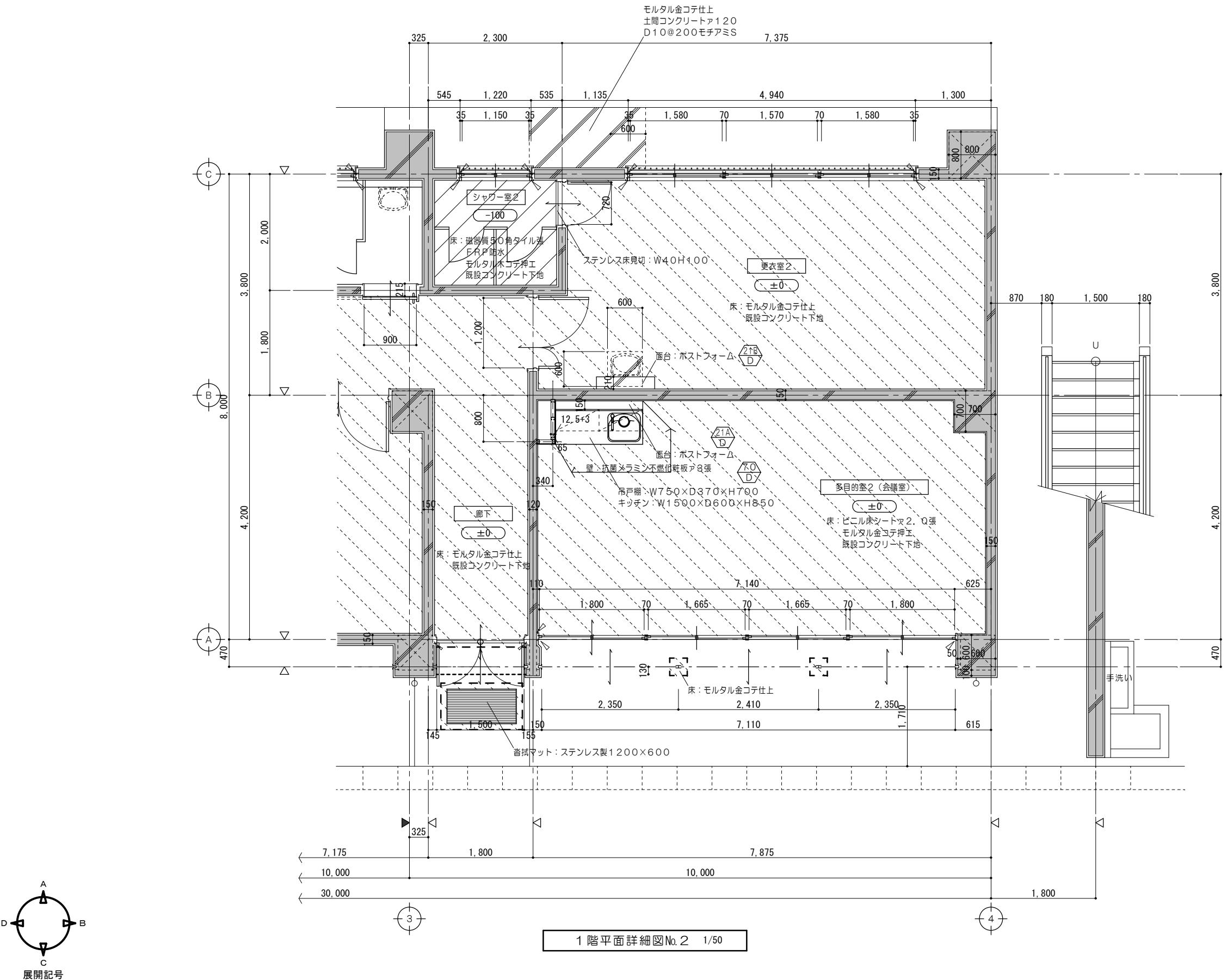
凡例 (工事内容)

	既設のままを示す		コンクリートブロック新設を示す		仕上材新設範囲を示す		コンクリート・仕上・下地共新設範囲を示す		シーリング新設を示す		既設のままを示す		各部詳細図番号を示す	
	既設船体を示す				仕上・下地共新設範囲を示す				一般F.Lからの床仕上高さを示す (特記なき限りはF.L±0とする)		ステンレス沓摺 W40 HL仕上を示す		家具詳細図番号を示す	
特 記 事 項					一級建築士事務所 三重県知事登録 第1-699号 <b>株式会社 前野建築設計</b> 管理建築士 一級建築士 第320204号 前野 将輝	代表設計者 一級建築士 第320204号 前野 将輝	設計担当 一級建築士 第307846号 三橋 五百子	設計担当 一級建築士 第378328号 加藤 早妃	設計担当 一級建築士 第360917号 前田 祐作	設計担当 一級建築士 第360917号 前田 祐作	法適合確認 ○	作図  検図 	工事名称 海浜公園内陸上競技場改修工事 図面名称 【⑦スタンド棟】改修後 1階平面詳細図No. 1	設計日
												縮 尺 A2:1/50 A3:1/71	図面番号 A094 (原図:A2)	



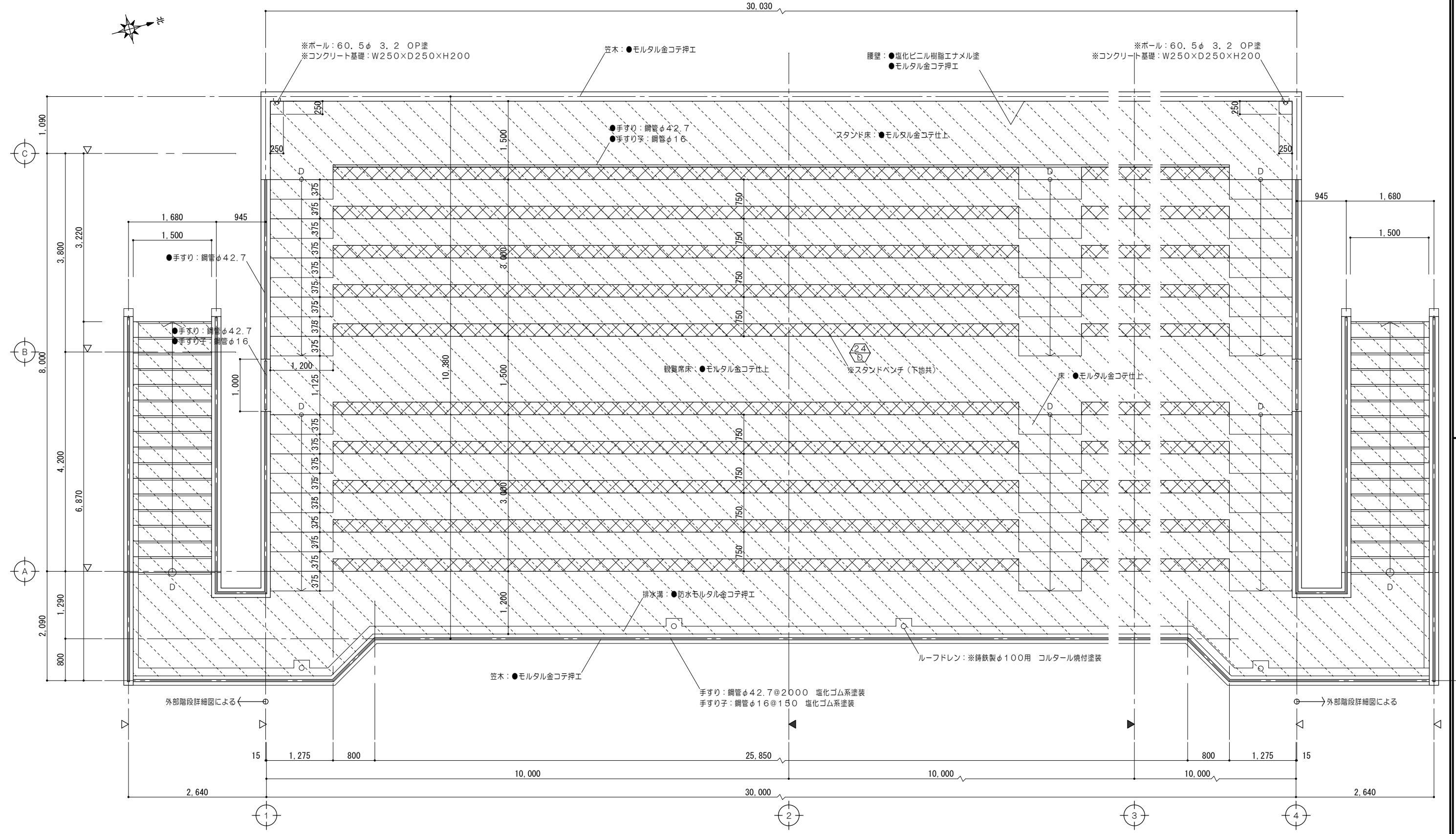
凡例 (工事内容)

	既設のままを示す		コンクリートブロック撤去を示す (建具共)		仕上材撤去範囲を示す		コンクリート・ 仕上・下地共撤去範囲を示す		コンクリートカッター切を示す		シーリング撤去を示す	※	解体撤去を示す
	既設躯体を示す		建具撤去を示す		仕上・下地共撤去範囲を示す		家具撤去を示す		モルタルカッター切を示す		一般Fからの床仕上高さを示す (特記なき限りはF L ± 0とする)	●	既設のままを示す
特 記 事 項					一級建築士事務所 三重県知事登録 第1-699号	代表設計者 一級建築士 第320204号 前野 将輝	設計担当 一級建築士 第307846号 三橋 五百子	設計担当 一級建築士 第378328号 加藤 早妃	設計担当 一級建築士 第360917号 前田 祐作	設計担当 法適合確認 作図 検図	工事名称 海浜公園内陸上競技場改修工事	設計日	
					株式会社 前野建築設計						縮 尺 A2:1/50 A3:1/71	図面番号 A095 (原図:A2)	
	管理建築士 一級建築士 第320204号 前野 将輝				図面名稱 【⑦スタンド棟】改修前 1階平面詳細図No.2								



1階平面詳細図No.2 1/50

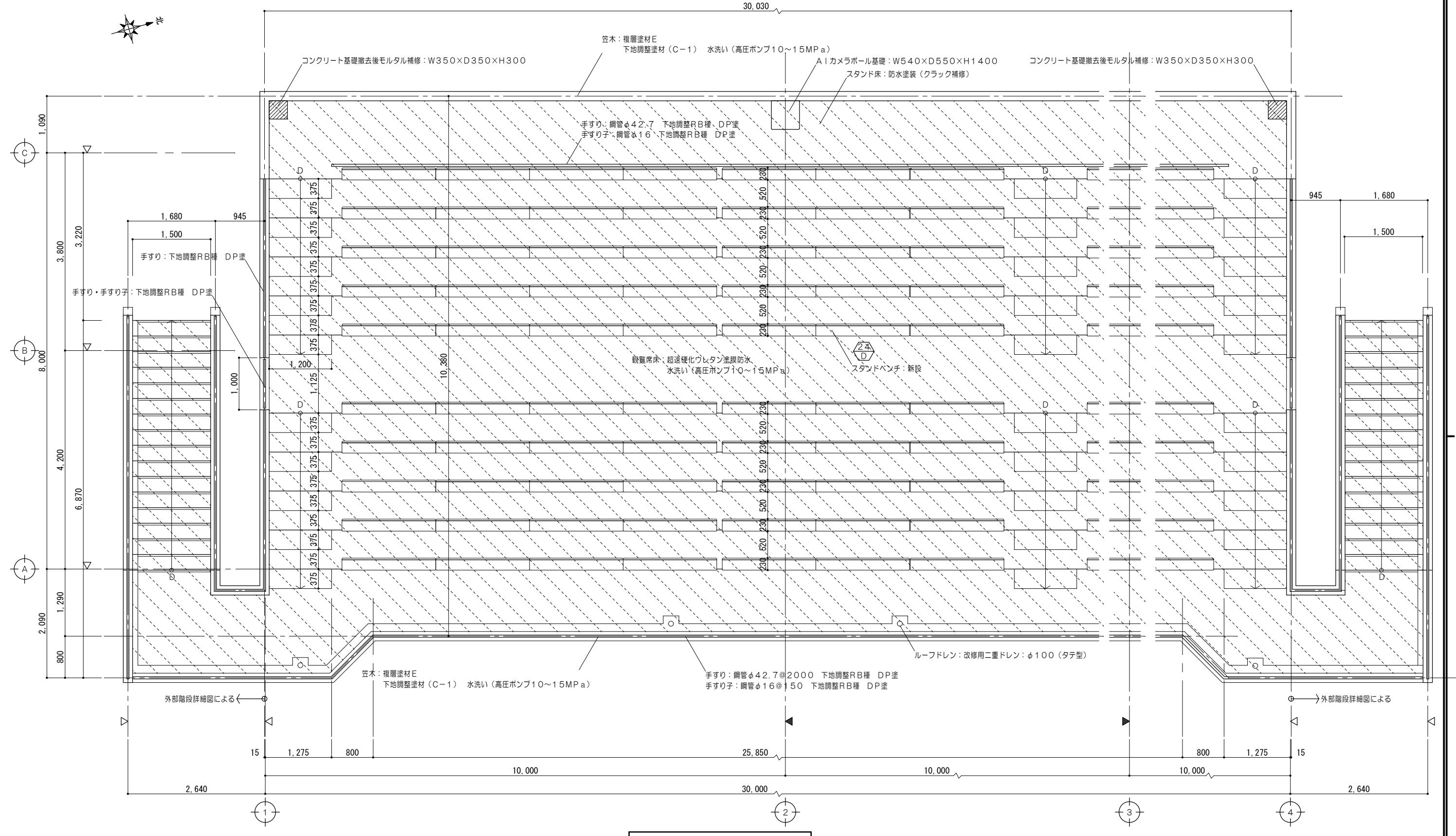
## 凡例 (工事内容)



之 階 平 圖 詳 細 図 1/50

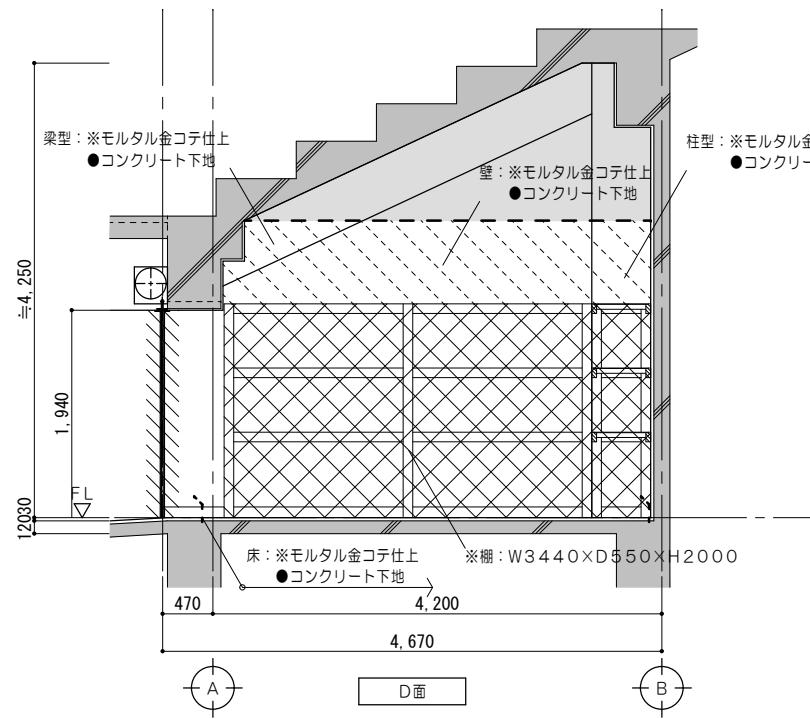
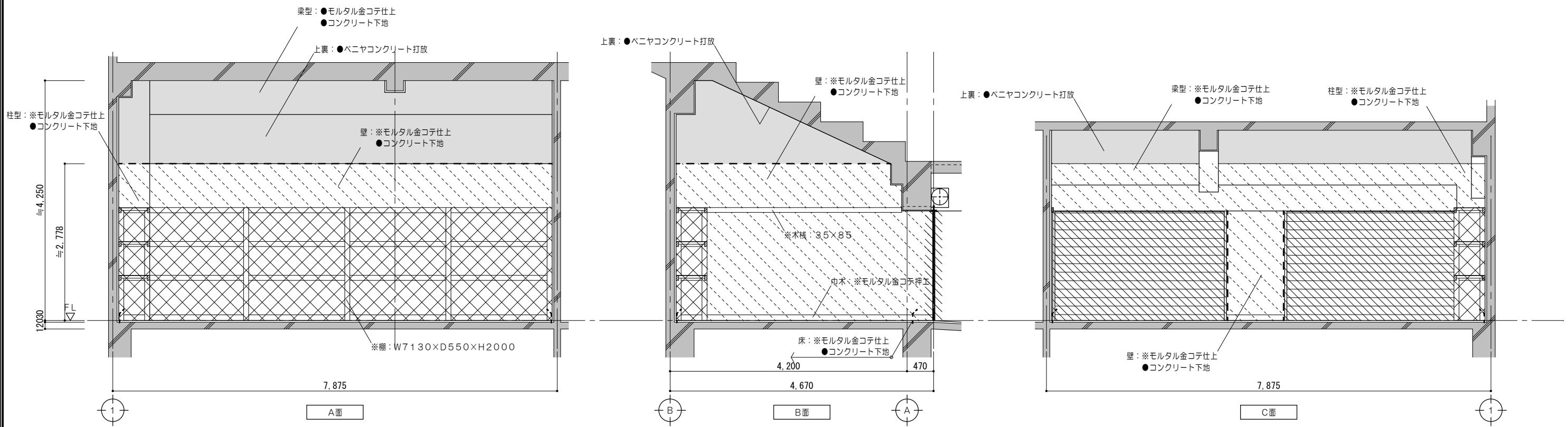
## 凡例 (工事内容)

	既設のままを示す		家具撤去を示す						コンクリートカッター切を示す		シーリング撤去を示す	※	解体撤去を示す	
	既設躯体を示す		防水改修範囲を示す						モルタルカッター切を示す		一般FJからの床仕上高さを示す (特記なき限りはFJ±0とする)	●	既設のままを示す	
特 記 事 項						一級建築士事務所 三重県知事登録 第1-699号 <b>株式会社 前野建築設計</b> 管理建築士 一級建築士 第320204号 前野 将輝	代表 設計者 一級建築士 第320204号 前野 将輝	設計 担当 一級建築士 第307846号 三橋 五百子	設計 担当 一級建築士 第378328号 加藤 早妃	設計 担当 一級建築士 第360917号 前田 祐作	設計 担当 一級建築士 第360917号 前田 祐作	法適合 確認 	工事名 海浜公園内陸上競技場改修工事	設計日
												縮 尺 A2:1/50	図面番号 A097 (原図:A2)	
												縮 尺 A3:1/71		



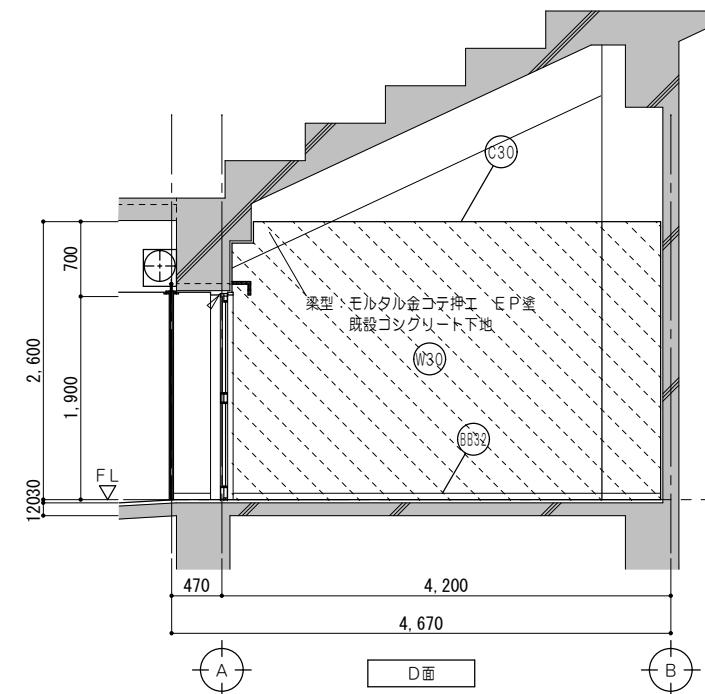
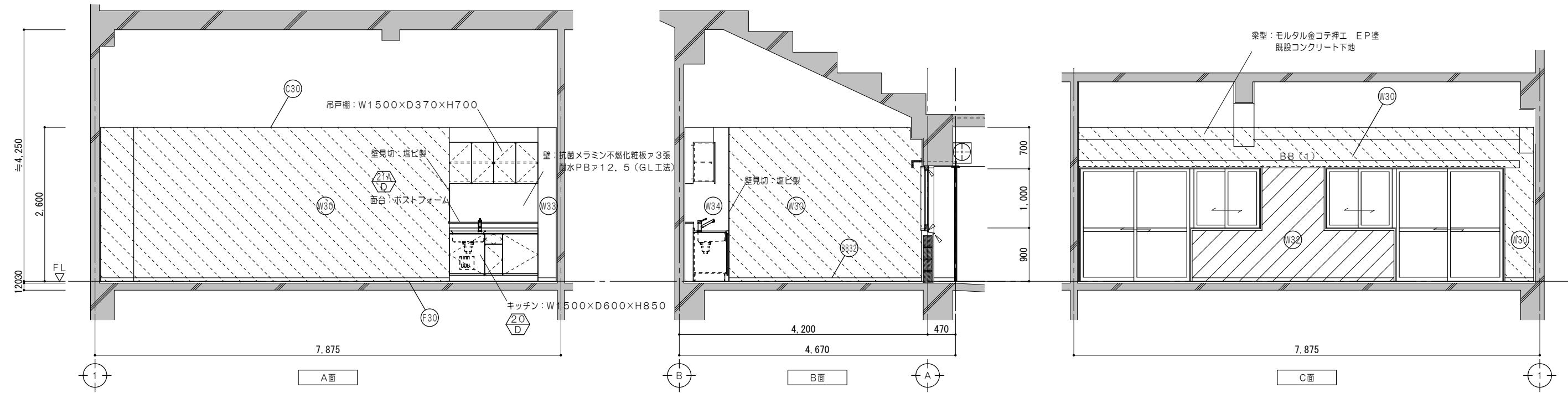
[View Details](#)

	既設のままを示す		防水改修範囲を示す 超速硬化ウレタン塗膜防水 水洗い(高圧ポンプ10~15MPa)						シーリング新設を示す		既設のままを示す		各部詳細図番号を示す		
	既設船体を示す								一般F.Lからの床仕上高さを示す (特記なき限りはF.L±0とする)				家具詳細図番号を示す		
特 記 事 項						株式会社 <b>前野建築設計</b> 管理建築士 一級建築士 第320204号 前野 将輝	一級建築士事務所 三重県知事登録 第1-699号 代表建築士 第320204号 前野 将輝 設計担当 一級建築士 第307846号 三橋 五百子 一級建築士 第378328号 加藤 早妃	設計担当 一級建築士 第360917号 前田 祐作	設計担当 一級建築士 第360917号 前田 祐作	設計担当 一級建築士 第360917号 前田 祐作	法適合確認	   	工事名称 海浜公園内陸上競技場改修工事	設計日	
													図面番号 A098 (原図:A2)		
												縮尺 A2:1/50 A3:1/71	図面番号 A098 (原図:A2)		



凡例 (工事内容)	
	既設のままを示す
	既設躯体を示す
	コンクリート壁撤去を示す (建具共)
	建具撤去を示す
	仕上材撤去範囲を示す
	仕上・下地共撤去範囲を示す
	コンクリート・ 仕上・下地共撤去範囲を示す
	家具撤去を示す
	コンクリートカッター切を示す
	モルタルカッター切を示す
*	解体撤去を示す
●	既設のままを示す

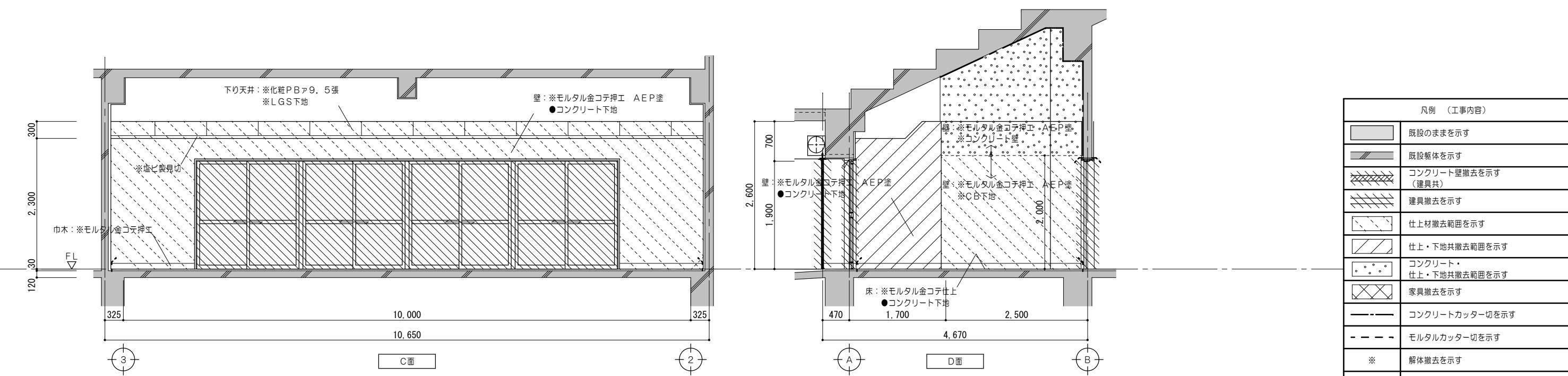
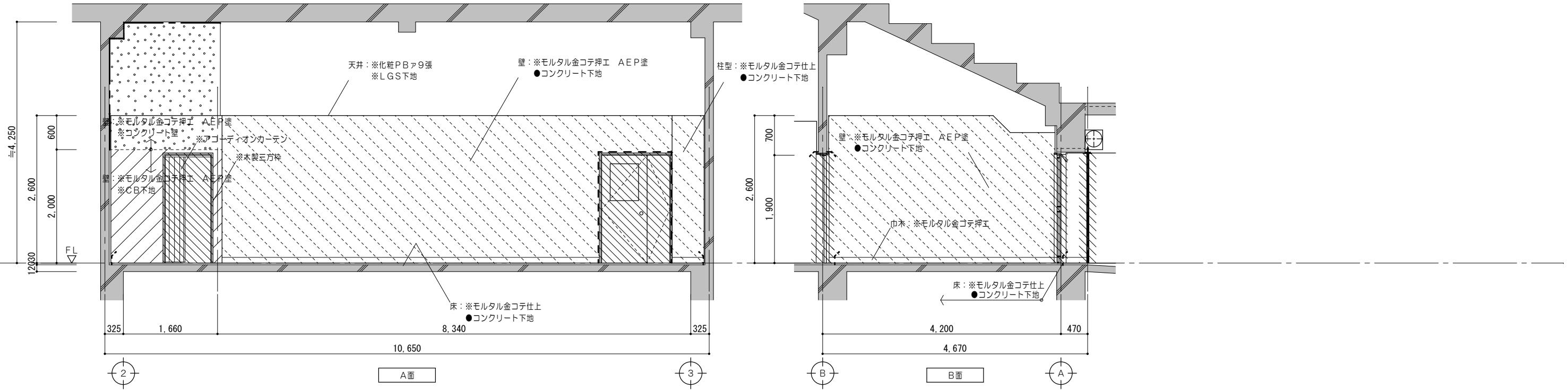
特記事項		



凡例 (工事内容)	
	既設のままを示す
	既設躯体を示す
	仕上材新設範囲を示す
	仕上・下地共新設範囲を示す
	仕上・下地・コンクリート新設範囲を示す
	シーリングを示す
●	既設のままを示す
仕上凡例	
(F30)	床: ビニル床シート 2.0 張 モルタル金コテ仕上
(6632)	巾木: ビニル巾木 H=60
(W30)	壁: モルタル金コテ押工 EP塗 既設コンクリート下地
(W32)	壁: モルタル金コテ押工 EP塗 CB下地
(W33)	壁: PB-A12.5 張 EP塗 LGS下地
(W34)	抗菌メラミン不燃化粧板 3 張 PB-A12.5 下地 LGS下地
(C30)	天井: 化粧PB-A9.5 張 LGS下地

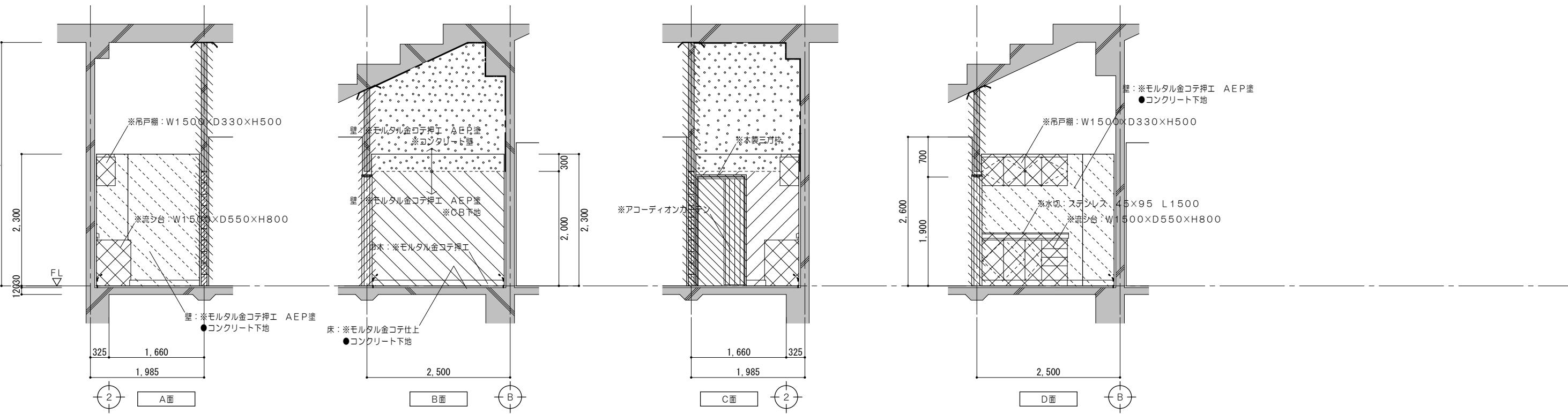
特 記 事 項				一級建築士事務所 三重県知事登録 第1-699号 <b>株式会社 前野建築設計</b> 管理建築士 一級建築士 第320204号 前野 将輝	代表設計者 一級建築士 第320204号 前野 将輝	設計担当 一級建築士 第307846号 三橋 五百子	設計担当 一級建築士 第378328号 加藤 早妃	設計担当 一級建築士 第360917号 前田 祐作	設計担当 一級建築士 第360917号 前田 祐作	法適合確認 検査 結果 検査 結果	工事名称 海浜公園内陸上競技場改修工事			設計日
											縮尺	図面番号		

縮尺 A2:1/50  
図面番号 A100  
(原図:A2)



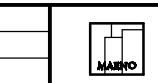
凡例（工事内容）	
	既設のままを示す
	既設軸体を示す
	コンクリート壁撤去を示す (建具共)
	建具撤去を示す
	仕上材撤去範囲を示す
	仕上・下地共撤去範囲を示す
	コンクリート・ 仕上・下地共撤去範囲を示す
	家具撤去を示す
	コンクリートカッター切を示す
	モルタルカッター切を示す
※	解体撤去を示す
●	既設のままを示す

特 記 事 項	 <p>一級建築士事務所 三重県知事登録 第1-699号  <b>株式会社 前野建築設計</b>          管理建築士 一級建築士 第320204号 前野 将輝</p>	代表設計者	設計担当	設計担当	設計担当	法適合確認	工事名称	設計日
		一級建築士 第320204号	一級建築士 第307846号	一級建築士 第360917号	一級建築士 第378328号		海浜公園内陸上競技場改修工事	
		前野 将輝	三橋 五百子	前田 祐作	加藤 早妃			



凡例 (工事内容)	
	既設のままを示す
	既設躯体を示す
	コンクリート壁撤去を示す (建具共)
	建具撤去を示す
	仕上材撤去範囲を示す
	仕上・下地共撤去範囲を示す
	コンクリート・ 仕上・下地共撤去範囲を示す
	家具撤去を示す
	コンクリートカッタ一切を示す
	モルタルカッタ一切を示す
*	解体撤去を示す
●	既設のままを示す

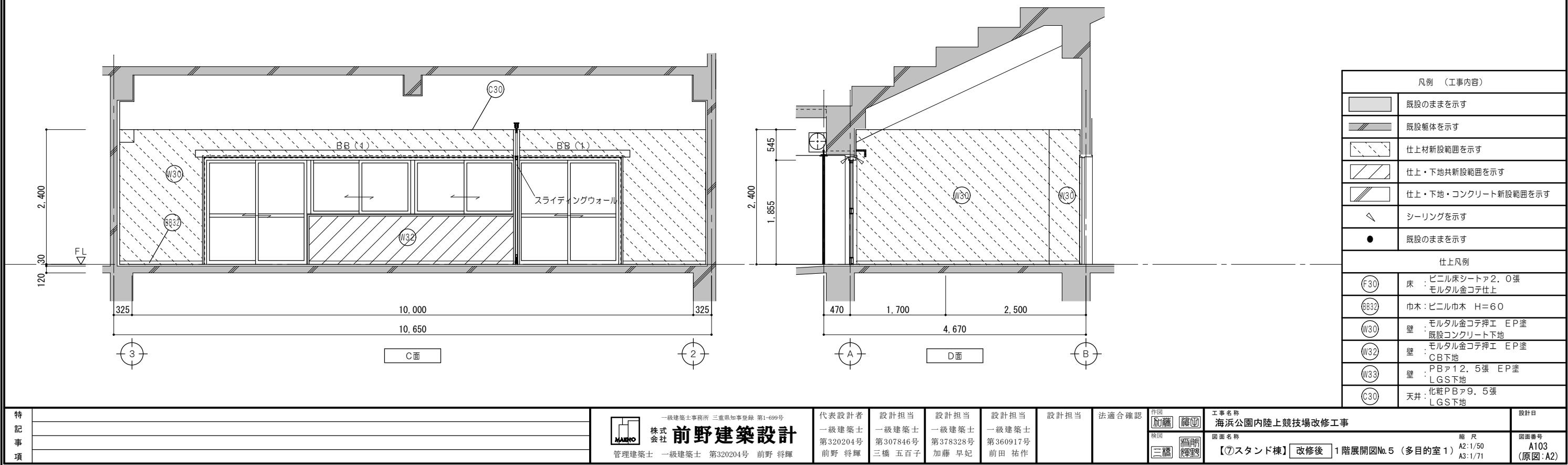
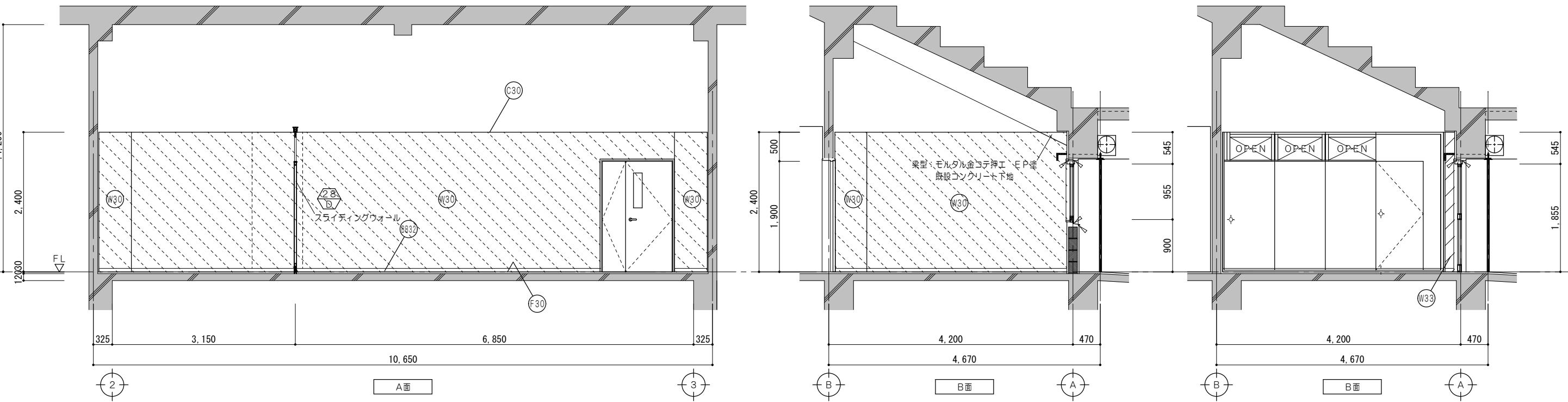
特記事項	

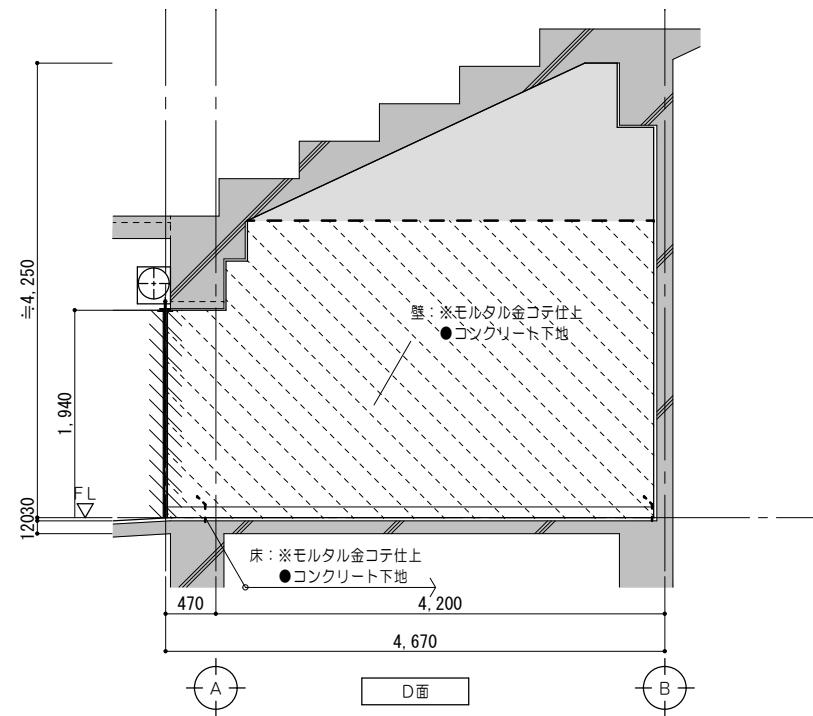
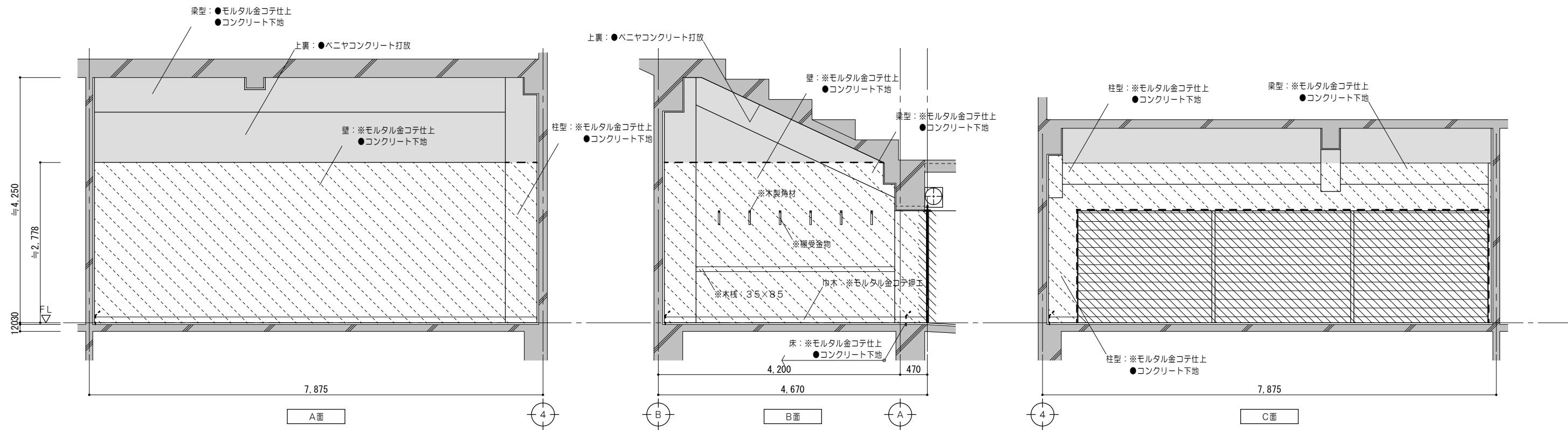


一級建築士事務所 三重県知事登録 第1-699号  
株式会社 前野建築設計  
管理建築士 一級建築士 第320204号 前野 将輝

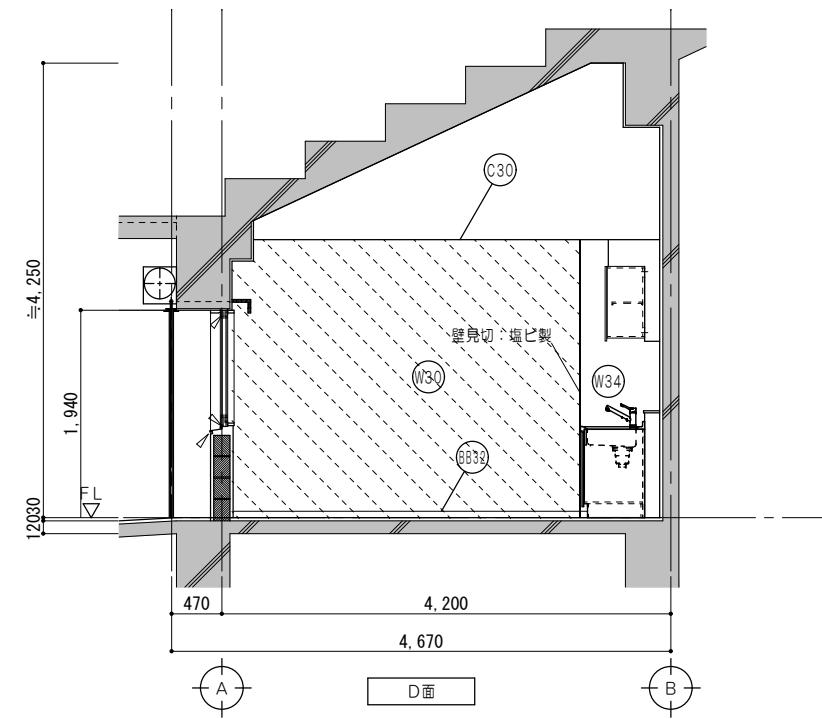
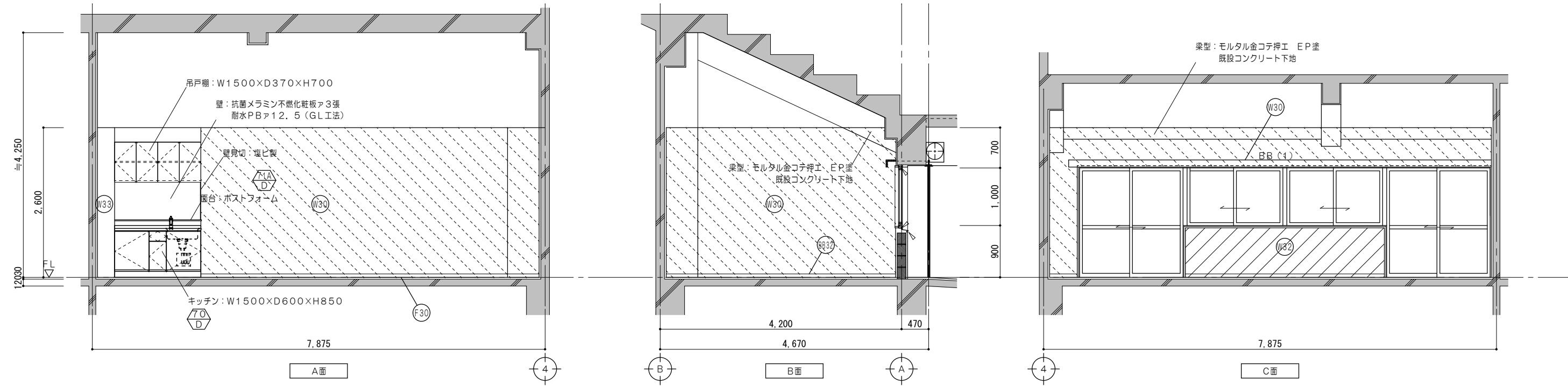
代表設計者	設計担当	設計担当	設計担当	設計担当	法適合確認	作図 耐震 検査	工事名称	設計日
一級建築士 第320204号 前野 将輝	一級建築士 第307846号 三橋 五百子	一級建築士 第378328号 加藤 早妃	一級建築士 第360917号 前田 祐作				海浜公園内陸上競技場改修工事	
							図面名称	縮尺
							【⑦スタンド棟】改修前	A3:1/50

図面番号  
A102  
(原図:A2)





凡例 (工事内容)	
	既設のままを示す
	既設躯体を示す
	コンクリート壁撤去を示す (建具共)
	建具撤去を示す
	仕上材撤去範囲を示す
	仕上・下地共撤去範囲を示す
	コンクリート・ 仕上・下地共撤去範囲を示す
	家具撤去を示す
	コンクリートカッター切を示す
	モルタルカッター切を示す
※	解体撤去を示す
●	既設のままを示す



凡例 (工事内容)	
	既設のままを示す
	既設躯体を示す
	仕上材新設範囲を示す
	仕上・下地共新設範囲を示す
	仕上・下地・コンクリート新設範囲を示す
	シーリングを示す
●	既設のままを示す
仕上凡例	
(F30)	床: ビニール床シートア2.0張 モルタル金コテ仕上
(6632)	巾木: ビニール巾木 H=60
(W30)	壁: モルタル金コテ押工 EP塗 既設コンクリート下地
(W32)	壁: モルタル金コテ押工 EP塗 CB下地
(W33)	壁: PBア12.5張 EP塗 LGS下地
(W34)	抗菌メラミン不燃化粧板ア3張 壁: PBア12.5下地 LGS下地
(C30)	天井: 化粧PBア9.5張 LGS下地

特記事項		
	会社	株式会社 前野建築設計
	管理建築士	一級建築士 第320204号 前野 将輝



一級建築士事務所 三重県知事登録 第1-699号

株式会社 前野建築設計  
管理建築士 一級建築士 第320204号 前野 将輝代表設計者  
一級建築士  
第320204号  
前野 将輝設計担当  
一級建築士  
第307846号  
三橋 五百子設計担当  
一級建築士  
第378328号  
加藤 早妃設計担当  
一級建築士  
第360917号  
前田 祐作設計担当  
一級建築士  
第360917号  
前田 祐作

法適合確認

検査

検査

検査

検査

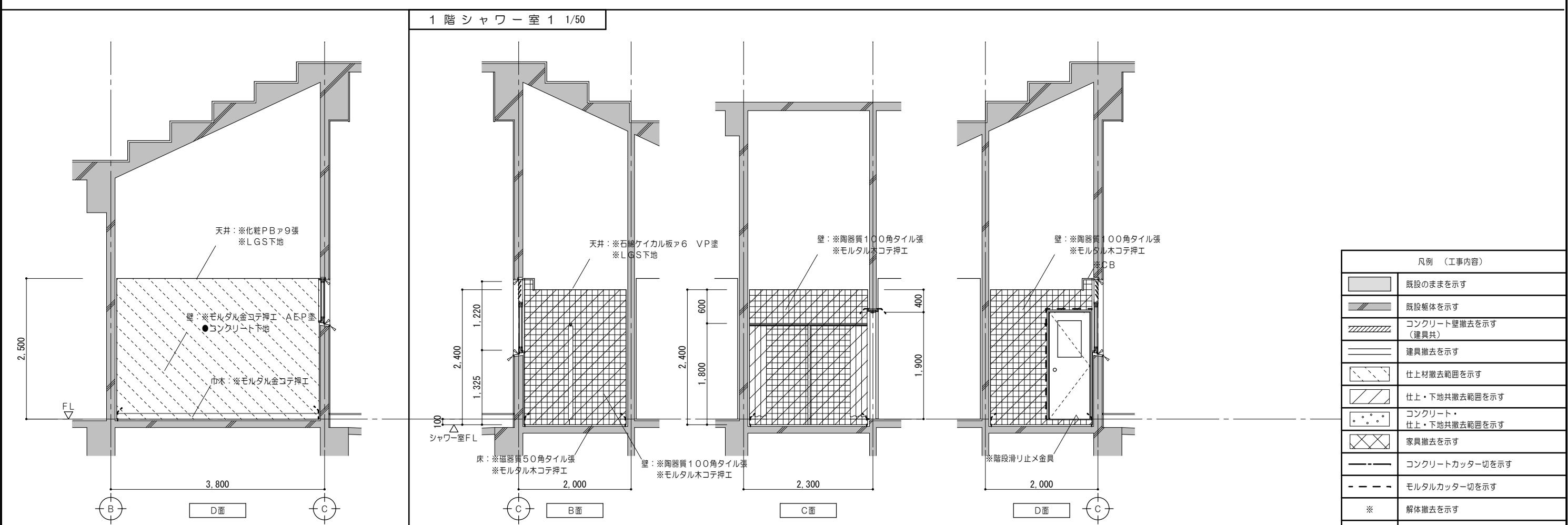
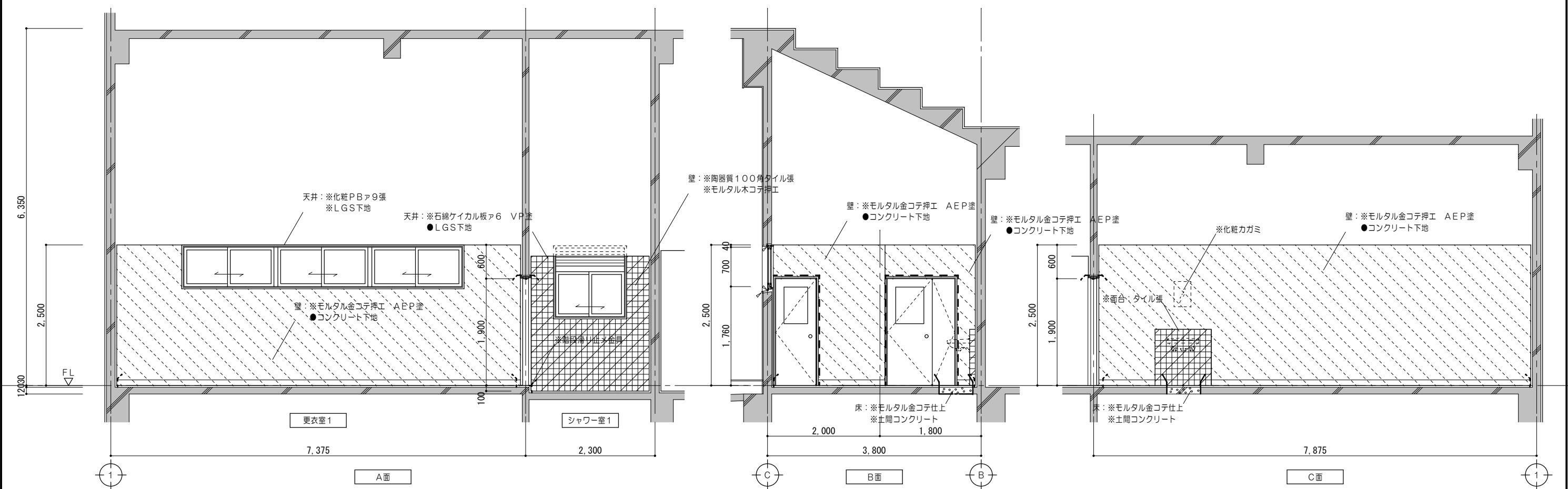
検査

検査

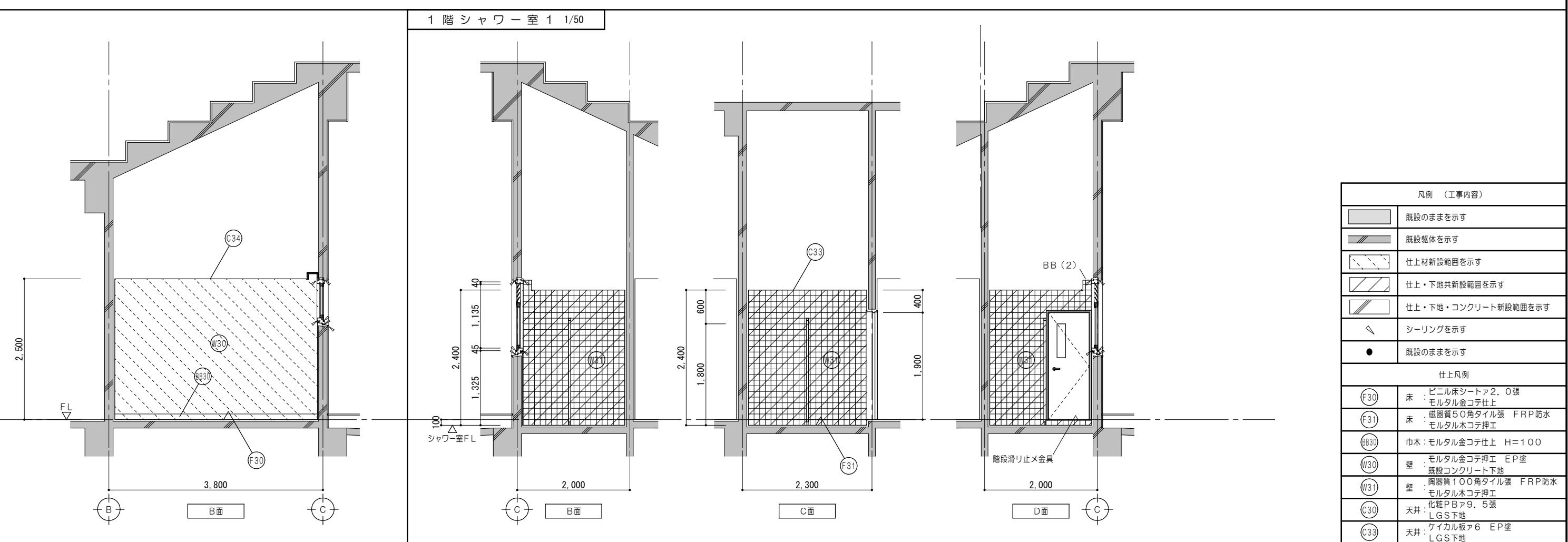
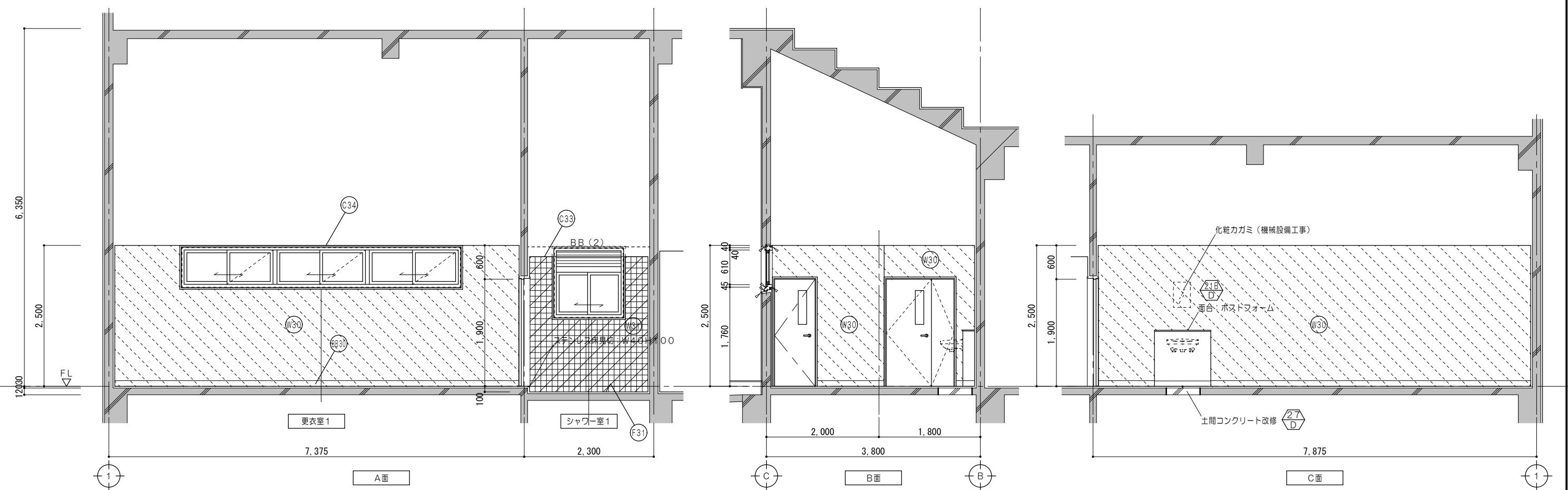
検査

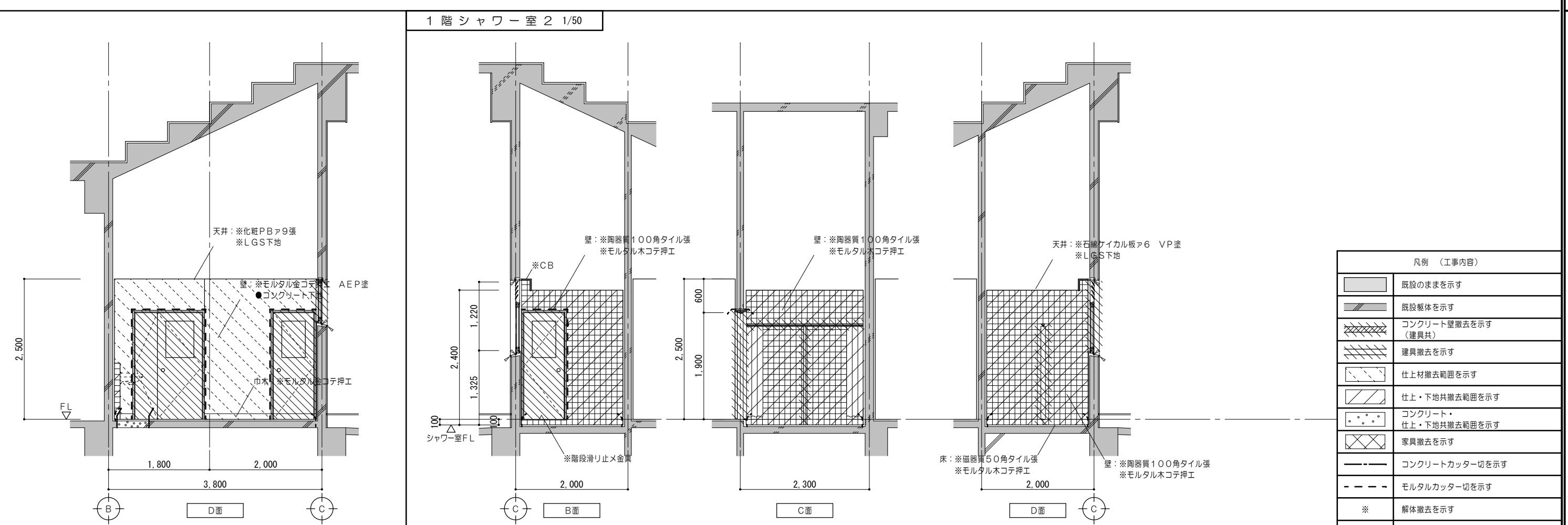
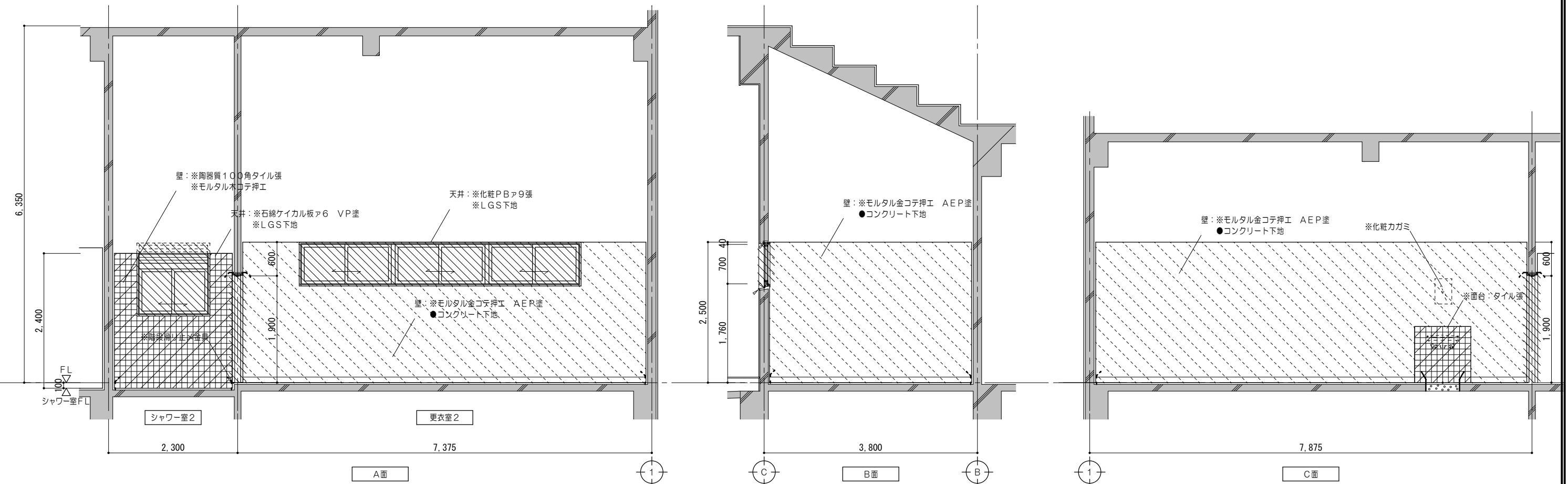
検査

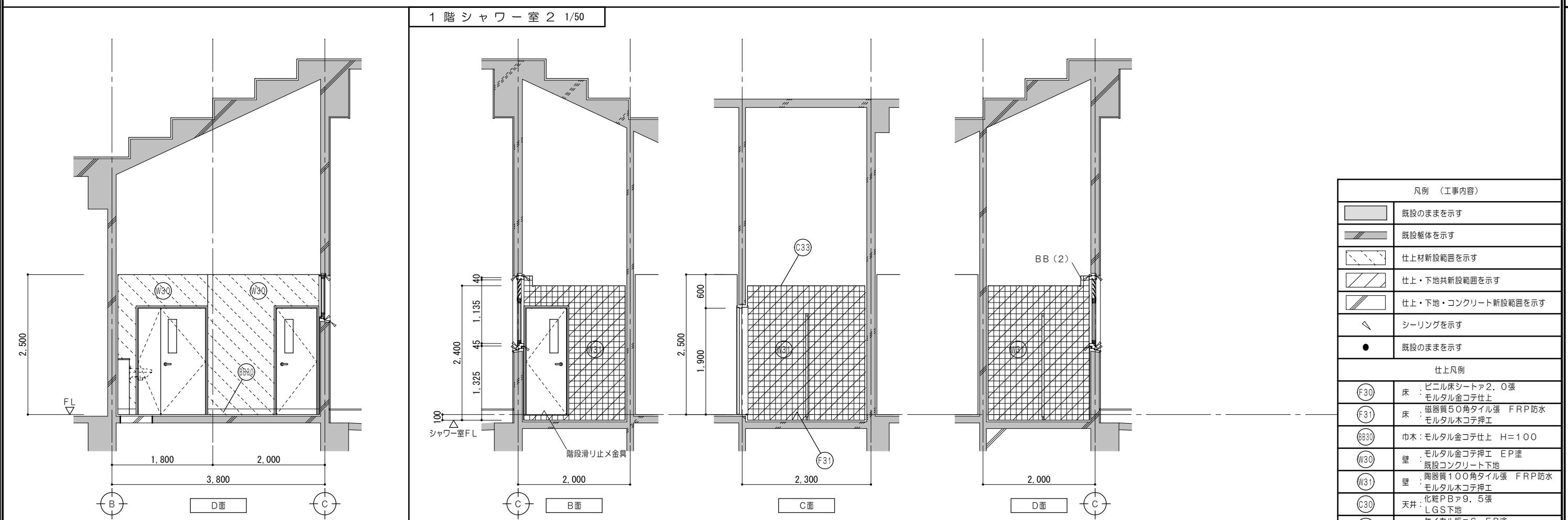
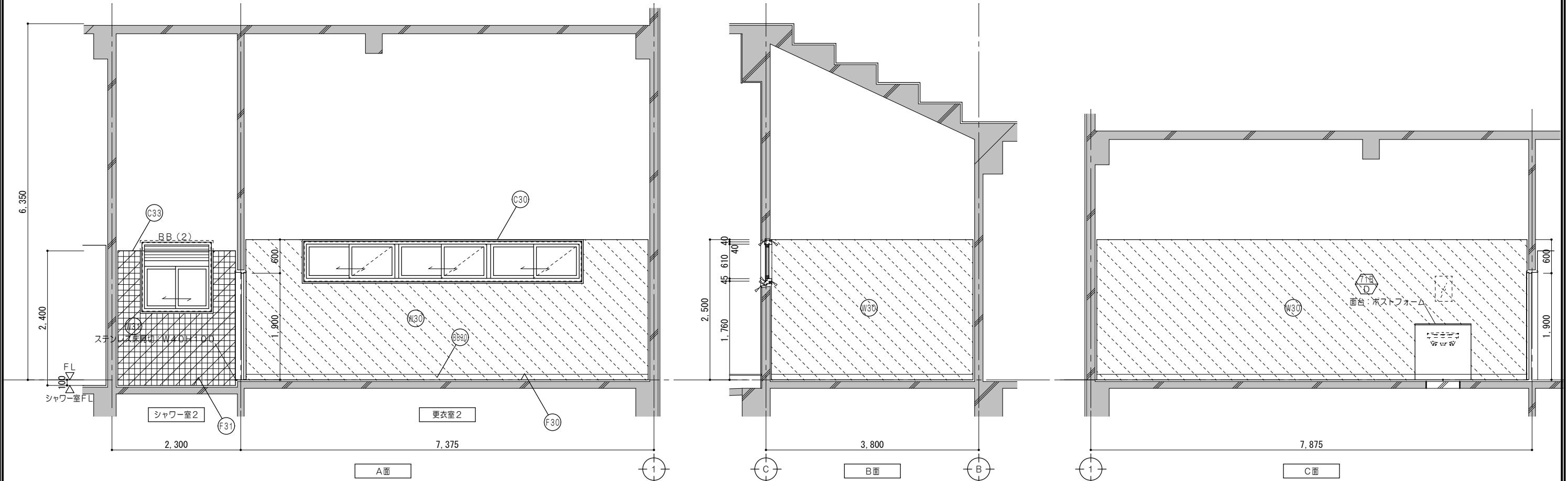
工事名称  
海浜公園内陸上競技場改修工事  
図面名称  
【⑦スタンド棟】改修後 1階展開図No.7 (多目的室2)縮尺  
A2:1/50図面番号  
A105  
(原図:A2)設計日  
A3:1/71



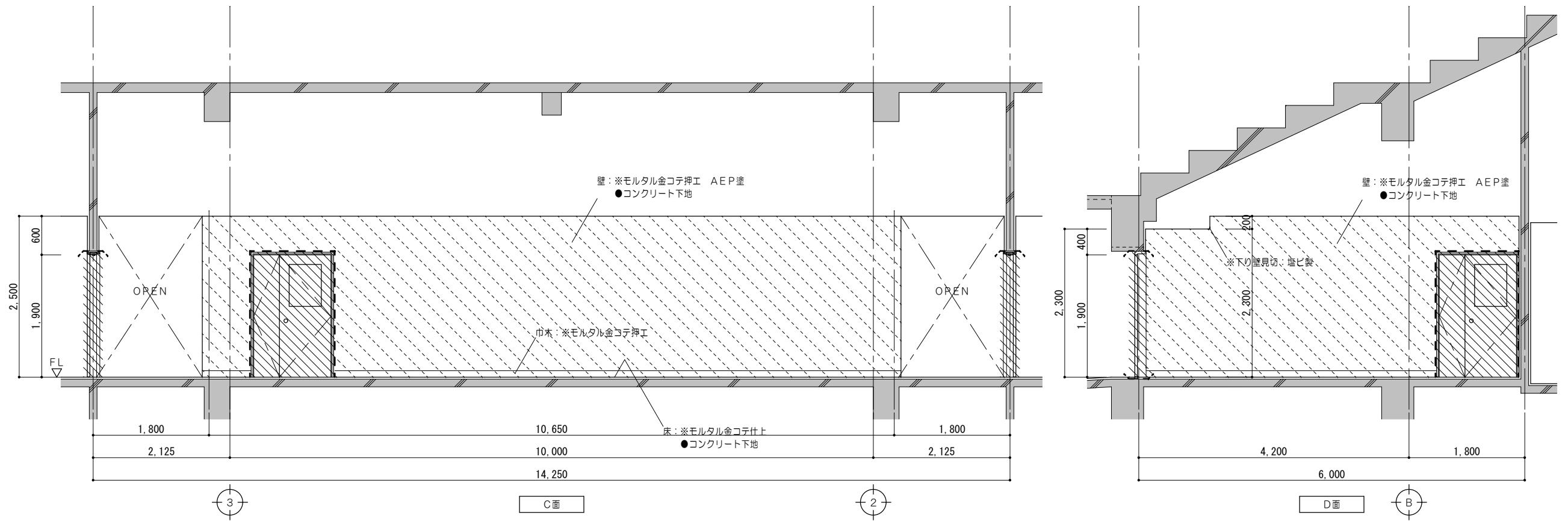
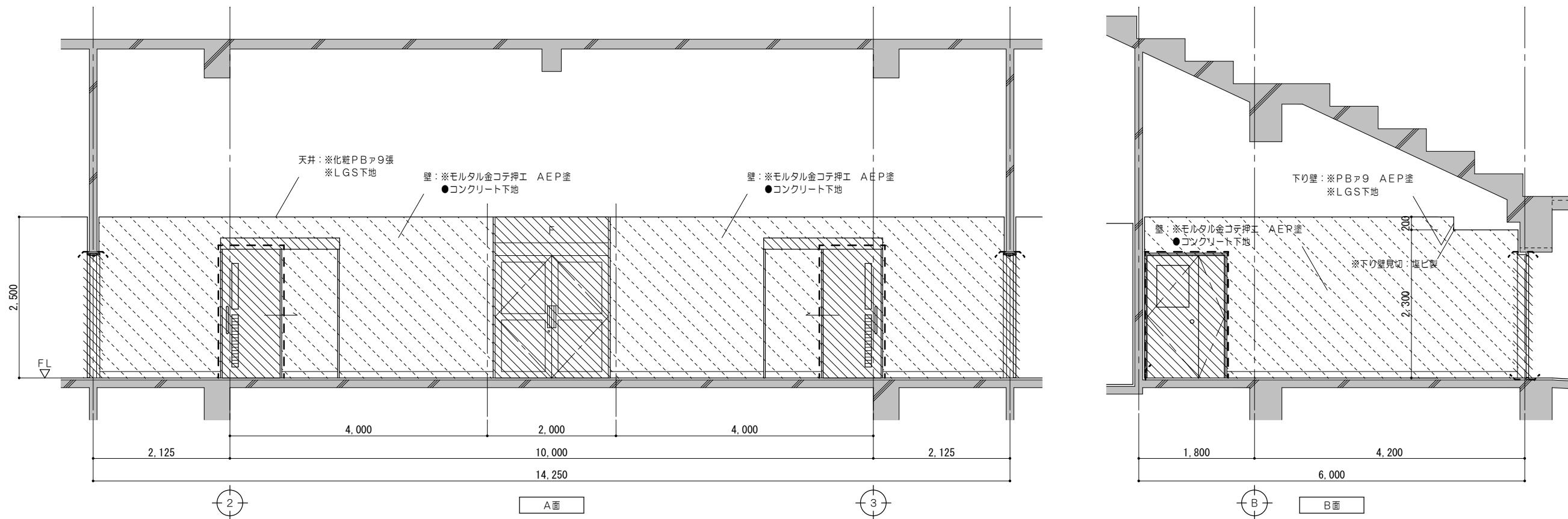
特 記 事 項																			
				 <b>株式会社 前野建築設計</b> 管理建築士 一級建築士 第320204号 前野 将輝						一級建築士事務所 三重県知事登録 第1-699号 <b>前野建築設計</b> 代表設計者 一級建築士 第30204号 前野 将輝 設計担当 一級建築士 第307846号 三橋 五百子 設計担当 一級建築士 第378328号 加藤 早妃 設計担当 一級建築士 第360917号 前田 祐作 設計担当 一級建築士 第320204号 前野 将輝			法適合確認    			工事名称 <b>海浜公園内陸上競技場改修工事</b> 図面名称 <b>【⑦スタンド棟】改修前 1階展開図No.8 (更衣室1・A2:1/50 シャワー室)</b>			設計日







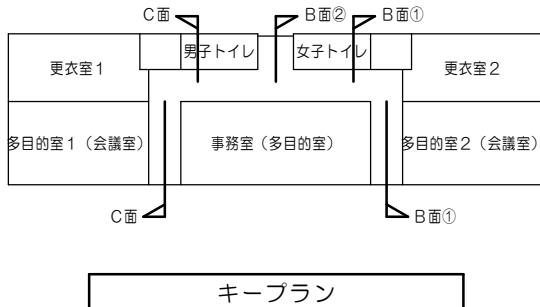
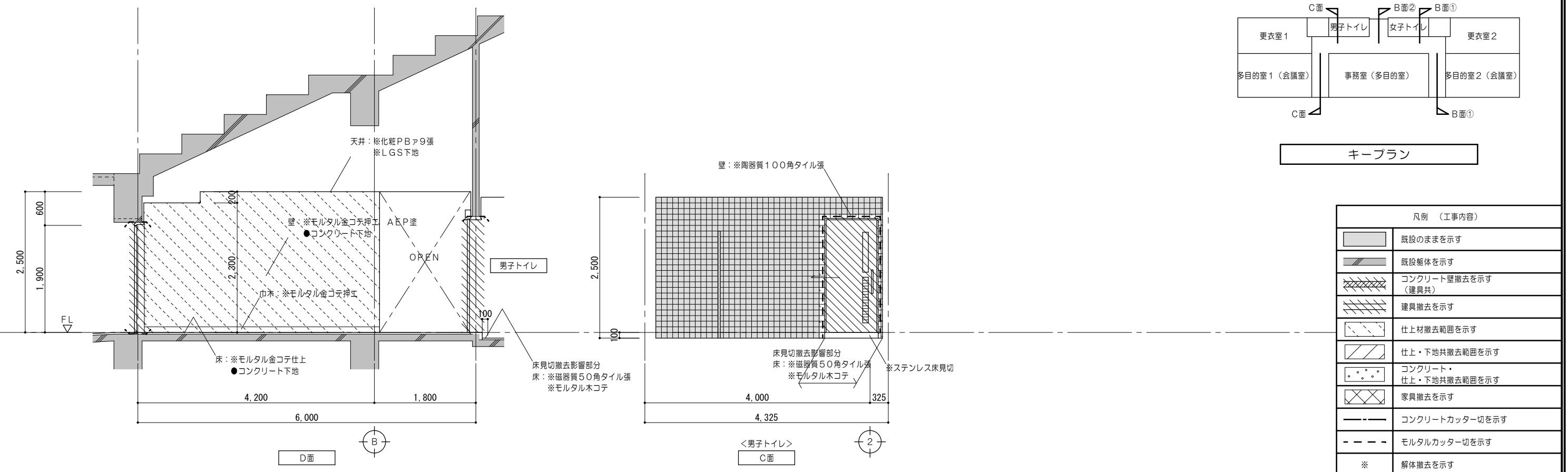
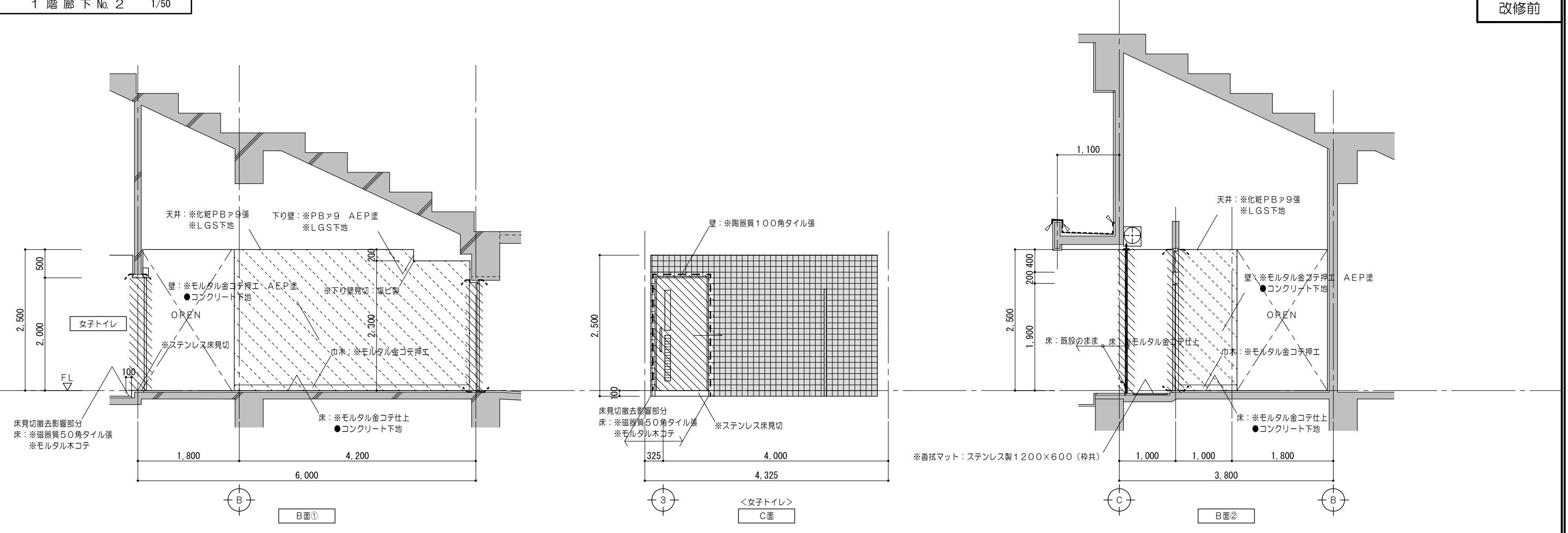
凡例（工事内容）	
■	既設のままを示す
▨	既設躯体を示す
▨▨	仕上材新設範囲を示す
▨▨▨	仕上・下地共新設範囲を示す
▨▨▨▨	仕上・下地・コンクリート新設範囲を示す
△	シーリングを示す
●	既設のままを示す
仕上凡例	
F30	床：ビニール床シートア2.0張 モルタル金コテ仕上
F31	床：磁器質50角タイル張 FRP防水 モルタル木コテ押工
BB30	巾木：モルタル金コテ仕上 H=100
W30	壁：モルタル金コテ押工 E.P塗 既設コンクリート下地
W31	壁：陶器質100角タイル張 FRP防水 モルタル木コテ押工
C30	天井：化粧P.Bア9.5張 LGS下地
C33	天井：ケイカル板ア6 E.P塗 LGS下地



凡例 (工事内容)	
■	既設のままを示す
▨	既設軸体を示す
▨▨▨	コンクリート壁撤去を示す (建具共)
▨▨	建具撤去を示す
▨▨▨	仕上材撤去範囲を示す
▨▨▨	仕上・下地共撤去範囲を示す
○○○	コンクリート・ 仕上・下地共撤去範囲を示す
××	家具撤去を示す
— — —	コンクリートカッタ一切を示す
- - -	モルタルカッタ一切を示す
※	解体撤去を示す
●	既設のままを示す

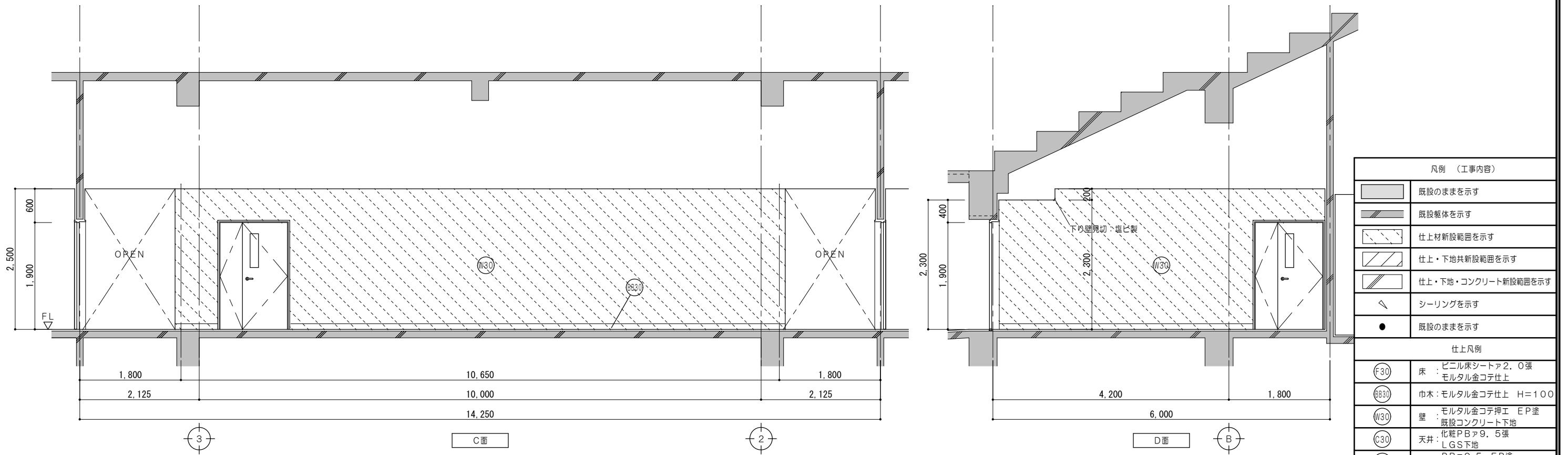
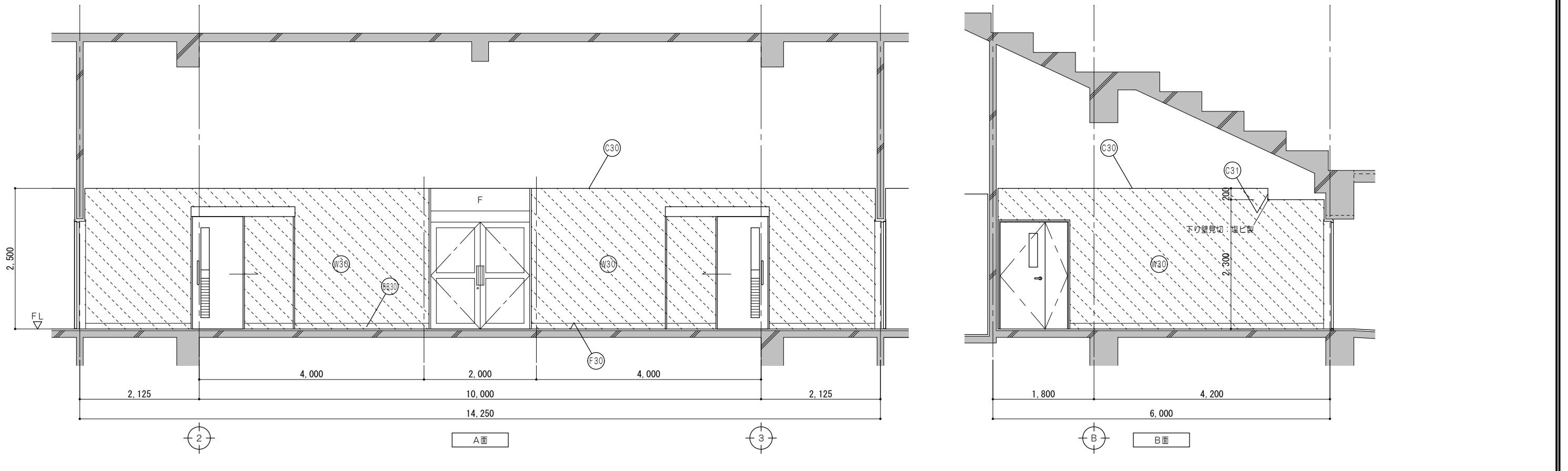
特 記 事 項					一級建築士事務所 三重県知事登録 第1-699号 <b>株式会社 前野建築設計</b> 管理建築士 一級建築士 第320204号 前野 将輝	代表設計者 一級建築士 第320204号 前野 将輝	設計担当 一級建築士 第307846号 三橋 五百子	設計担当 一級建築士 第378328号 加藤 早妃	設計担当 一級建築士 第360917号 前田 祐作	設計担当 法適合確認 伊藤 検査 三橋 内閣 神野	工事名称 海浜公園内陸上競技場改修工事			設計日
										図面名称 【⑦スタンド棟】改修前 1階展開図No. 12 (1階廊下No. 1)				

縮尺  
A2:1/50  
A3:1/71  
(原図:A2)



凡例 (工事内容)	
■	既設のままを示す
▨	既設躯体を示す
▨▨▨	コンクリート壁撤去を示す (建具共)
▨▨	建具撤去を示す
▨▨▨	仕上材撤去範囲を示す
▨▨▨	仕上・下地共撤去範囲を示す
○○○	コンクリート・ 仕上・下地共撤去範囲を示す
×××	家具撤去を示す
—	コンクリートカッター切を示す
- - -	モルタルカッター切を示す
*	解体撤去を示す
●	既設のままを示す

特 記 事 項	一級建築士事務所 三重県知事登録 第1-699号				代表設計者 一級建築士 第320204号 前野 将輝	設計担当 一級建築士 第307846号 三橋 五百子	設計担当 一級建築士 第378328号 加藤 早妃	設計担当 一級建築士 第360917号 前田 祐作	法適合確認	作間 廊下	検査 廊下	工事名称 海浜公園内陸上競技場改修工事			設計日
	管理建築士	一級建築士	第320204号	前野 将輝						【7】スタンド棟	改修前	1階展開図No.13 (1階廊下No.2)	A2:1/50 A3:1/71		

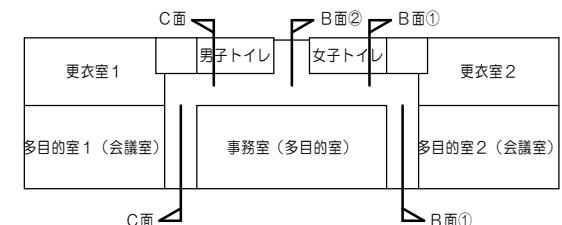
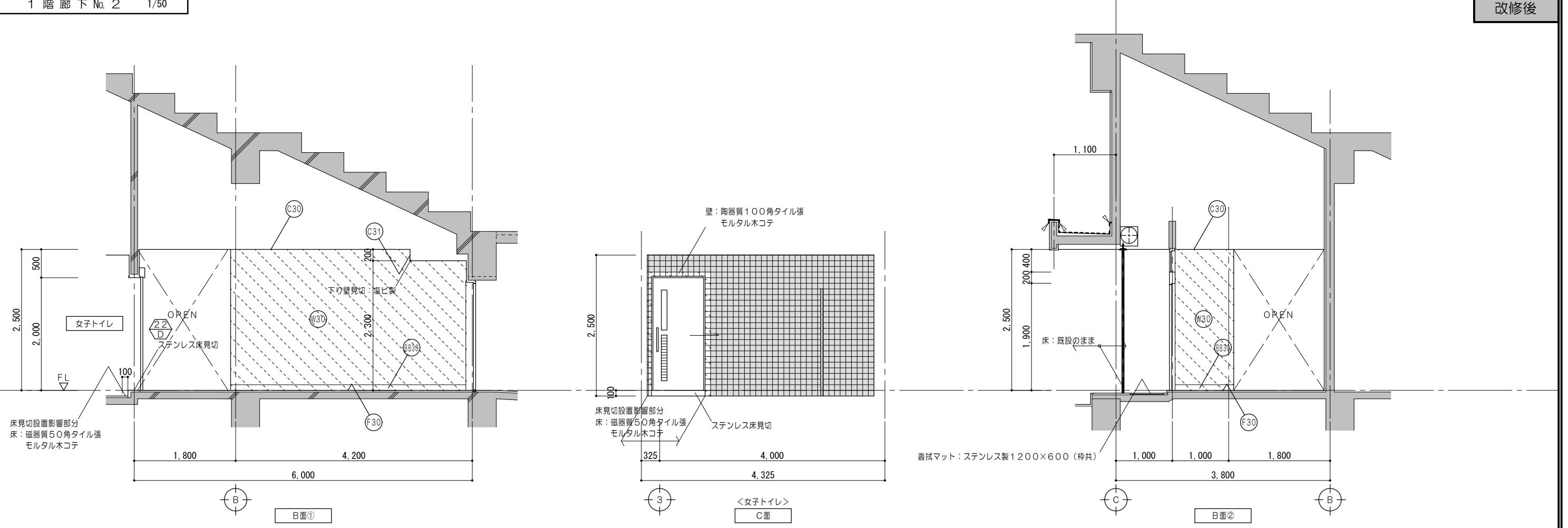


凡例（工事内容）	
既設のままを示す	
既設躯体を示す	
仕上材新設範囲を示す	
仕上・下地共新設範囲を示す	
仕上・下地・コンクリート新設範囲を示す	
△	シーリングを示す
●	既設のままを示す

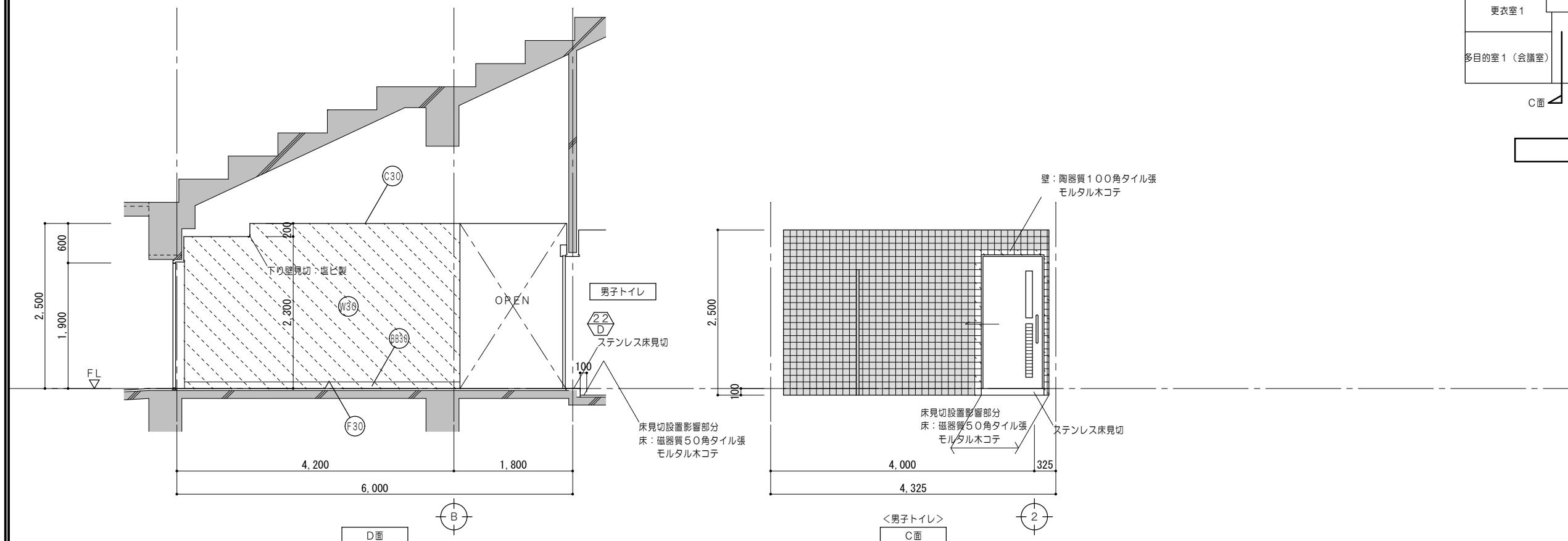
  

仕上凡例	
F30	床：ビニル床シート2.0張 モルタル金コテ仕上
B30	巾木：モルタル金コテ仕上 H=100
W30	壁：モルタル金コテ押工 EP塗 既設コンクリート下地
C30	天井：化粧PBア9.5張 LGS下地
C31	天井：PBア9.5 EP塗 LGS下地

特 記 事 項	一級建築士事務所 三重県知事登録 第1-699号			代表設計者 一級建築士 第320204号 前野 将輝	設計担当 一級建築士 第307846号 三橋 五百子	設計担当 一級建築士 第378328号 加藤 早妃	設計担当 一級建築士 第360917号 前田 祐作	法適合確認 検査 結果 報告書	工事名称 海浜公園内陸上競技場改修工事			設計日
	管理建築士	一級建築士	第320204号 前野 将輝						図面名称 【⑦スタンド棟】改修後 (1階廊下No.1)	縮尺 A2:1/50 A3:1/71	図面番号 A112 (原図:A2)	



キープラン



凡例 (工事内容)	
	既設のままを示す
	既設躯体を示す
	仕上材新設範囲を示す
	仕上・下地共新設範囲を示す
	仕上・下地・コンクリート新設範囲を示す
	シーリングを示す
	既設のままを示す
仕上凡例	
	床 : ビニル床シートア2.0張 モルタル金コテ仕上
	巾木 : モルタル金コテ仕上 H=100
	壁 : モルタル金コテ押工 E P塗 既設コンクリート下地
	天井 : 化粧PBA9.5張 LGS下地
	天井 : PBA9.5 E P塗 LGS下地

特 記 事 項	

1

一級建築士事務所 三重県知事登録 第1-699号  
株式会社 前野建築設計  
管理建築士 一級建築士 第320204号 前野 将輝

代表設  
一級建  
第32020

設計  
一級建築  
字第307

担当  
建築士  
846号

設  
一  
第

會計担当  
級建築士  
360917号

設計担当

法適合確認

作図 加藤 檜岡

工事名称  
海浜公園  
図面名称

園內陸上競技

支場改修工事

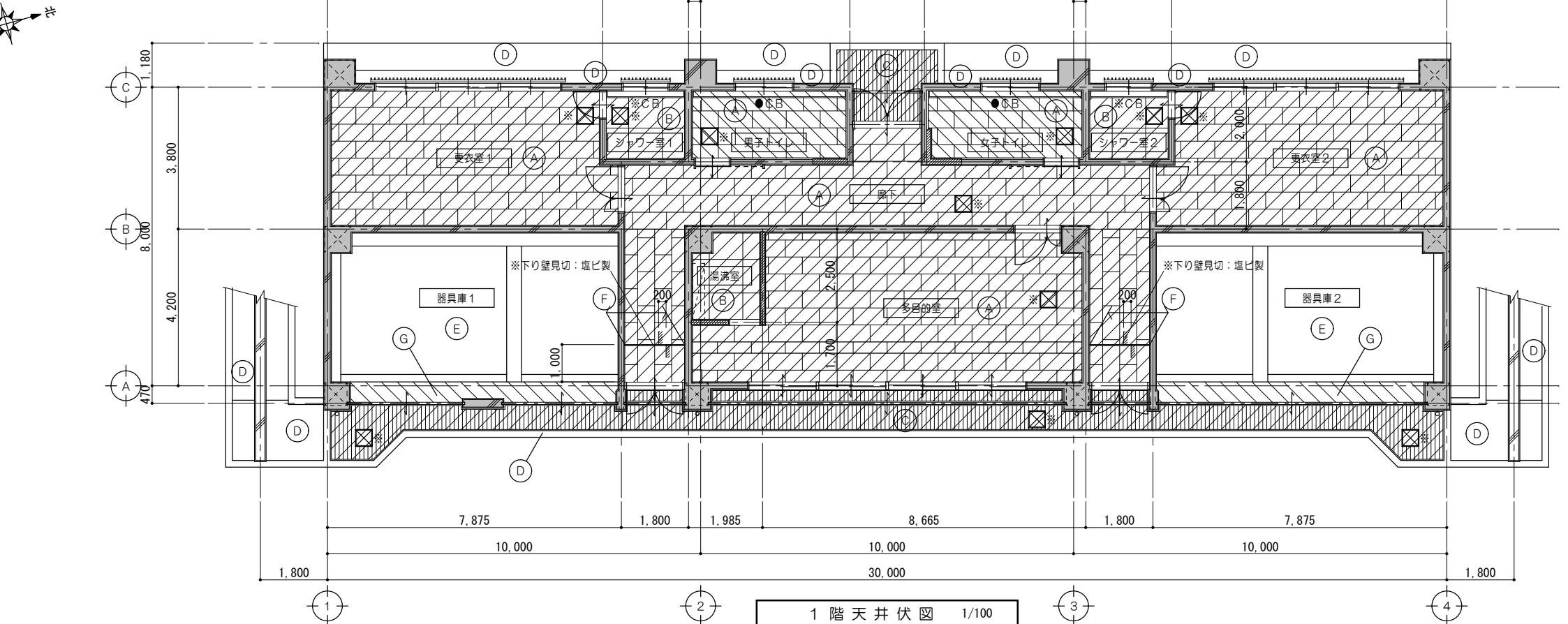
此页留空

17

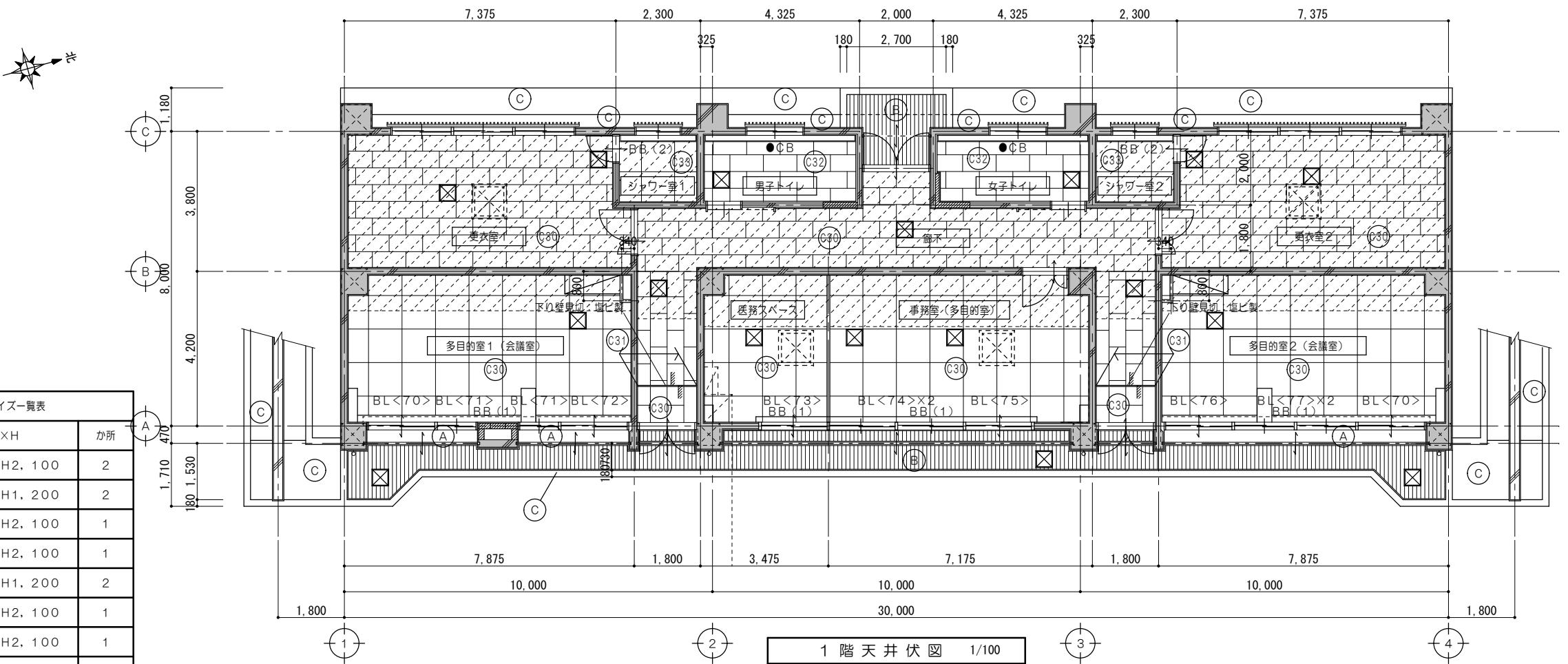
縮 尺

設計日  
図面番号

改修前



改修後



番号	W×D	か所
1	950×950	4

設計日

縮尺 A2:1/100  
A3:1/141

図面番号 A114  
(原図:A2)

ブラインド サイズ一覧表		
符号	W×H	か所
BL<70>	W2,020×H2,100	2
BL<71>	W1,260×H1,200	2
BL<72>	W1,950×H2,100	1
BL<73>	W1,970×H2,100	1
BL<74>	W1,815×H1,200	2
BL<75>	W2,040×H2,100	1
BL<76>	W1,900×H2,100	1
BL<77>	W1,700×H1,200	2

特記事項	会社名			会社名	会社名	会社名	会社名	会社名	会社名
	株式会社 前野建築設計	代表設計者	一級建築士 第320204号 前野 将輝	設計担当	一級建築士 第307846号 三橋 五百子	設計担当	一級建築士 第378328号 加藤 早妃	設計担当	法適合確認
	管理建築士 一級建築士 第320204号 前野 将輝								



一級建築士事務所 三重県知事登録 第1-699号  
株式会社 前野建築設計  
管理建築士 一級建築士 第320204号 前野 将輝

代表設計者  
一級建築士  
第320204号  
前野 将輝

設計担当  
一級建築士  
第307846号  
三橋 五百子

設計担当  
一級建築士  
第378328号  
加藤 早妃

設計担当  
一級建築士  
第360917号  
前田 祐作

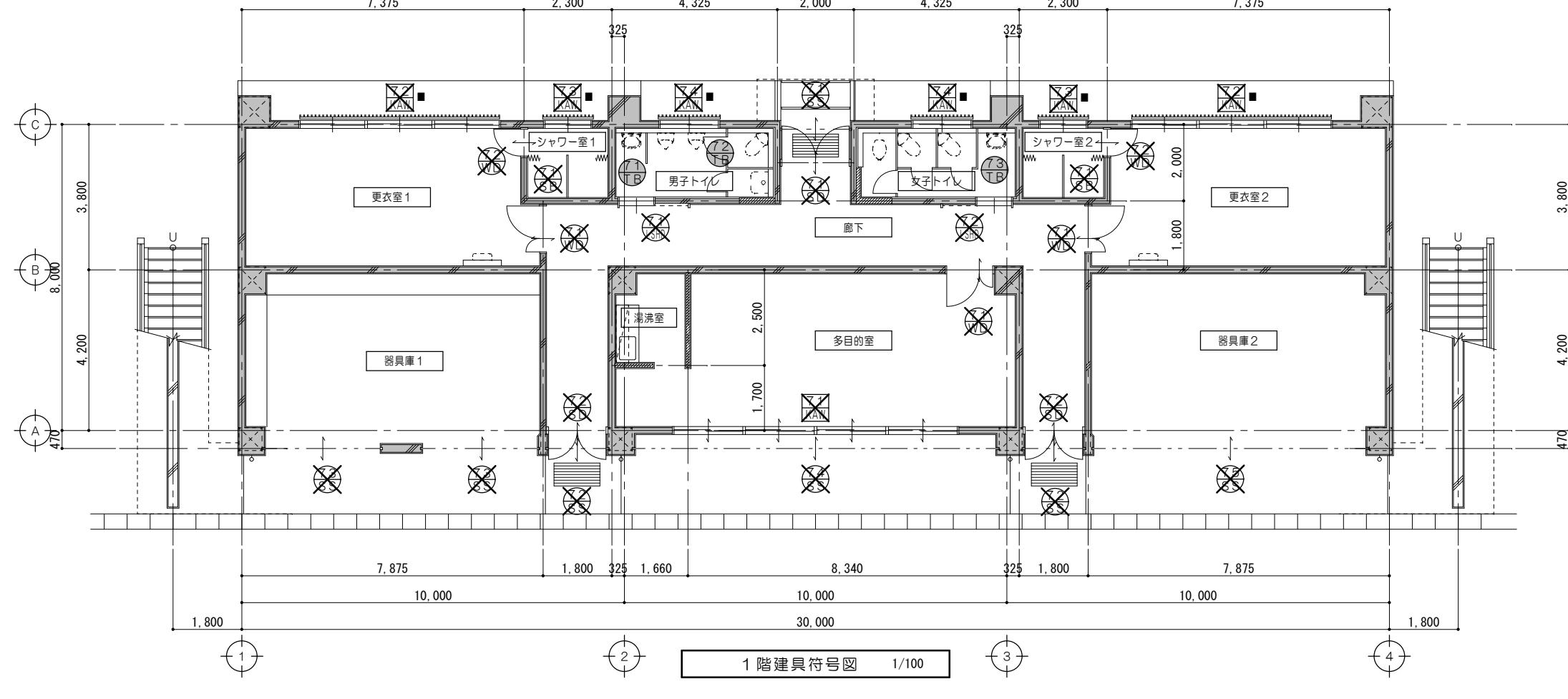
法適合確認  
○

会員登録  
会員登録  
会員登録  
会員登録

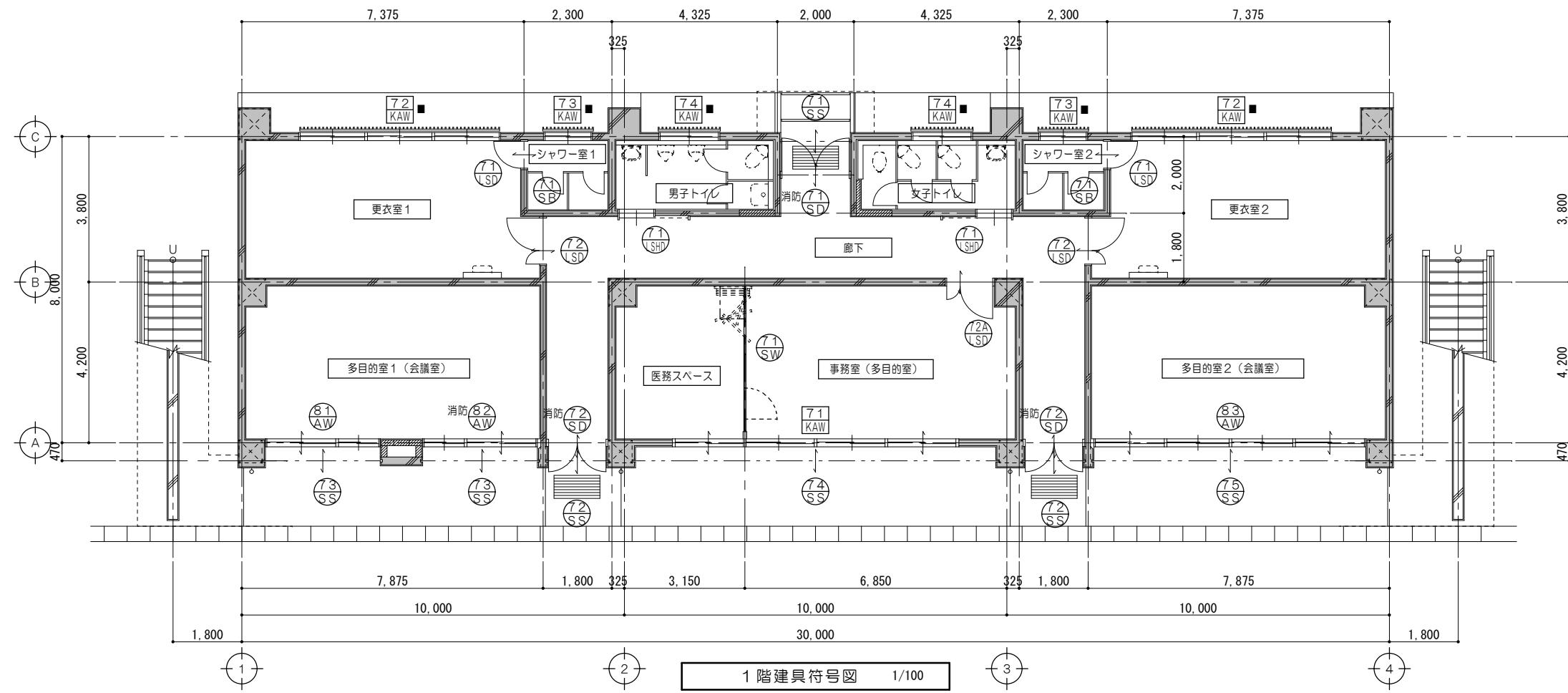
工事名称  
海浜公園内陸上競技場改修工事

図面名称  
【⑦スタンド棟】改修前 改修後 1階天井伏図

改修前



改修後



※誘導灯を設置する建具は避難方向へ鍵を用いず手動開放可能。

特 記 事 項	一級建築士事務所 三重県知事登録 第1-699号 株式会社 前野建築設計 管理建築士 一級建築士 第320204号 前野 将輝			代表設計者 一級建築士 第320204号 前野 将輝	設計担当 一級建築士 第307846号 三橋 五百子	設計担当 一級建築士 第378328号 加藤 早妃	設計担当 一級建築士 第360917号 前田 祐作	法適合確認 伊藤 検査 三橋	工事名称 海浜公園内陸上競技場改修工事 図面名称 【⑦スタンド棟】建具符号図、建具表	設計日
	A115 (原図:A2)	A3:1/71, 141	A2:1/50, 100							

符号名称数量	4連引違アルミサッシ（建具枠残置）	1	3連引違アルミサッシ（建具枠残置）	2
姿図				
見込硝子	70 上部：フレートワイアーア6.8 下部：ラフワイアーア6.8		70 ラフワイアーア6.8	
仕上	アルミ		アルミ	
金物	クレセント、戸車、アングルピース、アルミ額縁（三方）、付属金物一式		クレセント、戸車、アングルピース、水切、アルミ額縁、付属金物一式	
室名	多目的室		更衣室1、更衣室2	
符号名称数量	ガラリ付引違アルミサッシ（建具枠残置）	2	ガラリ付引違アルミサッシ（建具枠残置）	2
姿図				
見込硝子	70 ラフワイアーア6.8	70 ラフワイアーア6.8	100 ランマ部：フレートワイアーア6.8 ドア部：ラフワイアーア6.8	100 ランマ部：フレートワイアーア6.8 ドア部：ラフワイアーア6.8
仕上	アルミ	アルミ	合成樹脂調合ペイント2種塗	合成樹脂調合ペイント2種塗
金物	クレセント、戸車、アングルピース、水切、アルミ額縁、付属金物一式	クレセント、戸車、アングルピース、水切、アルミ額縁、付属金物一式	シリンドラー錠、フロアヒンジ、フランス落シ、ステンレス沓摺、ステンレス手引、付属金物一式	シリンドラー錠、フロアヒンジ、フランス落シ、ステンレス沓摺、ステンレス手引、付属金物一式
室名	シャワー室1、シャワー室2	男子トイレ、女子トイレ	廊下	廊下
符号名称数量	手動式軽量スチールシャッター	1	手動式軽量スチールシャッター	2
姿図				
見込硝子				
仕上	カラー鋼板 スラットア0.8	カラー鋼板 スラットア0.8	カラー鋼板 スラットア0.8	
金物	三方枠、シャッターケース（天井内）、付属金物一式	三方枠、シャッターケース（天井内）、付属金物一式	三方枠、シャッターケース（天井内）、付属金物一式	
室名	廊下	廊下	器具庫1	

符号名称数量	手動式軽量スチールシャッター	1	手動式軽量スチールシャッター	1
姿図				
見込硝子				
仕上	カラー鋼板 スラットア0.8		カラー鋼板 スラットア0.8	
金物	三方枠、シャッターケース(天井内)、付属金物一式		三方枠、シャッターケース(天井内)、付属金物一式	
室名	多目的室		器具庫2	
符号名称数量	片引軽量スチールハンガードア(外付タイプ)	2	親子開キ木製フラッシュ戸	3
姿図				
見込硝子	枠 300 扉 40 型ガラスア4	40	スリガラスア3	40 スリガラスア3
仕上	鋼板 焼付塗装		両面シナ合板フラッシュア6 OP塗装	両面シナ合板フラッシュア6 OP塗装
金物	自閉制御装置、エアダンパー、大型引手、ガイドローラー、スチール三方枠(焼付塗装)、付属金物一式		丁番、DC、シリンドラー錐、握り玉、フランス落シ、付属金物一式	丁番、DC、シリンドラー錐、握り玉、付属金物一式
室名	男子トイレ、女子トイレ		更衣室1、更衣室2、多目的室	シャワー室1、シャワー室2
符号名称数量	シャワーブース	2		
姿図				
見込硝子	40			
仕上	ベニヤフラッシュ			
金物	アルミ笠木、カーテンレール、付属金物一式			
室名	シャワー室1、シャワー室2			

## 新設建具表 No. 1

1/50

符号名称数量	71 KAW 4連引違アルミサッシ(カバー工法)	1	72 KAW 3連引違アルミサッシ(カバー工法)	2
姿図				
見込硝子	70 強化ガラスア6(飛散防止フィルム張)		70 強化型ガラスア4	
仕上	アルミ陽極酸化塗装皮膜		アルミ陽極酸化塗装皮膜	
金物	クレセント、戸車、アングルピース、ステンレス網戸、アルミ額縁(三方)、サッシ取合加工(H1855)、付属金物一式		クレセント、戸車、アルミ額縁、ステンレス網戸、水切、タテ面格子、付属金物一式	
室名	事務室(多目的室)～医療スペース		更衣室1、更衣室2	
符号名称数量	73 KAW ガラリ付引違アルミサッシ(カバー工法)	2	74 KAW ガラリ付引違アルミサッシ(カバー工法)	2
姿図				
見込硝子	70 強化型ガラスア4		70 強化型ガラスア4	
仕上	アルミ陽極酸化塗装皮膜		アルミ陽極酸化塗装皮膜	
金物	クレセント、戸車、アルミ額縁、ステンレス網戸、水切、タテ面格子、付属金物一式		クレセント、戸車、アルミ額縁、ステンレス網戸、水切、タテ面格子、付属金物一式	
室名	シャワー室1、シャワー室2		男子トイレ、女子トイレ	
符号名称数量	81 AW 2連引違アルミサッシ	1	82 AW 2連引違アルミサッシ	1
姿図				
見込硝子	70 強化ガラスア6(飛散防止フィルム張)		70 強化ガラスア5(飛散防止フィルム張)	
仕上	アルミ陽極酸化塗装皮膜		アルミ陽極酸化塗装皮膜	
金物	クレセント、戸車、アルミ額縁、ステンレス網戸、水切、付属金物一式		クレセント、戸車、アルミ額縁、ステンレス網戸、水切、付属金物一式	
室名	多目的室1(会議室)		多目的室2(会議室)	
符号名称数量	83 AW 4連引違アルミサッシ	1		
姿図				
見込硝子	70 強化ガラスア6(飛散防止フィルム張)		70 強化ガラスア6(飛散防止フィルム張)	
仕上	アルミ陽極酸化塗装皮膜		アルミ陽極酸化塗装皮膜	
金物	クレセント、戸車、アルミ額縁、ステンレス網戸、水切、付属金物一式		クレセント、戸車、アルミ額縁、ステンレス網戸、水切、付属金物一式	
室名	多目的室1(会議室)		多目的室2(会議室)	

## 新設建具表 No. 2

1/50

符号名称数量	(71) SS 手動式軽量スチールシャッター	1	(72) SS 手動式軽量スチールシャッター	2	(73) SS 手動式軽量スチールシャッター	2	
姿図							
見込硝子							
仕上	カラー鋼板 スラットA0.8(高耐食鋼板仕様)		カラー鋼板 スラットA0.8(高耐食鋼板仕様)		カラー鋼板 スラットA0.8(高耐食鋼板仕様)		
金物	三方枠、耐風形ガイドレール(SUS)、SUS製座板、付属金物一式 シャッターケース(天井内)		三方枠、耐風形ガイドレール(SUS)、SUS製座板、付属金物一式 シャッターケース(天井内)		三方枠、耐風形ガイドレール(SUS)、SUS製座板、付属金物一式 シャッターケース(天井内)		
室名	廊下		廊下		多目的室1(会議室)		
符号名称数量	(74) SS 手動式軽量スチールシャッター	1	(75) SS 手動式軽量スチールシャッター	1			
姿図							
見込硝子							
仕上	カラー鋼板 スラットA0.8(高耐食鋼板仕様)		カラー鋼板 スラットA0.8(高耐食鋼板仕様)				
金物	三方枠、耐風形ガイドレール(SUS)、SUS製座板、移動式中柱(高耐風圧タイプ)、 シャッターケース(天井内)、付属金物一式		三方枠、耐風形ガイドレール(SUS)、SUS製座板、移動式中柱(高耐風圧タイプ)、 シャッターケース(天井内)、付属金物一式				
室名	事務室(多目的室)		事務室(多目的室)				
符号名称数量	(76) SW スライディングウォール	1	(77) SS 片開き軽量スチールドア	2	(78) SS (72A) USD 親子開き軽量スチールドア	72 : 2 72A : 1	
姿図							*更衣室2は反転 *多目的室のみステンレス巻揚
見込硝子	50						
仕上	亜鉛メッキ鋼板A0.5 焼付塗装(充填材:ペーパーコア)		化粧鋼板A0.6 焼付塗装		化粧鋼板A0.6 焼付塗装		
金物	ハンガーレール、ランナー、ケースハンドル、レール取付鉄骨下地、一方枠:亜鉛めっき鋼板A0.5焼付塗装、付属金物一式		レバーハンドル、DC、丁番、スチール三方枠(焼付塗装)、戸当り、 シリンドラー錠(内部サムターン)、付属金物一式		レバーハンドル、DC、丁番、スチール三方枠(焼付塗装)、戸当り、 シリンドラー錠(内部サムターン)、付属金物一式		
室名	事務室(多目的室)		シャワー室1、シャワー室2		更衣室1、更衣室2、多目的室		

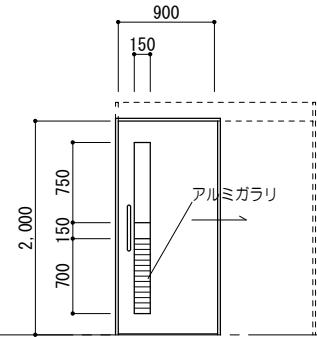
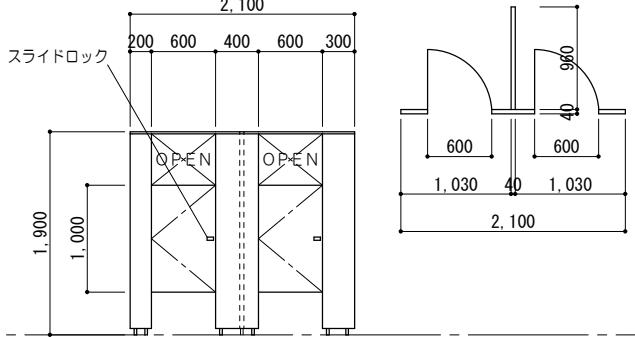
特記事項

会社	株式会社 前野建築設計	代表設計者	一級建築士 第320204号 前野 将輝	設計担当	一級建築士 第307846号 三橋 五百子	設計担当	一級建築士 第378328号 加藤 早妃	設計担当	一級建築士 第360917号 前田 祐作	法適合確認	会員登録 アカウント登録 検査 三橋	工事名称 海浜公園内陸上競技場改修工事 図面名称 【⑦スタンド棟】新設建具表No.2	設計日
管理建築士	一級建築士 第320204号 前野 将輝	監査	監査	監査	監査	監査	監査	監査	監査	監査	監査	監査	監査

縮尺  
A2:1/50  
A3:1/71  
(原図:A2)

## 新設建具表 No. 2

1/50

符号名称数量	(71) SHD 片引軽量スチールハンガードア(外付タイプ)	2	(71) SB シャワーブース	2	
姿図		※女子トイレは反転		※シャワー室2は反転	
見込硝子	枠 300 扉 40 強化型ガラスア4	40			
仕上	化粧鏡板ア0.6 焼付塗装	高圧メラミン樹脂化粧板(芯材:発泡ポリプロピレン充填)			
金物	自閉制御装置、エアダンパー、大型引手、ガイドローラー、スチール三方枠(焼付塗装仕上)、付属金物一式	アルミ笠木、ステンレスサポート、スライドロック、戸当り、脚金物、付属金物一式			
室名	男子トイレ、女子トイレ	シャワー室1、シャワー室2			
符号名称数量					
姿図					
見込硝子					
仕上					
金物					
室名					
符号名称数量					
姿図					
見込硝子					
仕上					
金物					
室名	事務室(多目的室)				

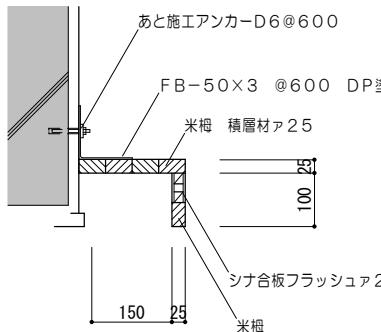


各部詳細図 No. 2

25  
D ブラインドBOX(1) 詳細図

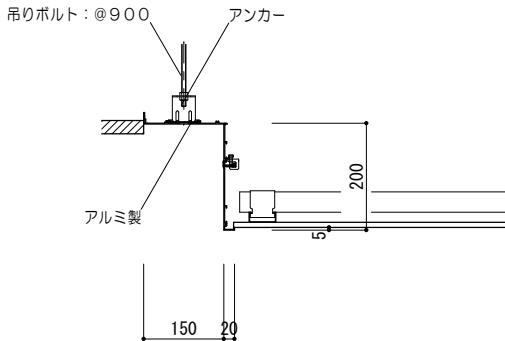
1/10

※見え掛け木部：保護シート張  
見え隠れ鉄部：防錆塗装



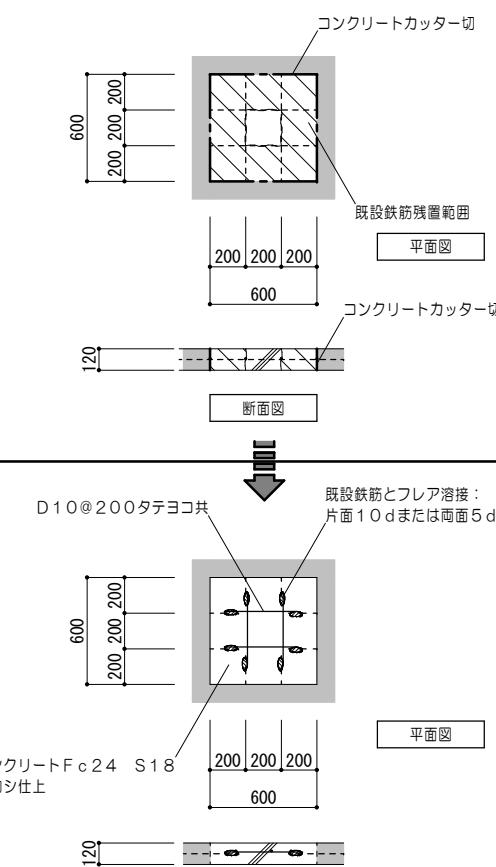
26  
D ブラインドBOX(2) 詳細図

1/10



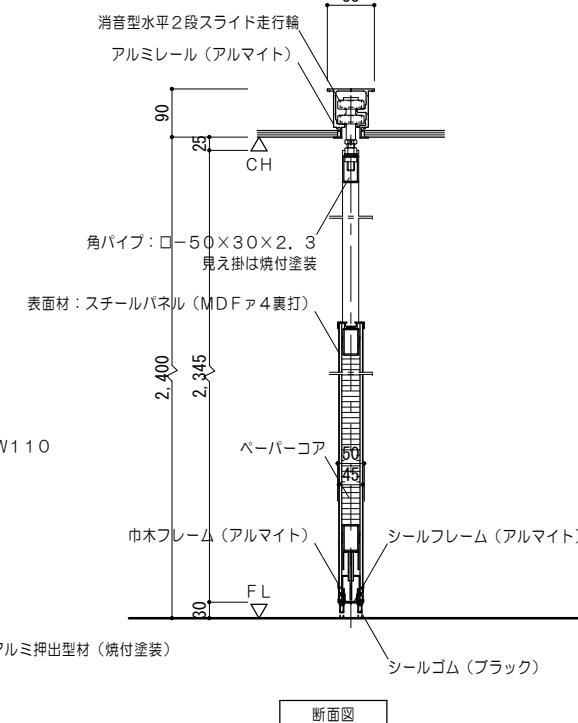
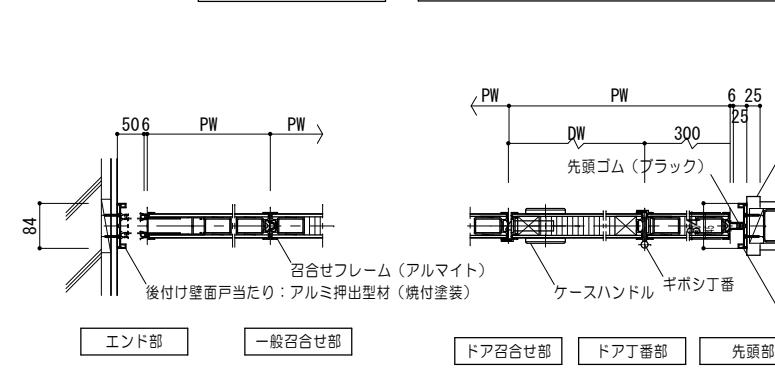
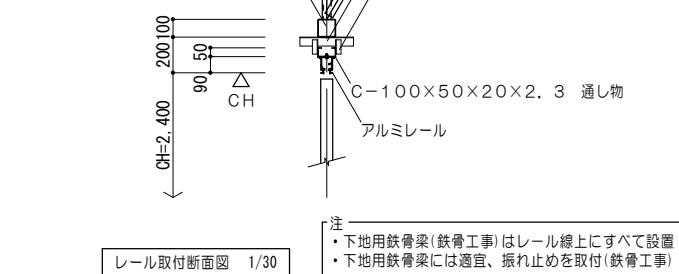
28 土間コンクリート改修詳細図

1/30



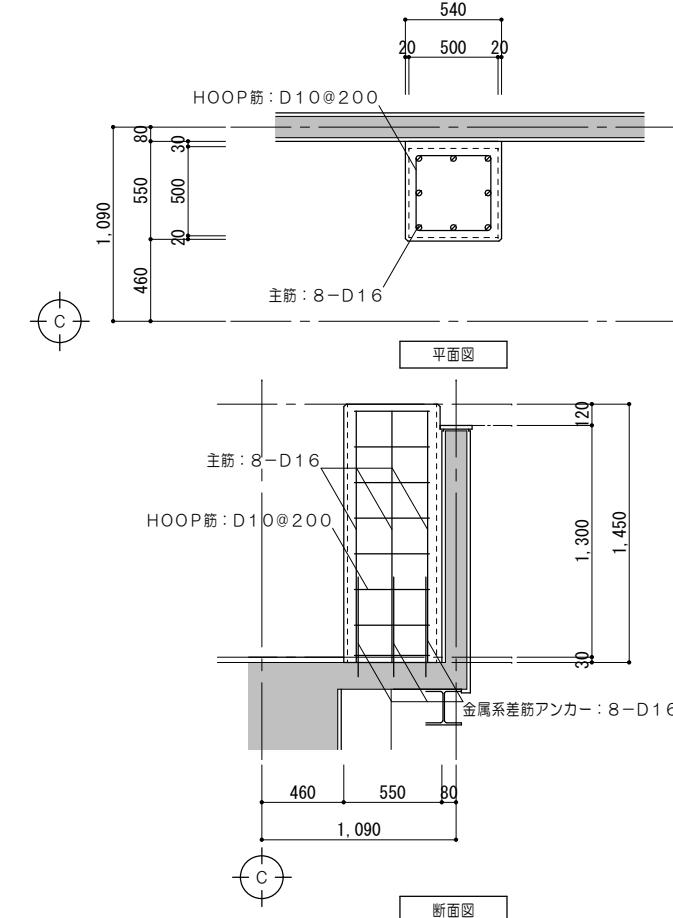
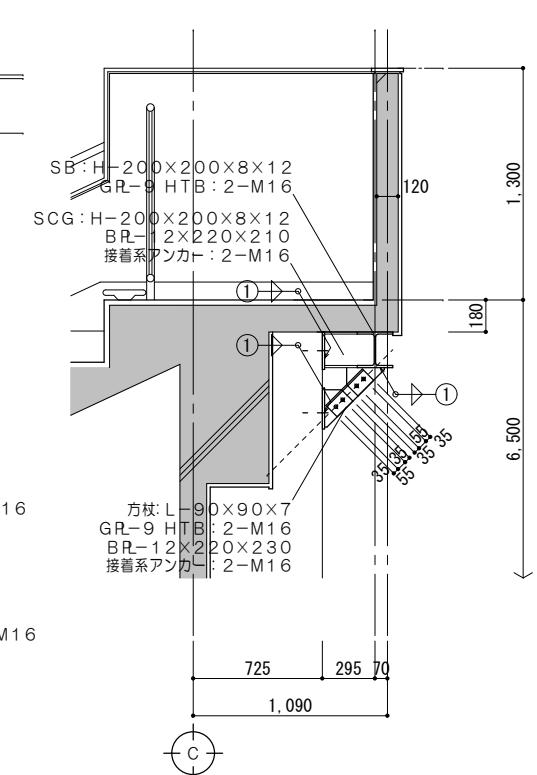
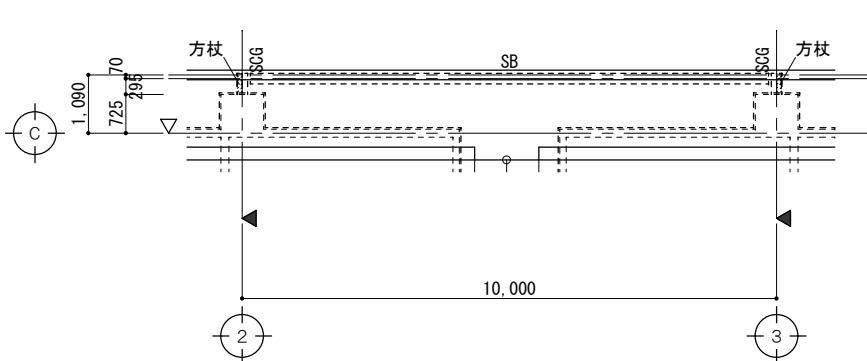
## スライディングウォール詳細図

1/50、10



28  
D 土間コンクリート改修詳細図

1/30



特 記 事 項			一級建築士事務所 三重県知事登録 第1-699号		代表設計者	設計担当	設計担当	設計担当	設計担当	法適合確認	作図	工事名称	設計日
		株式会社 <b>前野建築設計</b>	一級建築士	一級建築士							加藤	海浜公園内陸上競技場改修工事	
		管理建築士 第320204号 前野 将輝	第320204号	第307846号	前野 将輝	一級建築士	一級建築士	一級建築士	一級建築士		樺田		
		三橋五百子	第378328号	第360917号	三橋五百子	前野 将輝	前野 将輝	前野 将輝	前野 将輝		前田祐作		